滿洲日報
十二月二十一日發行
昭和八年十二月二十一日　　夕刊　　（日曜日）　　第九千八百八十五號　（一）

五相會議で決定せる國防・外交國策の大綱

外相けふ臨時閣議に報告

【東京二十一日發國通】五相會議で決定せる外交國防政策の具體的問題については各相間に容易に意見の一致を見ざるによりこれ等の點は將來關係各省の事務當局の折衝に任せる事にし、大要左の點についてのみ現内閣の時局對策を根本主義として決定するに至つた、よつて二十一日の臨時閣議では今回の會議における主管大臣として廣田外相より五相會議の決定要項として特に口頭を以て報告する事となつたが、右報告の準備のため作成せる覺書の内容は次の如きものである

基本綱要

帝國政府は滿洲事變後國際聯盟脱退を契機として對外關係頗る緊張し、加ふるに世界經濟會議の結果は世界經濟帝國主義の對立を激化せしめ、ドイツの軍縮會議、國際聯盟脱退は更に現下の客觀情勢の險惡化に拍車を加へつゝあり、かゝる情勢裡に來る一九三五年を迎へる帝國としては對米、對支、對蘇の關係に極めて重大な覺悟をせざる可らざる現狀にある、依つて現内閣としてはかくの如き重大時局に處し對外對内的に充分なる對策を樹立しおくの必要を痛感し、外交、國防の基調として和戰兩樣に備へる平和的外交、軍備充實策を確立せる次第である

對米政策

極東におけるアメリカの地位に鑑みるも、又來るべき一九三五年の第二回華府會議における海軍軍縮問題と關聯してみるも我國はアメリカとの關係調整に最も力を注ぐべきである、卽ち我國はアメリカに對し外交上においては從來の關係を一切淸算し軍事上においてはアメリカより脅威を受けざる程度の勢力保持の原則を確立しおく事は我國の極東における地位を自動的に安定せしめる事となるものである

對蘇政策

ソ聯邦は無軌道的革命外交に終始し且つ現在世界優秀の軍備を擁して常にわが共同防衛同盟國たる滿洲國を脅威しつゝある實情に鑑み、我國としては内に充分なる陸軍々備を備へ、外は飽くまで冷靜なる待機をさりつゝ、兩國の間の懸案解決處理し以て國交調整方針をさるべきである

對支政策

滿洲事變以來極度に惡化せる對支關係も北支停戰協定以來漸次その空氣緩和せられつゝあるも、對日政策轉向を承認すべき具體的事實は未だ認められざるを以て容易に樂觀を許さざるも、今後は兩國の親善促進政策をとる必要がある、而して右政策は對米、對蘇政策の遂行に伴つてはじ目的を達し得られるものである

對英政策

イギリスと我國との關係は世界經濟不況の深刻化につれ世界各市場において貿易競爭の激化となり、ひいて兩國關係も險惡となりつゝあるが、極東におけるイギリス勢力の利用について遺憾なき方策をさるべきである、イギリスの傳統的極東政策は日米兩國勢力の二分主義をさりつゝあるを以て

其他

なほ右の他歐洲では佛、獨、白と極力友好關係を續くべきは勿論、印度、南洋、南亞及び中南米等我國にさり經濟的重要市場たる地域に對しては我經濟力を延長せしめんがため間斷なき政治工作を行ふ必要あり、現にオランダとの間に仲裁條約を締結調印しつゝあるが、今後更に政府としては積極的政治工作に意を用ひ各主要國との關係調整を間接的促進方策とすべきである

臨時閣議大綱を承認

【東京二十一日發國通】五相會議は回を重ねる事前後五回に及んで漸く根本國策の大綱について意見の一致を見て一段落をつげたので二十一日午前十時より首相官邸に臨時閣議を開會、全閣僚出席し、先づ首相より

刻下の帝國國際關係の重大性に鑑み政府としては之に對處する根本態度を考究決定しおく必要を痛感するを以て特に外交並びに國防に直接關係ある閣僚の間において協議を行ひ隔意なく意見の交換を遂げた結果、外交、國防に關する根本國策の大綱について完全なる意見の一致を見た次第である、五相會議の經過並びに結果については主管大臣たる外相より報告せしめ、之に關聯し藏相及び軍部大臣からも説明する事にしたから御聽取ありたし

と挨拶を述べ、更に國防に關聯する一般内政問題についても關係閣僚の間において今後協議を進められん事を望むと内政問題に關する關係閣僚會議を提議し、次いで外相より五相會議の經過報告、藏相、陸相、海相からも夫々關係事項について報告的説明を加へ、五相會議關係閣僚と他の閣僚との間において質問應答が行はれた後、五相會議の決定を異議なく承認した

政治經濟機構改革

永井拓相、意見書提示

【東京二十日發國通】二十日の閣議閉會に先だち永井拓相が堀切翰長を通じて首相に提示した國内問題に關する關係省會議開催の一資料としての意見書の趣旨は次の如きものである

思想問題　近時左右兩翼團體の示す議會政治否認の風潮は漸く強まらんとしてゐる、之を一掃するためには現在の政治及び經濟機構に一大改革を加へることである、之は勿論豫算を伴ふことであるから藏相とも充分協議せねばならぬ

日滿經濟提携　滿洲を舞臺とする背後の世界情勢を適確に認識した上、ブロック經濟の確立を期するため、植民地内地相互の經濟統制は固より日本と滿洲の統制經濟の調査を促進し、その實現を期すること

【東京二十日發國通】今日は内地の産業統制經濟の問題につき豫て首相にお話してゐたところを覺書にして、翰長の手許迄差出して來たに過ぎぬ、從つて國民經濟の根本に關するが如き重大政策に關してゞあれば、事前に若槻總裁や民政黨に對しても提示して協議すべきは勿論である

現狀一ケ年持續せば戰爭は避け難し

ドイツ脱退後の政局

【東京特電二十一日發】ジュネーヴよりの情報によるとドイツの聯盟、軍縮脱退後の歐洲諸國との關係は歩み寄りの形勢もなく佛、英、ベルギーはドイツが今までの政策を飽迄強行する場合、對獨賠償を決定したローザンヌ條約及英佛獨伊の協調を約せる四國條約が反古にならうと威してゐるロカルノ條約も失效となつたとの意見もあるが、解釋區々で一致しないが、ローザンヌ條約が反古になればドーズ案の復活を意味しドイツが同案による賠償支拂を拒絶すれば、佛及びベルギーがラインランド再占領の擧に出る危險がある、ドイツ今回の脱退には内政上の事情多分にあり、十一月二十日の總選擧でヒットラーが絶對多數を占めればヒットラーは聯盟、軍縮に復歸すべく妥協政策を採るに至らうとの樂觀説もあり、何れにしても現在の敵對狀態を持越せばこゝ一ケ年以内に戰爭は避け難いものと見られる、なほオーストリアも政治的、經濟的に頗る緊迫し何事か惹起される雲行である

廣田外相西下

【東京二十一日發國通】廣田外相は多難の五相會議も二十日一段落となり二十一日の臨時閣議で外交國策の説明も終り閣僚連が大演習陪觀のため福井縣下に赴き、中央は殆ど空となるので、この閑暇を利用して二十一日閣議終了後午後十時東京驛發列車で伊勢神宮桃山御陵、橿原神宮に就任奉告の參拜をなす爲西下し、二十三日歸京の豫定で、尙外相は歸京後宮中に參内陛下に拜謁し外交國策につき委曲奏上したる後西園寺公を訪問する事となつて居る

最近の歐洲各國は同盟關係復活努力

フランスの滿洲國承認論熱烈

駐佛滿鐵參事 坂本氏歸來談

在佛五ケ年滿鐵々道部パリ駐在員として活躍し、殊に滿洲事變後は聯盟總會日本代表を側面的に援けフランスに對する滿洲問題の眞相宣傳に努め、またフランスの對滿投資問題についてコテー一派と協議を重ねるなど、目覺ましい活躍をつゞけた滿鐵々道部參事坂本直道氏は、最近の滿洲事情調査視察を遂げ、更に對滿投資問題に關する滿鐵側の態度決定のため二十一日入港の奉天丸で歸連した、氏は語る

今度の歸滿は自分から願ひを出して歸つて來たので總裁に報告しなければならないことは山程ある、コテーが對滿投資について私に話をしたことは事實であるが、内容は今申し上げるわけには行かぬ、とにかくコテーは今フランス一流の大新聞を三つも經營し愛國運動にも相當力を注いでゐるが

對滿　投資に關しては非常な熱心さで、この秋から以上の三新聞で堂々と滿洲國承認論を主張するといつてゐたし、對滿投資の利益金に對してもこれの全額を日佛親善の資金に投じやうとする程の熱心さだ、ノーベル賞金を出してゐるノーベルなども對滿投資を熱心に考へてゐるドイツの聯盟脱退は私には解つてゐた、ドイツが軍備のエクオーリリーを要求する以上、フランスがそれを承認する筈がなく、ナチスとしてもさうなる限り聯盟を脱退しなければ國民に對するナチスの責任が果せなくなるのだ、然し兩國の軍備財力に大きな開きがある以上

戰爭　にはなるまい、とに角國際聯盟は日本の脱退で全く信用を落したが、今度で完全に無力なものとなり、歐洲の情勢も今や大戰前に歸つて各國の同盟關係が復活せんとする形勢にある、自分は聯盟總會には正式メンバーとして參加せず、歐洲各國を遊説して廻つた、日本の聯盟脱退は結果において歐洲各國の日本に對する信頼と尊敬を生ぜしめることゝなつた、フランス政界は「日本は信ずることは必ず斷行する國家である」といふことを知つて急に議會では政府に對し「なぜ滿洲事件の眞相を詳しく知らせぬか」と政府攻擊を始めた程である、要するにフランスでは外務省系とソシアリストとが日本に反對でその他の團體政黨は大體日本を支持し殊に國民は眞向から日本に

好感　を持つてゐる、卽ち現外相のボンクール氏は、ブリアン系の人で、ブリアンが聯盟至上主義者であるから、自然日本に反對してゐるのであるが、聯盟の沒落はいづれボンクール氏の失脚を招くことにならう、去る五月も議會のメンバー有志が日佛親善委員會を作つたが、これなど相當有力な人が入つてなりフランスの一つの動きをはつきりと顯はしてゐる、歐洲の關税障壁がます〳〵高くなつてゐるのは事實だがフランスはその關税を各國に對して一律とした事を後悔してゐる、今御承知の如くフランスはイギリスと全く利害相反した立場にあるが、日本などには特惠關税を設けるべきであるとの意見が有力だ、一九三五年後の日本が、滿洲國がどうなるだらうかそれを歐洲にゐる私達は一番心配してゐるが、さうしたこともこちらで聞いてみたい、滯滿豫定は解らぬが大體一ケ月の豫定で日本にも行く（寫眞は坂本氏）

承認交渉開始か

蘇聯代表を米國派遣

【ワシントン二十日發國通】ソ聯邦承認の具體的準備交渉に乘出したルーズヴェルト大統領は二十日記者團にル大統領がソ聯政府中央執行委員會議長カリーニン氏に宛てた十月十日附書翰及びこれに對するカリーニン氏の十月十七日附回答を發表した、この結果蘇政府は米露交渉のため外務人民委員長リトヴィノフ氏をワシントンに派遣することになつた、ル大統領は右書翰で

今日米露兩國が直接交通する實際手段を缺いてゐるのは遺憾だとし、兩國の率直な會談でこれが困難を排除したい、ついては然るべき代表を派遣されるなら喜んで迎へる

と述べてゐるが、カリーニン氏の回答は欣然招請に應ずと述べ、リトヴィノフ氏を、兩國で協定する日を期し派遣すると述べてゐる、之によつて兩國今後の動きは益々注目されることゝなつた（寫眞はカリーニン氏）

本田新高等課長

少壯官吏中の逸材　本月末に來任豫定

缺員中であつた關東廳文書課長は水谷高等課長が榮轉し、同氏の後任と共に二十一日左の如く發令された

關東廳事務官　水谷秀雄
長官々房文書課長を命ず
主査を命ず

從六位　本田忠男
任關東廳事務官
敍高等官五等
關東廳事務官　本田忠男
警務局高等警察課長を命ず
關東廳事務官　御影池辰雄
審議員を免ず
官房報告主任を免ず
關東廳事務官　水谷秀雄
官房報告主任を命ず

なほ新任高等警察課長本田忠男氏は大正十四年一高より東大政治科出身の秀才で本年三十三歳の働き盛り、現大場局長が臺灣在職中は高雄州警務部長を勤めて居り、昨年退官し歸郷してゐたが今回拓務省の推薦で再び官界に乘り出した譯で非常に朗かで元氣な快活な人物で臺灣當時は少壯官吏中の出來物といはれた人である、同氏は本月末着任する由

列國の滿洲國承認

機運愈よ濃厚

聯盟の信用失墜し

【新京廿日發國通】ドイツが投じた聯盟脱退の一石は聯盟の昨選を意味すると共に曩に四十二對一を以て獨立國としての存立を否定された新滿洲國に對する世界の認識を一變させた、卽ち滿洲事變以來支那の主張を支持し滿洲國は自己の意思に基いて成立したものでないといふ見解をとり、日本の主張を悉く無視せる列國は、最近政治經濟各方面に頗に充實を加へ國民的結束において遙かに支那を凌駕する狀態にある滿洲國を承認し、或は事實上の承認を與へんとする氣運が聯盟の信用に反比例して濃厚になりつゝあるは注目すべき現象である、こゝに各國の滿洲に對する最近の關心ぶりを列擧して「何處の國が早く滿洲國を承認するか」を打診して見やう

ソ聯　滿洲國に對し先づ事實上の承認を與へたのはソ聯であるその具現は通商關係の利便のためソ領内に領事館の設置を承認し、次いで北鐵交渉を日本の斡旋により兩國の正式交渉たらしめ又近く兩國最初の直接交渉たる水路協定會議をブラゴエに開催する等、ソ聯は北鐵紛爭とは別個に經濟交渉より漸次政治交渉までに入らんとする動向を明かにしてゐる

フランス　は政府の補助機關たるフランス海外投資協會代表ドリザイエ氏を滿洲國に派遣し滿鐵その他と會商せしめてゐるが既に投資方針決定し滿鐵との間に假調印を見る運びになつてゐる

ドイツ　は機械賣込等の商取引關係から舊政權に對しては積極的に働きかけてゐたが、滿洲國になつてからは鳴かず飛ばずの態度を持し具體的な對滿意見の發表を差控へてゐたが、最近になつてヒットラー首相の用務を帶びたといはれる實業家フィシャー氏が渡日し各方面と打合せをした事實あり、同氏は兩國滿洲國の調査を行ふと意味深長な言葉を殘し今次のドイツの聯盟脱退に伴ふ對極東政策と共に刮目すべきものがある

イギリス　はフランスと共に聯盟の中心を形成してゐる關係上偶々滿洲國を視察する者があつても大部分意見を述べてゐないが、右はアメリカの南支貿易關係の然らしむるところであつて、最近各國の滿洲に對する積極的氣配に聊か焦躁氣味であるは否めない

アメリカ　は日本を牽制する意味から努めて滿洲國の存立を無視せんと試み、支那ソ聯に何事か呼びかけんとする素振りを殊更に見せかけてゐるが、國内の輿論は政府の意圖に反し滿洲國に多大の關心を寄せ言論機關は太平洋の平和を維持することはアメリカが滿洲國を承認するにあると論じ、最近紙上においては滿洲國を獨立國として待遇しかつて用ひた「所謂」なる文字を完全に抹殺し且滿洲國を訪問する米人の數頓に增大せることは注目すべき傾向である

支那　失地回復を叫んで來た隣邦支那は國民に對する面子の關係からあくまで滿洲國を僞國として扱はんとしてゐたが、學良の失政に端を發せる滿洲國の獨立を今となつては如何とも爲し難きを知り、且日本とこれ以上事を構へるは國民政府の存立を危殆ならしむるを自覺、最近黄郛氏を通じて滿洲國に歩み寄りの態度を見せ、國境問題解決の氣運が漸次醸つて來た、以上の如き形勢は日本が昨年九月世界の反對を一蹴し滿洲國を承認せる當時と比較し正に隔世の觀がある

かく六ケ國の對滿動向を通覽すれば滿洲國承認に最も接近しつゝあるはソ聯とドイツを擧げることが出來るであらう、北鐵問題の解決期は卽ちソ聯の滿洲國正式承認を意味し、又聯盟脱退の東西の双璧たる日獨間の接近は滿獨接近を意味するは當然であつて、今は崩壞せる國際聯盟の決議に拘束さるゝ諸國こそ極東よりの退歩を自ら招くものではあるまいか

方振武銃殺の事實判明

【天津特電二十一日發】方振武は天津に逃走する途中孫河鎭で銃殺されたこと判明した

大淵滿鐵理事

新京要路訪問

【新京電話】大淵滿鐵理事は二十一日午前七時着列車にて東京ヤマトホテルに入つたが、河本理事と懇談の後、軍部及び滿洲國方面を訪問の上午後一時新京發、旅客機でハルビンに赴き歸途は京圖線經由のはずである

ほんこん丸船客

【門司特電二十一日發】瀬戸内海濃霧の屋島丸搜査のため二時間餘を費したため入港遲れた香港丸は今朝十時門司入港午後二時出港した、主なる船客氏名は左の如くである

辯護士淸瀬三郎、營口領事館員太田知庸、關東軍經理部囑託久保春治、税關吏中澤武夫、北川利一、濱順、檢察官夫人瀬下照子

たこま丸

二十二日午前十一時三十分港外着豫定

人事

▲中隈三郎氏（三井物産社員）二十一日入港はるびん丸で來連
▲岩本惣次郎氏（東洋紙袋會社重役）同上
▲椎名進氏（日本製粉大里工場長）同上
▲村上信二氏（旅順市會議長）同
▲黑野勘六氏（農學博士）同上
▲明大ハーモニカ慰問團　同上
▲樺山愛輔氏（貴族院議員）二十一日出帆うらる丸で内地へ
▲鍋島直縄氏（同）同上
▲西本健次郎氏（同）同上
▲角倉志朗氏（貴族院書記官）同上
▲野田廣作氏（同屬）同上
▲和辻哲郎氏（京大教授）同上
▲羽田亨氏（同）同上
▲池内宏氏（東大教授）同上
▲島田信吉氏（大汽庶務課長）同
▲金澤立氏　同上
▲高柳保太郎氏（マンチュリアデーリーニウス社長）同上
▲村田慤麿氏　同上
▲山邊一郎氏（前大阪商船大連支店船客主任）同上
▲安藤紀三郎氏（旅順要塞司令官）二十一日午前七時着列車にて歸連
▲猪子一到氏（滿鐵々道部運輸課長）同上
▲塚脇敬二郎氏（日本毛織常務取締役）同來連遼東ホテル投宿
▲永井輝雄氏（原棉染色紡織常務取締役）同上

蛇角

◇五相會議の覺書、時局讀本の一頁として價値あり。
◇問題は箍の弛んだ現内閣に、その實行力ありや否や、だ。
◇永井拓相も時局讀本を出した、但しこの方は詩常讀本？。
◇滿鐵の坂本駐佛公使歸る。
◇お土産澤山、就中コッテイのお化粧品は異彩を放つ。
◇すれ違ふ女に匂あり秋晴る。

東天紅（230）

田中純　作　林一三　畫

試寫會（三）

かうして、鮎子は、一應、相良との關係を絶ちはしたものの、彼女の内心の懊惱は、少しも淸算されてはゐなかつた。

彼女は、一方で、相良の不信を憎みながら、他方では、絶えず、樂しかつたこの半年間の回想に苦しめられてゐた。それは、彼女にとつて、生れて初めての戀愛であつただけに、その甘美な味はひが忘れられなかつたのだ。彼女は一方で、相良や神田夫人の不義を苦々しく思ひながら、また、他方では、實際にそんな關係が二人の間にあるのか知らさも、疑つて見ることがあつた。彼女は一方で、動かせない證據を握つて居るのだと思ひながら、他方では、しかし、あんなに立派な人たちだのにと、考へることがあつた。

が、何れにしても、鮎子は、苦しく、惱ましく、憤ろしかつた。

これが、普通の氣の小さいお孃さんならば、ここらで、苦しみのために壓倒されるところであるが、鮎子はさうでなかつた。勝氣な彼女は、ここで、めそ〳〵と悲しんだり、失戀家らしい顏色をしたりすることを、自分に許さなかつた。彼女は、内心に湧き上る悲しみを征服しようとして、強ひても快活を裝はうとした。華やかな世界に出て行かうとした。

彼女が庄三郎に電話をかけて、彼をダンス・ホールに誘び出したのは、相良に絶縁狀を送つたその日のことだつた。庄三郎は勿論、ほく〳〵と喜んで、彼女のもとに走つて來た。

二人は、その日から、連日連夜、ダンスに行つた。活動を見た。拳鬪を見た。銀座のバアを飲み歩いた。その間には、例の拳鬪ゴロの八田八郎の一味までもまじつて、夜更けるまで、銀座裏を歩き廻つたりもした。

「この頃の私は、まるで不良少女だわね」

彼女は時々、そんなことを考へて自ら苦笑することがあつた。

かうして、その年も、だん〳〵暮れに迫つて來た或る日のことだつた。

例によつて朝寢坊の鮎子が、遲めし兼帶の晝めしを食べに食堂に出て行くと、珍しく、父親と顏を合せたことがあつた。

この頃、松波老人は、大抵、晶子のところへ泊るらしかつたが、その日は、どうしたのか本邸にゐて、久しぶりに食堂に出て來たのだつた。

「やア、どうだね、その後」

顏を合せると、老人は、そんな風に言つて、娘に笑ひかけた。娘の心の最近の痛手に就て、多少のことを知つて居る松波は、先づ慰問の言葉をかけたつもりだつた。

「どうもしないわ。至極御機嫌しいところよ」

鮎子も わざと快活らしく言つた。

「この頃、庄三郎がまた、ちよく〳〵遊びに來るさうぢやないか」

老人は、むしろ機嫌を取るやうに言つた。

「ええ、來るわ。あいつ、ステッキ代りに連れて歩くには、丁度手頃で好いのですもの」

「はッ、はッ。この頃流行のステッキ・ボーイか。一體、お前たちは毎日、何處へ遊びに行くんだ」

「何處へでも行くわ。今日は庄へエからラグビイ見物に誘はれてるんだけど、ちよつと考へてるの。明立戰では、大して面白くもなささうだし、それに、ラグビイ見物つて、隨分寒いんですもの」

「うむ、まア、遊び廻るのも好いが、あんまり寒い思ひなぞは、せん方が好いな」

老人は笑ひながらさう言つたが、ふと思ひ出したやうに、

「うむ、今日はこれから、うちの會社の試寫會があるのだが、お前一緒に見に行かんか」と言つた。

收穫期の農民のため吉林省內討匪行

廣瀨將軍第一線視察

【吉林特電二十一日發】治安確保を主眼とする吉林省內の討匪工作は去る十三日中村部隊の第一線前進と十六日の○隊吉林進出に相次で十七日廣瀨○團長以下各幕僚の進出により玆に全く軍備整ひ十八日午前八時十五分廣瀨○團長は自ら參謀長以下幕僚を從へて○○の第一線に駒を進め附近匪賊の狀況視察中であつたが二十日午後五時着列車で歸吉したが、語る

今回の討伐は熱河聖戰又は過去の討伐と異なり討匪工作に準ずる治安の確保が直接の目的で豐年滿作を喜ぶ農民の收穫期に臨み日々匪賊の蹂躪に委すと云ふことは樂土建設の一大障碍で又滿洲國將來に非常な惡影響を及ぼすものでこれが農民の收穫を助け滿洲國繁榮の行動を容易ならしめる目的からこの擧に及んだものである、三日間に亘り狀況を視察したが匪賊といつても

ほんの小匪賊で單に物資の掠奪を主とする者のみで大部隊のものは殆んどない、大なる者は三十、五十、小なる者は五、六人に分れて巧妙な分散配置により巧みに變裝して農民と混じ日滿兩軍の眼をかすめてゐるのでこれが根絕は相當困難と思ふ、然し匪賊も皇軍出動の聲を聞き頻りに歸順の意を表して來る模樣であるから相當成果は得られると思ふ

詔勅下賜を記念し精神作興週間

各關係方面で打合せ

十一月十日は大正天皇が大震災後の國情について御宸襟を惱ませられ神作興に關する詔勅を渙發し給ふた日に當るので、內地では官民各機關合同で同日を中心に十一月七日から十三日までを精神作興週間として各種の催しをすることになつて居る、滿洲においても最近兒玉事件をはじめ在留邦人の精神生活の弛緩を思はせるやうな事件が續出するので關東廳、各市、滿鐵および教化聯盟が中心となり特に盛大に行ふべく近く關係各方面にて打合せを行ふ筈である

共產黨の策動は日滿協力して嚴戒

大場警務局長語る

奉天、本溪湖中共國產黨事件に關し大場警務局長は語る

本年六月本溪湖署員の努力により中國共產黨本溪湖特支を檢擧したのを端緒に奉天總領事館警察署員と共に奉天特委の本據を突止め芋蔓的に黨員檢擧を見、一方滿洲國瀋陽警務署に於ても同系統の黨員を檢擧し相互協調聯絡の下に取調べこゝに發表の時期に至つたとは欣快に堪へぬ日滿兩當局關係者の熱心によつて此一大事件を未然に防止するを得各位の努力を多とする奉天特委はハルビンの滿洲省委に屬し南滿の本據として各地に支部を組織し凡ゆる陰謀を企圖しつゝあつたものである、滿洲國治安も漸次確保の域に進みたるも今日內外の情勢を考察する時前途尚多難なるべき事項あるを覺悟せなければならぬ、殊に共產黨の策動に對しては日滿官憲の協力一致とその努力に依り取締の完璧を期する考へである

名士を滿載し賑かな船出

けさのうらる丸點描

二十一日大連を出たうらる丸は久方ぶりで名士船の觀を呈した、貴族院の滿洲視察團に加はつて滿洲の正しい姿を仔細に視察その上遠く北支迄足を延ばして豫期以上の旅行効果を收めた樺山愛輔伯、鍋島直縄子、西本健次郎氏、貴族院書記官角倉志朗氏、同野田廣作氏の一行、滿洲の女性服飾を研究に來滿中であつた京都帝大教授和辻哲郎博士、それに去る十九日新京において開催された日滿文化委員會に出席中であつた東大池內宏博士、京大羽田亨博士が本船を飾る學界の三羽烏

神戶製鋼所の森本準一氏、土地の知名士としてはマンチユリヤデリーニウス社長高柳保太郎氏が「二年半ぶりの日本から新しいものを吸つてくる」と約一ケ月の豫定で上京、滿洲國建國當時北滿で活躍した村田愨麿氏、大汽の庶務課長島田信吉氏に永らく大阪商船支店の船客主任として顏なじみの山田一郎氏がいよく滿洲より左樣ならして本社へ向つた

その他滿洲國關係で金毓立氏、速子溯子さんの兩令妹を日本に留學させ紅葉見物旁々日本へ、神宮競技に出場の鐵砲の選手加來、松田兩氏、銃劍術の早瀨氏が滿洲選手の腕前を見せるべく晴れの征途につき埠頭は久方ぶりの賑々しさを呈した

大連港に新名物

第二埠頭突端に信號塔

大連港にまた一つ殖えた偉觀、埠頭ではかれて第二埠頭の突端に白塗のスクスクと延びた信號塔を建設中であつたが二十一日よりいよく業務を開始、第一信號所、埠頭ビル屋上信號所が合同されて新設信號所に移轉されたが、入港、出帆の船旗が船舶にスルスルと高い信號柱に揭げられる（寫眞は廿一日開設の信號塔）

屋島丸遭難後報

救助された者六十名

二十一日午前零時　商船本社調查

【大阪二十一日發國通】廿一日午前零時商船本社調查＝屋島丸には船客約六十六名、乘組員五十八名計百二十四名乘船してゐたが、救助されたものは船客二十八名乘組員三十二名計六十名で死體收容九名なほ殘り五十五名の生死不明であるがこれ等は殆ど絕望視されてゐる、なほ階川宮崎縣內務部長は救命袋に身をたくしてゐたので救助され日高英俊氏も無事救助された

現場海底搜查

【神戶二十一日發國通】須磨沖現場における夜間搜查は波浪高く意の如くならざるも十餘隻の探照燈で隈なく搜查したがその效なく二十一日午前零時半より再び未明にかけ海底搜查が行はれた

階川內務部長行方不明

一時は救助說

【神戶二十一日發國通】須磨沖にて沈沒した屋島丸に乘船し遭難した階川宮崎縣內務部長の行方に就いては深更無事救ばれ知人宅に收容されて居ると傳へられたが、調査の結果二十一日朝に至るもその事實なく行方不明と判明し極力行方搜査中である、商船神戶支店への今朝の報告では生存者乘客總計六十四名中二十六名と判明した

最早や溺死か

【宮崎廿一日發國通】遭難の階川內務部長の消息に就き今朝縣廳に十名の死體が揚つたが部長の死體はないから溺死漂流し居るのではあるまいか併し奇蹟的に助かり何處かに上陸し居るかも知れぬとの情報あり縣廳では一縷の望みを繫ぎ各方面に照會手配中である

遭難外人身許

【神戶二十一日發國通】屋島丸沈沒慘事の遭難者ブレポート及びミリナバリイの兩外國婦人は何れも目下別府に碇泊中の英國東洋艦隊航空艦イーグル號乘組員少佐夫人であるが死亡したものかどうか判明しないと英國大使館では語つてゐる

長船氏は人違ひ

【鹿兒島二十日發國通】屋島丸で遭難したと傳へられた鹿兒島縣學務部長長船氏は現在鹿兒島に在り驚きながら語る

どうしたのでせう私の名刺でも持つた人が乘船してゐたのではないでせうか全く心當りがありません

沈沒の原因は舵に異狀か

浸水し橫倒しに顚覆

【神戶二十日發國通】屋島丸沈沒原因に就いては判明せぬが強烈な風波のため船がローリングを續け舵を折られ運轉不能となり五、六分の間に浸水し顚覆したものらしく一說には同船は舵につけてある舵を修繕し舷側の汚れを塗り替へるため二十日大阪にて入渠することになつてゐたので之が原因ではないかと見てゐるものもあるが

舵の故障

鹽見船長談

長は之を否定してゐる

【神戶廿日發國通】遭難せる屋島丸船長鹽見氏は語る

高松へ出た時は大した事はなかつたが、それでも波は高く船は遲々として進まず激しく搖れ始め明石海峽を過ぐる頃から波はデッキを洗ひ進まず須磨沖に來た時突如舵に故障を生じどうにもならなくなつたがそれでも一應は舵を執つて橫波を避けて見やうと試みましたが駄目で海水が浸水したのでボートを卸したが二隻だけで他は救命袋を渡した、ボートは直ぐ顚覆しその下敷で死んだ人も大部あつたやうです、私は最後迄殘つて船に告別し海中でブロを拾つて助かりました

四十三ヶ國の代表に滿洲國を宣傳

萬國ボーイスカート大會から

河合滿洲國代表語る

去る八月一日よりブダペストにおいて開催された萬國ボーイスカウト大會に日本並びに滿洲國を代表して出席中であつた奉天少年團主事河合壽三郎氏は二十一日上海より入港の奉天丸で歸滿した、同氏は少年團日本聯盟評議員並に奉天蓄蕃長を兼ねたものでこの機會に新興滿洲國の新五色旗を萬國少年に知らしめ滿洲國に對する認識を確ならしめんとしたもので船中歸來談を求むれば

六月十五日に小尾範治氏を團長とした九名の代表に加はつて神戶を出帆、七月二十一日にナポリに着いた、七月三十日開催地ブダペストに到着したが集まるもの四十三ケ國、人員にして二萬八千人といふ大變な頭數で一樣にボーイスカウトとしての訓練を經たものでブ市郊外ゴトロと云ふ昔王侯の宮殿地で大會が行はれた、八月一日より十五日迄この間少年等は或ひはキャンプ生活にスカウツゲームに興じたがまづ二日に入場式がありこの時愉快だつたのは先登のフランスが四百名の堂々たる編成ぶりだつたものに對し僅か拍手を送つた觀衆が我々日本の代表九名が入場するや一同起立して日本語で日本萬歲を三唱し嵐の樣な物凄い情景を呈した、スカウツゲームも眞劍に行はれたが日本が國際聯盟を脫退したなんて事に對して何等感情を交へずモットーである平和のためにむしろ好く來たと歡迎してくれた、自分は滿洲代表を賴まれてゐたのでこの機會に滿洲を知らしめようと色々宣傳したがやがて萬國少年團に加盟出來る樣になると思ふ、上陸したら本社を訪れて新京へ行く【寫眞は河合氏】

あす工大豫科對工專陸上競技戰

本社から優勝盃寄贈

旅順工科大學豫科對南滿工專の第四回對抗陸上競技戰は二十二日午後一時より大連運動場に於いて擧行、第一、第二兩年度は工專勝ち昨年度の第三回は工大豫科の雪辱見事成つて一勝二敗となりその後の熱と意氣は本年度掉尾の大會としてファンの見逃し難いものであらう

なほ本社では同對抗競技戰に優勝盃を寄贈して優勝チームに授與し毎年持ち廻りの上永久に勝者の榮を記念することになつた【寫眞は本社盃】

▲競技種目及び採點法左の如し

▲種目　百米、四百米、千五百米、八百米繼走、高障碍、棒高跳、走高跳、砲丸投、圓盤投、槍投

▲採點　一等六點、二等五點、三等四點、四等三點、五等二點、六等一點

兩校選手のコンデイシヨンを見るに工專は工大豫科に比しやゝ練習不足の感あり工大豫科は夏休み以後好調なる練習を持續けて居るのでこの點先づ工大豫科軍に七分の利がある、然しながら工專は高木、入江、谷口、敷根等の滿洲インターカレッヂ選手を多數有して居るので同選手等の活躍は豫想外の得點を稼ぐものと見られ結局戰ひは五分五分の接戰ではなからうかと豫想されて居る

兩軍出場選手の顏觸れを一瞥するに工專高木をのぞく外さしたる滿洲代表選手なく滿洲新記錄への躍進は望め得ないが、對抗競技特有を引き受けた今回の對戰で工大豫科軍にとつては敗られないゲームである

土佐沖にも暴風雨

漁民六十餘名行方不明

【高知二十日發國通】土佐沖は十九日來相當荒れ高知縣幡多郡奧內村及び同郡小筑紫村漁民二百名は十九日出漁中暴風雨に遭ひ百七十名は附近港に避難したが殘り六十名の安否が氣遣はれてゐる

愛媛縣下の行方不明千餘名

【松山二十一日發國通】二十日拂曉來の暴風雨で縣下出漁中の漁船遭難は百五十餘隻、漁夫一千餘名行方不明となり二十日夕刻迄に九十名のみ判明、縣下は上を下への大騷ぎで場合によつては吳海軍鎭守府に軍艦の派遣を依賴する筈、又鹿兒島、愛媛、德島各縣の漁船數十隻、乘組員五百五名の生死は二十日夜半に至るも判明せず各方面より救助船出動した

先攻	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
早大	4	0	0	0	2	0	0	0		
慶應	0	0	0	0	1	0	0	0		

バツテリー　若原―三浦
バツテリー　水原、岸本―小川

資金難から早くもストップ

出願中の小型自動車

新交通機關として出現しようとしてゐた小型自動車問題は高いタクシー料金に惱む大連市民の待望を裏切つて早くも計畫が途中頓挫を來さんとしてゐる

卽ち小崗子署に出願中の石川五郎氏等の滿洲小型自動車株式會社は日本內地における約三百臺のフォード小型を全部を買占め九月末までに出現の豫定で既にフォード會社との契約も成立してゐたが其後資金關係に支障を來し今日に至るもフォード會社に前納すべき手付金一萬圓の調達不能に陷つた爲め遂に車體の引取も出來ず、從つて株式拂込みにも大支障を來すに至つたものである

また大連署出願の分も資金關係で今日のところ實現不可能の狀態にあり、タクシー界に大波紋を投じた小型自動車問題も單なる入騷がせに終るのではないかと前途を悲觀されてゐる

中園愈々送局

二十一日午前九時半關東廳地方法院高井檢察官は沙河口署留置中の中園秀雄を法院によび出し約二時間に亘つて第三回訊問を行つたが同十一時半訊問を打ち切り一先づ中園を沙河口署に歸したが、沙河口署の取調べも一段落ついたので本日午後あたり一件書類と共に身柄を檢察局へ送る模樣である

神宮競技へ初出場

射擊選手出發

明治神宮競技會に射擊選手として出場する松田松次郎、加來一馬兩氏及銃劍道選手早瀨朝治氏は二十一日出帆のうらる丸で多數關係者に見送られて出發したが乘船前松田氏は語る

滿洲から神宮競技に參加するのは今度が始めてですから頑張つて新進の意氣を示さうと思つてゐます、去る十五日旅順で行はれた旅順支部管下の豫選大會には私が四四點で神宮記錄の四七點に比べて劣つてゐましたが今年から距離三百米に改正されるさうですから從來の記錄から今度の成績を豫想することは出來ません、兎に角敗れても見苦しい負け方をせぬ樣奮鬪して參ります

ハーモニカで軍隊慰問行脚

明大政治經濟學部卒業の佐藤時太郎、西澤久滿雄の兩君は日頃愛好のハーモニカを以て滿洲派遣軍の慰問をなす目的で多數名士の紹介狀を携へ二十一日入港のはるびん丸で來連した、特に佐藤君は大正十三年明大を卒業して昭和二年渡米し各地をハーモニカ行脚した人である（寫眞は佐藤、西澤兩君）

怪支那人の戎克追跡

大房身海岸で

二十日午後六時三十分ごろ大連署管內大房身前關屯海岸に繫留中の同屯薩安國（六九）の戎克（五十石積）に三人組の怪支那人が飛乘り宵暗に紛れて逃走したのを屯民が發見、直に大房身派出所員ら協力し獵銃を携へて戎克で追跡中であるが未だ發見するに至らない、件の怪支那人三名は或は州內沿岸を荒す海賊の一味ではないかと見られ、二十一日朝大連署からも應援隊を派遣し嚴重搜査中である

永賓號襲はる

【奉天電話】十八日午前八時頃黑河よりハルビンに向け航行中の永賓號は黑龍江兆興鎭下流同江上流約百キロを航行中匪賊十數名に襲はれ船長その他四名重傷船客二名卽死その他百十四名拉致されなほ現金一萬二千元を掠奪された日本人乘客有無其他につき目下調査中

五葉チーム千歲と試合

大連實業團選手安藤勝選手の五葉商會チームでは二十二日午後二時より實業球場に於いて關東廳千歲俱樂部を招じて恒例の野球試合を擧行する

日曜學校大會

大連日曜學校では二十二日午後一時より開校二十三周年記念秋の集り大會を播磨町大連幼稚園にて開催餘興として舞踊、獨唱、兒童劇、對話劇、齊唱、聖劇等あり來會を歡迎する

天氣豫報

二十二日

北西の風驟雨模樣後晴れ

滿潮（午前十一時五十分　午後）
干潮（午前五時五十五分　午後五時三十分）

各地溫度（二十一日午前十一時）

大連	一八	奉天	一九
旅順	二〇	新京	一八
營口	一九	新義州	一七

けふの小洋相場（十一時）

金百圓に付一二二四圓三〇錢

善鬼惡鬼（235）

平山蘆江作
刈谷深隍繪

烙印（七）

「それでも、うそだといふのか」
樂齋はせゝら笑つてゐる。
五郎兵衛も驚いたが、おぎんはもつと驚いた。
「ぬきさしならぬ證據だ。それほどの烙印を、うそ僞りで出來るものではない。おぎんも納得の上なればこそ――」
「うそだ。おぬしのやうな卑怯ものは、何をするか判るものか。武士の風上にもおけぬ奴だ」
「卑怯ではない。一旦思ひつめた男の意地が、到頭おぎんどのゝ心を動かしたのだと思つてくれ」
「はゝは、馬鹿な、氣休めやつくり事も、大概にしろ、こんなものがおぎんの心の證據になるものか」
「成る。立派な證據だ」
のめのめさして、自慢さうに高言する樂齋を、呆れ果てた目で五郎兵衛は見つめた。
「我が兄ながら、見さげ果てた根性だ。これほどのわるだくみを、平氣でやつてのける、怖ろしい男だ。いよいよ以て兄とも弟ともいはさぬ。力づくでも、おのれが巣へ引ずつてゆくからさう思へ」
五郎兵衛は無二無三に樂齋を引ずりはじめた。
引かれまいとする樂齋、足でつつぱり、身體を反らして、爭つたが、片手同士の力くらべでも、元より、五郎兵衛は樂齋の敵ではなかつた。
「五郎兵衛、少しの間ゆるしてくれ。拙者にもいひ分がある、ほんの一息でよい、一言半句ですむ事どうぞ頼む。拙者の申す事、是非とも聞いてもらひたい。兄が一期の頼みぢや。拜む、拜む」
聲がだんだんあはれつぽくなつた。強い相手にはどこまでも強くなる五郎兵衛だが、下から出て、泣き落す相手には、さめごもなく引ずられてゆく五郎兵衛であつた。
「何事か知らぬが、早くいへ」
「今いふ」
「早くいはぬか」
手をつかんだまゝで、睨みつけた。
「まア、手をはなしてくれ」
あはれに打悄れて坐りなほした樂齋、片手を疊について
「五郎兵衛、兄が一命をかけての頼み、是非とも聞いてやると云つてくれ」
「そんなことはいへぬ」
「拙者がこれほどに頼む事、兄弟でありながらなぜ聞かれぬ」
「頼みとは何だ、云ひ分と云つたのは何の事だ」
「必ず聞くといふ返事をしてくれぬ中は云ひにくい」
「手數をかけずに、早く仰しやるがよい」
あまりにもしほしほしてゐるので、五郎兵衛は、いぢらしくなると共に、憎らしさも加はつて來た。
「ではいふ。其のおぎんを拙者の女房にくれ」
「それ見ろ、又しても理不盡な事を……」
「いや理不盡ではない。拙者は道を立てて、ものたいぶつもりぢや。其處にゐるおぎんどの、只もらはうとはいはぬ。おぬしが承知してくれたら、おぎんの代りにかれておぬしが好いてゐるおはまを其方にやらう」
「馬鹿」
一喝して五郎兵衛は樂齋をつきとばした。
「打たれてもよい。頼む」
「打つても蹴つても足らぬ奴だ、言語道斷、人間の道も法も辨へぬ人畜生め」
「何といはれても好い。思ひつめた拙者の心を察してくれ」
「かへれかへれ」
「いや、かへらぬ。殊におぎんもあの通りのいれずみまでして、拙者を思うてくれるのだ」
そばで聞いてゐるおぎんが承知しなかつた。
「樂齋さま、あなたといふお方は……」
「まア待て、おぬしの心は拙者が知つて居る、其のいれずみの事も拙者には判つて居る。おぬしのその身體で、こんなつまらぬ奴の相手になつて、氣を揉まぬがよい」
おぎんをおさへる五郎兵衛の前へまはつて、
「五郎兵衛へ頼む、弟に兄が手をついての頼みぢや」とぽろぽろ泣いて訴へるのだ。

東京音頭

日活の「東京祭」に對抗して松竹が製作した大東京市制一周年記念映畫で流行小唄「東京音頭」を主題歌とした野村芳亭監督のサウンド版、寫眞は伏見信子と水久保澄子（中央映畫館上映）

一家揃つて 常盤座の『海底』へ
いよいよ今明日限り

本社後援の常盤座「海底」映畫觀賞會は秋の映畫シーズンを飾る巨篇として去る十七日の初日以來連日好評盛況をつゞけてゐるが、愈々今明日限りであるから、この面白い海の神秘を發いた世界最初の海底映畫を本紙刷込優待割引券を利用して觀賞されたい、なほ映畫「海底」は家族連れで觀賞するに相應はしい映畫で殊に學生三十錢小人二十錢に優待してゐるから土曜日から日曜日を利用して一家揃つて來會されたい

常盤座『海底』觀賞會
讀者優待割引券
この券持参者は階上六十錢階下五十錢
後援 滿洲日報社

常盤座『海底』觀賞會
讀者優待割引券
この券持参者は階上六十錢階下五十錢
後援 滿洲日報社

滿洲國の産業開發
重要對案を決定
廿一日特務部より發表

【新京電話】滿洲國産業開發に關する特務部の諸提案はその都度發表されてゐるが、二十一日午前十一時特務部松本中佐は滿洲産業の現况に關し談話の形式で大要左の如く發表たし

一、製鐵製鋼業

懸案の昭和製鋼所の産業と本溪湖の煤鐵公司と滿洲には目下兩者相對峙の形であるが、これを合併しある種の統制をなしてその競爭を避けしむる方針である本溪湖鐵鑛は事變後非常に重要視され、同所で出來る低燐ズクは完全にスエーデンズクの輸入を止めたことよりみて國防的に將來非常に有望なものである、なほ今後内地製鐵業と合同するか或は生産統制を行ふかについては目下考慮中で、これが完成をみれば全日本製鐵業の完全な統制が行はれ戰時經濟上にも非常に好影響を與へるものである

二、兵器製造工業

日滿兩國は國防の共同責任たるの立場にあるため右工業に關しては極力日本は援助をなし、奉天の舊兵工廠を利用し二百萬圓をもつて兵器製造に當らしめてゐる、目下の經營は三井、大倉の兩者の手によつて行はれてゐるも、今後合理的に組織變更の豫定である

三、自動車工業

國防的な見地から滿洲に一大自動車製造會社をつくり有事に備へ計算のされる時期に達するまでは政府において相當な補助を與へる

四、アルミニウム工業

アルミニウム事業は在來滿洲にはなかつたが、鈴木博士の礬土頁岩からの方法を利用し撫順に三百五十萬圓をもつて目下試驗することになつてゐる、來年二月これが試運轉をなすが、しかしこれに要する電氣は撫順で非常に安く出來る電力の大きさが三千キロボルトアンペアーである

五、マグネシウム工業

マグネシウムは所謂マグネサイトよりとる、中央試驗所において成功した滿洲法と内地のニガリからとる方法を併用し、七百萬圓をもつて工業會社をつくる目下その具體案について研究中であるが、三百五十萬圓を滿鐵が負擔し、後は三井、三菱、住友などの工業家が負擔する、なほ工場はニガリ法の工場は直江津、山口縣の宇部につくり、滿洲法の工場は滿洲國につくる、マグネサイトの埋蔵量は大石橋附近において數十億トンと稱せられるから、マグネシウム工業の前途は非常に有望である

五、炭礦事業

これは撫順、本溪湖以外の會社は滿洲國が八百萬圓、滿鐵が五百萬圓の現物出資並に滿鐵の三百萬圓の現金出資、計一千六百萬圓の會社が設立されることになつてゐる

六、液體燃料

液體燃料は先づ第一として石油會社の設立、これを大連に五百萬圓をもつてつくり、内二百萬圓が滿鐵、百萬圓が滿洲國、後の二百萬圓を石油關係事業者が負擔することになつてゐる、工場は目下設計中、オイルセール工場の擴張案も大體において非常な好成績であるから滿洲の液體燃料工業も漸次豫定通りに發展する筈である

七、火藥工業

滿洲では今まで民間において勝手に製造してゐたが、治安維持上その他の關係から政府においてこれを取締り大體その販賣は政府の專賣になる筈である、その製造は主として奉天の造兵廠に指定する

八、度量衡

滿洲産業開發のため度量衡の制定は急を要するので、關係當局において研究してゐたが、大體來年一月發表の豫定である、これによれば一メートルの三分の一が一尺、一里は一キロの半分一升は一リットル、一斤二十一キロ、一畝は十アールに大體なる筈である、これが度量衡の實際の製造に關しては百五十萬圓をもつて滿洲計器股份公司をつくりまた政府部内に來年一月權度局を設けてこれが統制に當る、しかしてその計器公司においてつくられた各種の度量衡は大體政府の專賣になる筈である

九、電氣事業

これは事變前は日本側が非常に壓迫されてをり各地とも支那側日本側の電氣會社が對立してゐたのを合併し二重投資を防ぎ建國電業會社を組織し、目下着々準備中、その資本總額は大體一億圓に達する見込みである

十、特産物問題

目下滿洲國において特産物の豐作により農民は所謂豐作饑饉に瀕してゐる狀態に鑑み、政府、滿鐵、特務部にても對策を講究中のところ近く正式に滿洲國側から發表ある筈

十一、勞働統制問題

滿洲國内における勞働を統制するため滿洲國、軍部、滿鐵の各機關を合せ勞働統制委員會をつくり所謂山東苦力その他の勞働輸入調節をはかる

廣東省政府が
大豆類輸入を緩和
特許辦法を制定實施

昨年滿洲國の海關接收に對する報復手段として國民政府は滿洲國産物に對し禁止的高率關稅を賦課し滿洲國産品の輸入防止に努めた結果、滿洲國産品の對支輸出は著しい減少を告げるに至つたが、その一面に於て國民は滿洲よりの物資就中大豆、豆油、高粱等生活必需品の輸入杜絶の結果、これに代るべき代用食料品を得るの道なく非常な窮地に陷りその成行は各方面より注目されてゐたが、廣東駐在吉田總領事代理より外務省經由駐滿全權大使館宛情報によれば廣東省政府は一般國民の要望に從ひ去る九月一日附を以て滿洲産豆類の輸入特許辦法を制定各機關に通達し、從來の取締態度を著るしく緩和するに至つたとあり時節柄各方面の注意を惹いてゐる、吉田總領事代理よりの報告全文左の如し

廣東方面における排日團體の實行し居る滿洲國産物の全面的輸入防止は熱河産甘草の輸入特許運動を轉機とし早晩此の種禁令の弛緩を見るに至るべき次第は八月十五日附拙信を以て不取敢及報告置きたる通りなるところ廣州市豆業同業公會は過日西南政務委員會に對し

廣東省は元來豆類の産出多からず平年外省就中東北四省の供給に之を仰ぎ來れり、海關統計の示す處に依れば豆類の移入年額洋銀三千餘萬元に達す、國家的見地を以てすれば東北四省産物の禁絶は國民黨當然の義務なる處多面國民糧食問題あり、此の種豆類は他に代替品を得ること極めて困難なるに付移入特許方詮議せられ度き旨願出でたる處同政務委員會は之を諒とし、所轄外國貿易委員會をして具體的辦法を研究せしめたるが、今般左記の通り成案を得廣東省政府は九月一日附を以て所轄機關に對し右辦法を實施すべき旨通令せる趣なり

東北四省豆類移入辦法

一、廣州市商人にして東北四省の豆類を移入せむとするものは豫め其の移入豫定數量を廣州市豆業同業公會に申報すべし

二、豆業同業公會は前項の申報に接するときは須らく當地市場に於ける豆類の需給狀態に依り移入の可否を斷定すべし

三、豆業同業公會が右移入申報を市場需要上止むを得ざるものと認むるときは西南外國貿易委員會に對し移入護照を申請すべし

四、西南外國貿易委員會の移入護照なくして東北四省の豆類を移入したるときは之を私運と認め情狀の輕重に依り相當處罰すべし

五、右移入護照は移入申告の際之を海關に呈示するを要し海關檢査の結果數量符合せるものなりと認むるときはこれを通關せしむべし

六、本辦法は民食の維持を目的とするものなるに付將來廣東省産の豆類自給自足の域に達したるときはこれを廢止すべし

財界の驚異
奇蹟的成功
滿鐵財政計畫の基礎

滿鐵增資株の奇蹟的大成功は近來の傑作として内地財界でも驚異的衝動を與へてゐる、滿鐵豫算會議に出席した大淵理事は此直接の責任者として今夏炎熱裡の東京、大阪兩市場を始め全國的の奔走に當つたが、會議では別に事後的の報告はなかつたけれども、識者は此間の實情に對して至大の關心を擁び漸く其全貌がハッキリして來た、同時に滿鐵として此大成功を記憶するよりも此增資株の成否が滿洲――日滿關係の經濟的興廢を決する重大なる試驗として内外の注目する所となり、特に海外經濟市場が視聽を集めてゐたことに就ては一層經驗すべからざる消息がある

蓋し增資株三百六十萬株の内社員に頒つ二十萬株は別として三百四十萬株といふ大多數株を一時に募集することが正に破天荒の擧であつた、尤も二百二十萬株は舊株主に割當てたものであるが其市場關係は割當株も公募株も結論的には同じで、兎に角空前の大量株を一擧に消化せしむる劃期的の計畫だから如何に滿洲問題が高潮してゐる時とはいへ竊かに其無謀？を戒むる聲が相當熾烈に起つた、殊にプレミアム附の百二十萬株の公募は此增資の成否を決する重點であるから拓務省の如きも一時に募集することを戒め、箱根土地で散々苦勞をした經驗に富む堤政務次官さへも三十萬株五十萬株位に分割して募集したが好いといふ意見であつた、併し前回增資の時分割して苦杯を喫したことを知る大淵理事は承知しなかつた、どうしても一氣に募集せねばならぬものとして一切の計畫を進め逸早く表表して了つた

これには流石の軍部も驚いて若し失敗したら滿洲の經濟建設を破壞するものとして分割論を提唱し更にその識論たる全國津々浦々の奉仕的株主を多くすることを以てしたが、日本の財界は斯かる株式消化法は不得手なので田舍には金は無い、農村などには單位とする五株五十圓拂込の餘裕ある者は滅多にありさうにない、藏の値上りで巨億の儲けがあつたさいふも肌定合つて錢足らずで時局匡救費の割當も直に銀行の金庫に納まるので金融資本の手先である地方ブルヂョアは遊金を滿鐵株に注ぎ込むけれども、大衆的の株主などは號令通りに決して出來るものでない遂に大藏省の會議へ持ち出して二段、三段の構へをなして斷然一擧成敗を決することになつた、然るに故障は先づ證券界の嫌氣連から起り、百二十萬株も一時に投げ出されては市場が崩れるからそんな無茶は止めて呉れと軍部や拓務省等へ運動するといふ有樣で、强氣の連中と對立し紛爭を起すなどの場面もあつた、併し敏感なる株式市場は概ね當時の遊資が之を消化し得る見込を立て陰へ廻つて大量株の引受を申込んだ者もあつた

ポスター二百五十萬枚其他宣傳の印刷物等々、滿洲に對する認識を主として鄕軍の應援もあつたが、其利目があつたかどうかは知らぬが申込締切の前日午前迄の申込三十二萬株、百二十萬株の三分一にも足らぬ慘狀なので大童の滿鐵東京支社は焦躁さ苦惱とに殘るはタッタ一日だけの瀨戸際迄押寄せた、勿論東西の證券界には血の出るやうな奔走をして沸りはついてゐるが硫安株が證券團を除外して飛んだ憂目を見た後へ富信電話株が又證券團に持ての惡かつた後ではあるし全くどうなることやら分らなかつた、が併し窮すれば通ずで或は天佑ともいふべく大淵理事等の赤裸々の說明を容認した大阪の資本團が先づ動いたさいふ報を入れ、續いて東京の證券界を如實に神經過敏にした、何れも相當數の注文を抱いてゐるのだが、最後の五分間迄只の十錢でも割增金の少額を狙はうとする斯界の猛者連が交錯する東西市場の情報に驚いて一度に大量申込みが殺到したのが正に締切の瞬間だつた

蓋を開けて見ればアノ通りの大成功、五圓八十錢以上のプレミアム附で餘裕綽々たる募集成績を見たのは全く機會に投じ市場に善處した賜で素人連が舌を卷いた、財界は此驚歎的の成績に驚つて識議の斧を投げかけ軍部も拓務省も意外の成功に狂喜した、割增金は忽ち平均六圓何十錢になつたから滿鐵は六百何十萬圓を儲けた勘定になるが、東西證券團の連中も一圓の値開きと見ても十萬株申込者は十萬圓になつた譯である、だから株界は一齊に歡迎して他の諸株も連れて騰るといふ華々しい所を示したので、お陰で以後の社債借替も二つ返事で直に年利二百萬圓を儲け出すことが出來たし、後續の借替でも募債でも四十圓拂込の新株を擁して安全第一としてスタスラ行くことになつた、而してこの公募株の決定後割當株に取懸つたのは當然ではあるが割當株の市場氾濫を防いだため又後の十二時迄働いて受付時間を延ばしたため割增金を增し申込書を書き直した者があるといふので正に素人裸足の鮮かな手並を見せた

時は夏である資本團の巨頭連は概ね避暑に出かけてゐたし、一方には三井の會社株賣出しがあつた等々、警戒材料もあつたが若し此の募株が一ケ月遲れてゐたら時機を失したであらう、又昨今簇生の特殊會社の後であつたら決してかうは行かなかつたであらう、更に成否は別として滿鐵解體論が或方面から提唱される前であつたことも確に機會を捉へたので總べての把握は空前絶後といへる、斯くして日本の國民的の滿洲經濟建設に讚ふ所も明白になつたものとして、海外市場から滿鐵を通じての滿洲投資迄に進展する基幹的工作が終つたが此結果が六千萬圓の九年度事業費に積極方針を現示したがそれが何時でもさう行くものでないとは言を俟たぬ（一記者）

滿洲國政府が
酒稅統制を計畫
釀造試驗所黑野博士を招聘

滿洲國においては財務行政の充實を計るべく既に日本よりその道の權威者、技術者連を續々招聘してゐるが、更に滿洲における釀造物による財源の增加を計るべくこの方面の權威、大藏省釀造試驗所事業課長、黑野勘六農博を招き同博士によつて酒稅に關する統制を計る事となつた、二十一日入港はるびん丸で黑野博士は新京へ赴任の途來連したが、サロンにおいて語る

滿洲は全然初めてゞす、滿洲國の財政部の方からの招きに應じて來たのですが滿洲國における釀造物の試驗並びに釀造物の向上改良を計るのが目的です、それにまだこちらでは釀造物に對する稅表なんてものが出來てゐない樣ですから、早速さういつた方面の仕事をする樣になるでせう、さにかく滿洲國としては大きな財源の一つになるわけなのです、それにやつて見れば解りませんが、將來技術系統の人に來て貰はねばなりませんしその人選等もやらねばなりますまい、滿洲では御承知の如く紹興酒を大々的撫順で作る事になりましたがこの方面の仕事は前途があります（寫眞は黑野博士）

米穀應急融資
割當決定

【東京二十一日發電】本年度米穀應急融資三千萬圓（預金部融資）の要綱及び各府縣第一次割當額は農林省において決定したが、右は米作者が出廻期において籾又は玄米を賣却することを一時防止するために貸付するもので條件は次の通りである

一、償還期限は一ケ年
一、融資を受けし米穀は三ケ月間賣却することを得ず
一、勸銀、農工銀行及び中央金庫を經由の分は年利四分一厘以内又産業組合經由の分は四分七厘以内とす

朝鮮輸入粟
斤量を統一

【鐵嶺發】滿洲から朝鮮へ輸出する粟の商取引を公正にするため、斤量統一に付鐵嶺商工會議所より京城商工會議所へ提議した處、麻袋は百七十五斤鐵麻袋は百五十斤を適當とする旨回答があつた

佛の對滿投資
近く大連で調印
佛側は三十億法を希望

【新京二十一日發國通】ドリヴィエ氏の斡旋中のフランス經濟發展協會と滿鐵との共同對滿投資計畫は十三日の滿鐵重役會で決定したので、二十五、六日大連で滿鐵とドリヴィエ氏とは調印し、右原案はフランスの佛國經濟發展協會本部及び東京の日佛協會對滿投資調查會を移牒されて正式に決定するンか未決定だがフランス側は一期二期、三期と分ち總計三十億フランを希望する模樣である

ドリヴィエ氏
廿一日離京

【新京二十一日發國通】滿洲佛國經濟發展協會代表ドリヴィエ氏は二十一日午前八時四十分列車にてハルビンに向つた、哈爾の上佛總領事に對し滿鐵會社に就き諒解を求めた同氏は離京に先だち一部に傳へられた優先權の要望などした事もなく從つて日本側から拒絶したこともないと語つた

大連金融組合
評議員會開會

大連金融組合では二十一日午後四時より同所に於て評議員會を開催新規加入申込者の詮衡を行つたが、今回の申込數は七十三名の多きに達し愼重審議の結果六十八名の加入を承認した、尙ほ目下整理進捗中の延滯貸付金の整理經過につき天滿理事より報告を行ひ商品擔保貸制度復活に就ても相當議論沸騰した模樣である

商標法解說
廿七日商議で開催

滿洲國最初の經濟立法として去月二十一日公布された滿洲國商標法は愈々十一月二十一日より實施されることゝなつたが、該商標法の一般財界に及ぼす影響就中日滿商取引に及ぼす影響の極めて重大なるに鑑み大連商工會議所では來る二十七日午後三時半より同所樓上に於て滿洲國商標法に就て講演會を開催一般商工業者に對し、滿洲國商標法の平易な解說並に關東州在住日滿商人の登錄手續に就て詳細說明する筈、講師はさきに本紙に「滿洲國商標法の一瞥」なる解說を寄せられた同所々員中村英氏である

日滿金融統制
大藏省で基礎案を作成

【東京二十一日發電】日滿兩國の金融統制に付愈々大藏省では理財、銀行兩局の全體會議を開き基礎案を作成することゝなつたが、滿洲國内における金融統制の第一歩としては舊幣の改鑄によつて國幣の統一を圖ることが急務であり之れに關して鮮銀券、正金銀行券の取扱如何なども協議される筈である

米國の反インフレ政策
想像が出來ぬ
三井物産當局語る

ドイツの聯盟脫退のためフランを賣り而してドル買を誘致したがイギリスはフランスの金本位維持支援のためフランを買ひはじめてゐるのでフランに對する支配權は一つに米國の通貨政策の如何に懸ると傳へられる折柄、アメリカでは近日反インフレ的通貨政策に關する重要聲明を發する情勢にあると云はれ、これがため米國農民の暴動起るやの情報さへありアメリカの通貨政策の動向は關係方面の注目するところであるが、右に關して三井物産支店では左の如く語る

アメリカが今日迄執り來つたインフレ政策は不可避的に實行しなければならぬと思はるし、少くとも現在迄の諸般情報から考察すれば急に反インフレ政策に轉ずるが如きことはあるまいと信ぜられる、從つて我々の方としては飽迄インフレ政策が行はれ、弗安を期待してゐるやうな次第である、只アメリカの國内政策が如何に變ずるかは遽かに豫斷し得ないけれども反インフレ的氣構へから言へば國内不安の材料からドルの對外的相場は下らなければならぬが、今日など却つて昂つてゐるから、左樣な反インフレ的政策を豫想し得ないように思ふし旁々左樣な情報はまだ這入つてゐない

甘草

◇…きのふ上海に入つたルーター電が一氣に標金の賣人氣を唆つた、といふのはアメリカの農民が、インフレーション要求のゼネストをやる筈だからださいふ。

◇…電、簡にして意味不明だが、もしさうした勢ひが米國内に釀生して居るとすれば例のフランスの金本位維持に對する支持の目的すら何等か反インフレの政策を取ることになるではないか

◇…滿洲國の產業開發方策、久しい間の研究の結果、愈々具體案作成、滿洲國は日本の援助でこれから一路開發事業へと邁進する、愉快なはなしだ。

齋藤氏轉任

元本社記者で德泰公司社員齋藤信雄君は近く鞍山出張所長として赴任することになつたので五品西部倶樂部主催で二十四日午後六時から沙河口滿砂で送別會を開くさ

大連商議
廿四日役員會

大連商工會議所では二十四日午後三時半より役員會を開催左記議案を附議すると

一、第十一回在滿民團代表懇談會議事經過報告の件
二、日滿商標權相互保護條約締結に關する請願の件
三、滿洲國商標法に對する要望提出の件

市況（廿一日）

特産

奧地筋買ひ 大豆强調

今朝の定期は大豆は奧地筋買に强調を辿り豆粕も相伴ひて踠り豆油は保合、高粱は奧地高を入れて昂騰を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇
十一月末	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇
十二月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
一月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
二月末	三九〇	三九〇	三九〇	三九〇
出來高	百三十二車			

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	二三五	二三五	二三五	二三五
十二月限	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇
一月限	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一〇九〇	一〇九〇	一〇八〇	一〇八〇
一月限	一〇八〇	一〇八〇	一〇八〇	一〇八〇
出來高	二萬五千枚			

▲高粱（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三〇九〇	三一〇〇	三〇九〇	三一一〇
十一月末	三一〇〇	三一一〇	三一〇〇	三一三〇
十二月末	三一一〇	三一五〇	三一一〇	三一五〇
一月末	三一五〇	三一八〇	三一五〇	三一八〇
二月末	三一八〇	三二一〇	三一七〇	三二一〇
出來高	六千箱			

▲包米　出來不申

出來高　九十車

◇現物前場（銀建）

豆　けさ大豆は休日を控へ仕手薄に閑散ながら奧地筋の買物ありて强調を辿つた▲豆粕は大豆高に伴つて堅調を入れ豆油は人氣なく保合高粱は奧地高の報に奧地筋の買戾しありて六錢乃至八錢方の昂騰を呈した▲筆頭の混保粕在高は十四萬枚程度に過ぎずそれに油房の生産は一向に增加せぬ▲そこで品物がないから取引もないといふことになるが▲油房にしてみれば現在の大豆の値段では一枚につき十二、三錢の缺損となるので損までして增產するわけにはゆかぬといふ

定期喰合高

大豆	三八六五車	
高粱	七四七車	
豆粕	一一八六千枚	

銀　銀塊は高かつたが對米爲替小踠り滙水弱含み商狀を眺めて鈔票は引際四、五十錢安と下押した▲前日上海市場は米國農民にゼネストが行はれるとの情報で標金暴騰をみたが例のヨタ電であつたらしくけさ標金も引戻した▲しかし米國財界の惡化してゐるのは事實らしくインフレも頓挫の形であれば銀塊高も望み薄となつた▲買方は依然何等かの突發的强材料の出現に一縷の望みを殘するがけさ引際大手の賣物が出たかの樣に窺はれ

株　大阪諸株は二高と反撥を入れ地場株も强そうで伸び惱み崩れ下瀉る等猶且式の變轉ぶりで全く諱の判らぬ相場つぶりだ▲國際情勢も内地政局も不安定にあるのでその日の情勢次第で確信の一喜一憂を繰り返すに過ぎず▲非常時相場で一貫した方針が立てられぬとすれば押目買ひで小掬ひ取りの仕樣がなさそう

錢鈔

海外材料冴えず 鈔票下押す

海外情報は倫敦銀塊現物同事、先物十六分一高、紐育八分三高、孟買八分一高、米英クロス二仙安、米支爲替三十八仙高、米日爲替十仙高、神戸日米同事、滙申九六元一二五、滙煙九五元一〇、大洋…

豆油　九五〇百箱　四五百箱

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	二一八〇	二一八五	二一三〇	二一三五

出來高　期近六十四萬圓

◇現物前場（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	二二六〇	一三八七〇	一三四〇
十時	二二七〇	一三八六五	一三四一〇
十一時	二二五五	一三八六五	一三四一〇
十一時半	—	一三八六五	—

出來高　銀對金十萬八千五百圓　銀對洋二萬圓

四元二七五、滙水百七圓強、上海標金四五元高と强調を入れ當市鈔票は寄眞保合であつたが引際四五十錢安と下押し弱含み商狀を呈した

米株水越株式店　大連株式取引人（電長三七八八）　大連敷島町四五

株式

新東反撥 五品强保合

北濱定期の前場寄は大株二圓高、大新一圓五十錢高、鐘紡五十錢高、鐘新九十錢高と强保合を示しアト大株八十錢安、他は各五十錢高、三十錢高に大引け、東京短期の新東は寄二圓三十錢高、引一圓五十錢高と强調を辿り、當市五品は…

滿鐵株（保合）

市場電報（廿一日）

銀塊及爲替 [illegible]

神戸日米 [illegible]

棉花 [illegible]

大阪株式 [illegible]

東京株式 [illegible]

大阪期米 [illegible]

神戸期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

大阪綿糸 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

横濱生絲 [illegible]

印度棉 [illegible]

上海爲替情報 [illegible]

商品

廠袋現物高 綿糸保合 [illegible]

爲替相場 [illegible]

鮮銀 [illegible]

奧地相場 [illegible]

錢鈔 [illegible]

特産 [illegible]

各地特産發送高 [illegible]

大連埠頭到着高 [illegible]

手形交換高（廿一日） [illegible]

滿洲日報　朝刊夕刊共十二頁

『經濟參謀本部』は待機 特務部を擴大强化
法規改正手續に難因あり
沼田中佐歸途へ

【東京特電二十一日發】關東軍は在滿機關の三位一體を具體化するため既報の如く
一、關東軍司令官に對する監督權を總理大臣直接とすること二、滿鐵に對する關東長官の監督權を軍司令官の手に收め拓務大臣を廢止すること三、これに伴ひ關東廳は關東州内のみの行政廳に縮小すること四、特務部を擴大して所謂經濟參謀本部として滿洲の指導統制機關としての機能を發揮せしめること

等の案をもつて沼田中佐が陸軍本省及び政府側と折衝したが陸軍當局は
一、關東軍司令官に對する監督權等の問題は憲法の改正を要しその他法規の上に煩雜なる手續がいるので實行至難となす二、滿鐵監督權問題も關東廳縮小も趣旨は不可ならずとするも實行にはなほ講究を要す三、在滿機關の統一は既に實質的に行はれてゐるから形の上の問題はこの際急ぐに及ばず四、經濟參謀本部の如き仰々しき名前のものを設くるよりも事實においてこれを行へば可なり

といふ見解の下に贊同しなかつたので沼田中佐はそのまゝ歸任した、卽ち傳へられる滿鐵解體問題の如きはこの際協議されてをらずたゞ特務部と滿鐵經濟調査會との合併による特務部擴大强化のみが近く實現することゝならう

根本方針なしに 「機構の改造は不可能」
八田滿鐵副總裁の談
記者團との定例會見で

未曾有の膨脹事業豫算を決定して滿鐵重役會議も一服の態のところへ、低氣壓のやうに覆ひかぶさつてゐた改造問題が又も世評に上り來り滿鐵のきのふけふは雲行ただならぬものがある、二十一日午後、八田副總裁は記者團との定例會見においてこれら諸重要問題について左のごとく語つた

◇…滿鐵改造問題　といふのが大分喧しくなつて來たが最近議に上つてゐることは事機構に相當修正を要するものが出來たと見るは常識的に當然であるが、たゞ前述の對滿經濟の根本方針がきまればそれによつて修正すべきものは修正し、殘すべきものは殘すといふことにならう、その根本方針は既に定つてゐるのではないかといふのか？定つてはゐない、滿鐵を八億に增資したといふのは單に技術上の細工に過ぎないし又日滿統制經濟をやるといふやうな抽象的な建前は出來てゐるやうだが、こゝにいふ根本的政策といふのはそんな抽象的なものでなく、具體的な政策である、滿鐵持株會社說はどう思ふといふのか？持株會社說の内容は判らぬから何ともいへない

◇…沼田中佐が　東京方面と打合せ濟みでその方法で滿鐵改造をやるとの話は新聞で見ただけだがかゝる決定が既になされたとは信ずることは出來ぬ、若し決定したとすれば當然我々も知られねばならず、諸君の耳にも既に入つてゐる筈だ、各方面に色々意見はあるが、要するに日滿政府の根本方針が決定せぬ前……

……支出豫算の方は……審議する、事業資豫算が未曾有の膨脹をしたのは時勢の然らしむるところで實はもつとやりたいのだが財源の關係で致し方ない、今後も日滿經濟の發展につれてこの程度の支出は續けることだらう、かく支出が增加することは相當資金繰りに苦心をせねばならぬわけだが、しかしどうしてもこれだけの事業はやらればならぬから致し方ないところだ

◇…佛國投資團　その交渉はまだ途中で調印までには至つてゐない、これは主に滿洲國の仕事で滿洲國の方針がきまれば滿鐵も援助の意味で協力しやうといふわけである、十萬圓の投資組合をつくるといふのも内定した程度で、かゝる諸條件を持つてドリザイエ氏は新京に行つて居り、完全に一致したらフランスの海外發展協會の承認を得て纏まることになるのだらう

在外機關を整備
自主外交スタート
外相先づ人事行政刷新

【東京特電二十一日發】……

國内政策改革は至難
豫算編成期が政府の危機

【東京特電廿一日發】……

關係閣僚會議開く
來月上旬まづ農村問題

大元帥陛下 大演習御統裁のため 御發輦ふけ宮城御

◇…滿洲國の出現……

次第弱りの米産業界
ソ聯邦へと動く觸手
結局承認は實現せん

【ワシントン二十日發國通】……

承認難 對露債權交涉

李擇一氏長崎着
重大使命を帶びて 一ヶ月滯在

我が官邊觀測

具體案

臨時閣議申合
に調和せしむること に留意すること
齋藤首相談

貴院の見解

荒木陸相談

關東軍部隊

中野正剛氏談

民政黨 松田幹事長談

杉村、德川兩公使
汪精衞氏と重要會見

何氏から 感謝特使

動亂全く平定
暹羅公式發表

南京政府へ 不可侵條約
ソ聯大使提議

敵匪賊と對戰

撫寧縣長復任

方振武生存說

本日夕刊共十六頁

社説

外資の對滿投下希望旺盛
外人の滿洲國獨立認識深し

滿洲國内の事業に投資のため佛國全國々民經濟發展協會代表のド・リヴィエ氏來滿し、滿鐵と提携せんとしてゐる。之は先方でも餘程乘氣になり、既に具體的の協議になつてゐる。氏はフランス重工業會社十三社の委任を受けてゐるので、滿鐵との協同投資組合の調印に至るも遠からぬことだと傳へられる。又フランスの有力金融業者の後援出資にかゝる拓殖會社も設立されんとしてゐるとか。それにベルギー最大の銀行たるバンク・ソシエテ・ゼネラルの重役バロン・バイエン氏は目下滿洲國に滯在し、資本投下の方法を考究中である。又米國資本に依る商事會社設立の計畫も進められてゐるといふことである。

◇

米、佛、白の如きは金が餘つて投資の途なきに困つてゐるから、滿洲國が新興國で新事業の多かるべきを見越して投資を志すは當然であるが、その他の國にても大なり小なり對滿投資を考慮してゐるものが尚多かるべきを推測される。元來歐米資本家は支那を將來の有望な投資地として目指してゐるが、今の支那では政治借款なら兎も角、經濟的投資などは危險なことは勿論だ。それで自然に世界資本家の目は滿洲に向つて來る。いふまでもなく、滿洲は政治的に支那とは離れた一區域を成すもので、その治安も維持され、法制も安定し、將來の資金回收に心配はないといふ觀點から來るものである。これは畢竟滿洲國の獨立主權を認め、且つその獨立と治安と社會の秩序とが日本の國力によりて支持されることを認識するからに外ならぬ。

◇

斯様になつて來ると、國際聯盟などで、滿洲國の獨立否認の決議を爲したことは全く空理によるものであつたことを、歐米民間側で事實に於て認めたことになる。又彼等はリットン報告書に、滿洲國の經濟的將來を悲觀したのは全く見當外れであつたことを認めたものである。此等資本家の行動は國家の意思には直接關係のないものであるが、事實を認むるの最も正確なるは爭ふべからず。隨つて滿洲國を否認せんとする諸國の意志は事實に卽しないものであるとの、吾々日滿人の主張を彼等の國民によりて裏書されたものである。隨つて此等國家の滿洲國否認の意思は漸次改訂の方向に向はねばならなくなることは斷言して誤まらぬ。

◇

吾々日本人は滿洲國獨立宣言の初めから、諸國の政治的承認を急いで求むる必要はない、只々滿洲國の内部を治めて獨立の實を具現すれば承認は自然に來るものと見てゐたのであつたが、事實はその通りになつて來た。吾人の慶賀に堪へない次第である。尚此上にも益々此國の内部を固めることに努力したいものである。遠藤國務院總務廳長の談として傳へられるものに……

……も、滿洲國首腦部の全面的大異動を目的として調査を進め來り、本年中には斷行する見込が立つたとある。思ふに滿洲國建設の初めに當つては、急速の場合であるから、荒筋だけを運んで來たが、その中には人事行政に於て不適當なものあるも已むを得ないわけで、その爲めに國家精神の發揚に妨害を與へたことなしとはいはれない。今となつてはその不適當な點も分明になり、事情の變つたこともあるから、これに大刷新を加へて、建設の足取りを鞏固にするのは甚だ事宜に適した處置と考へられる。然る上は内政は益々固まり、國内の人心も愈々新政を謳歌するに至り、隨つて外人の信用も増すわけである。そこに諸國からの資本も求めずして集まり來り、産業の發展も急速度に進展する。次で來るべきは列國の承認たるはいはずもがな。吾人は滿洲國の前途の洋々たる待望して祝福の念に堪へない。

高粱刈る農夫に化け討伐の網から逃げる
"諜報機關"を持つ東滿の匪徒

【新京電話】十月中旬より開始された皇軍の吉林省内匪賊大掃蕩を知つて匪賊の歸順する者續出したが一方には早くも何れへか姿を消し神出鬼沒を極め皇軍の討匪工作を惱ましてゐるが、之等は彼等の精密を極めた諜報網により皇軍の計畫を未然に知り逸早く密林中に逃げ去り、農夫に化けて刈入をなす等巧妙に

討伐の網からカムフラ

ージユしてゐたものである、彼等が日滿官憲の討伐計畫を豫め知るにはあらゆる方法を用ひて情報を盜み取り、又生死の境にある彼等は到底合法的手段で飯を喰つてゐる人間には測り得ない巧妙さを有つてゐる、例へば今回の匪賊討伐の如きは新京、ハルビンに土工或は苦力に化けて潛入せる彼等の密使が市内に於ける軍隊の慌たゞしい往來を見て早く附近の匪賊團に報告するや、忽ち匪團から匪團へと一瀉千里の勢ひで、彼等の身に切迫した危急が傳はるわけで

皇軍の出動したときは

既に風を喰つて附近の密林中に遁入し、飛行機の眼をさへ晦ましてゐるといふ始末である、又匪賊のうちには好んで列車を襲撃する者もあるがその中でも一面坡附近に巣喰ふ孫朝陽匪賊の如きは北滿の國際列車襲擊を專門とし、しかも裕福な旅行團、大官等が乘つてゐる列車を選んで襲つてゐる、九月中旬本莊繁の姪女史を拉致したのも彼等一味であつた、また京圖線の老爺嶺、威虎嶺、黄丹甸附近の匪賊も列車襲撃を事としてゐるが、五月中旬林滿鐵總裁の乘用車が威虎嶺附近で危く襲撃されんとした事もあつた、これ等は沿線各驛附近に彼等一味が絶えず不氣味な眼を光らせてゐることを物語つてゐる、同じ

諜報網

でも間島一帶に巧に張り廻らされた網は共産黨的で間島共產匪に至つては遙かに組織的で間島共産黨は正式には中國共產黨東滿特別委員會と稱し、東滿一帶に張り廻らされた網は共產黨一味の者である、一定の活動を物語る幾多の例に乏しくない、最近では圖們建設事務所の計畫圖が寫し取られた事件があつた、卽ち或る夜擧動不審の男を憲兵隊に引致し、身體檢査を行つたところ、服の中から圖們都市計畫の寫しが出てきたがこれはこの日の晝、建設委員會によつて決定された建設プログラムであつた、どういふ徑路をとつて盜み出したかは、今尚判明しないといふ事である、又

龍井村

局子街間を通ふバスは、知名の士を乘せれば必ず襲はれるのが慣らひのやうになつてゐる、爾來十月十五日局子街の京圖線直通祝賀會に列席した人見部隊長のバスが歸途襲擊されんとした事もあつた、これは彼等が誤つて一つ先のバスを襲撃したゝめ人見部隊長は危く難を免れたが、彼等が本能的に如何なる機密をも發き出すことに長じてゐるか、の一事を以ても測り知れよう右の如く匪團の諜報網が異常に敏感であることから我軍の討伐も餘程の苦心を像想される、又農夫に化け込んだ

匪賊を討ち洩らさぬ

めには行く〱要所々々に部隊を殘すなどあらゆる苦難が拂はれゐる

三角地帶匪動く
安東警察隊斷平討伐

【奉天電話】高粱繁茂を期して蠢動せんとする匪賊團の機先を制して日滿兩軍の大討伐に引續き兩軍の分散配置により徹底的掃蕩、一時その影を潛めてゐた三角地帶匪賊團は最近高粱の刈取りで潛伏場所を失つたので南京方面より武器並に軍資金の供給に接し移動を開始し、曩に清水指導官の率ひる安東警察隊に擊破され鳳城縣に遁入した海蛟匪賊は十八日夜再び安東縣下に潛入し同地の長泡子部落を襲擊、學校及び民家を焼却、掠奪を行ひつゝあるため安東警察隊では二十一日朝討伐に出動したが、この外岫巖縣にある李景文、鳳城の郭鐵梅等の行動も漸次活潑となり三角地帶に於ける各匪團の移動が目立つてきた

ダウリア地方の近況を語る
滿洲へ逃亡相つぐ

【新京電話】露領から國境を越えて滿洲國内に逃亡する者は毎日相當數に上るが一應は官憲により不正入國者として取調べを行つてゐるが數日前ハイラル方面に逃亡して來たザバイカル、ダウリヤ地方のブリヤード蒙古人十數名は東部ソ聯邦就中ダウリヤ地方の近況に就いて次の如く語つた

ソ聯國では國内に居住する者に對し強制的に勞働に從事せしめつゝあり、働かざる者は食ふべからずの原則を極端に實行して居り從つて病氣など萬止むを得ざる事情あらば兎に角その他の理由で勞働を拒絶し又は回避するが如きことあらば卽時逮捕し甚だしきに至つては銃殺極刑に處しつゝあり、食料關係上一片のパンと雖も私有を許さず而も勞働者に對しみ一日約五百匁の黒パンを全部政府の管理に歸してゐる家族の多寡、家庭的の事情などに對しては何等考慮を與へない現狀にある爲家族多き者には勢ひ餓死の外ないものがあり、一般人民の政府に對する反感は内面的ではあるが押へ難いのがあり、ボルヂヤ及びダウリヤ附近には相當數の軍隊が駐屯して居りダウリヤの上空には毎日三、四臺の飛行機が飛んでゐる、日滿兩國に對しソ聯國は非常に敵意を感じゐるものゝ如くいつ開戰するやも測り知れない又ソ聯國内には軍民別々の道路が指定されて居り若し一般人民が知ると知らざるに拘らず軍用道路や又は軍事的施設ある地域に接近するが如きことあらばその場で銃殺されることになつてゐる、その場合人民にして若し軍の命令に服することを忌避又は逃亡……

獨逸の投げた巨石と歐洲危機の源泉
(中)

東京にて　M・F生

ドイツ聯盟脱退直後のローマ電報によれば、イタリーは四國協定による會議を招集しこれによる種の安協案を作成し軍備縮小……

今夏來實施の借地料反對運動
八十名結成頑強に繼續
當局では非常時だと解消希望

從來大連の草分けの地ともいふべき濱町伊勢町大山通山縣通り等市内目拔きの地區は大正十二年に借地料を改正したのみで其後十年間以上もその儘放置し、借地料は時價の五厘乃至八厘高くて一分位であつたが、一方新契約の土地は昭和四年に規約が改正されて年四分の地代を拂ふ事になつて居り、前者と比較すると甚だ不公平になつて……

……施設等に莫大な資金の必要な際我慢して貰ひたいものだ、商工會議所方面の意見もこれを認めてゐるのだから、大阪商船や正隆銀行等の方もこの際不平を云はずにこの問題を解消して貰ひたいものである

電報料反對
重要物產取引人組合陳情

電報料反對運動についてはその後各方面の機關が各自の立場から意見、陳情等の形式でこれを繼續してゐるが、日滿兩國を通じ今月中には一先づ段落を告ぐる筈で東京に開催さるゝ日本商工會議所の總會に於ける反對決議を俟つて改めて本格的運動に移る趣であるが、滿洲重要物產取引人組合に於ても二十日附を以て左記の如き陳情書を内閣、關東軍司令部及び電信電話會社に發送した

拜啓滿洲電信電話會社の創立に依り實施せられたる電信料は官營時代の電信料金に比較し極めて高率の引上と相成滿洲特産物の輸出業者に取りては甚大なる影響を及ぼすものに有之候滿洲特產物の輸出は年五〇〇萬噸(三〇噸を一車とし約一六六、〇〇〇車)此内歐洲並に支那向輸出は之を措き日本向輸出數量は一ケ年約二〇〇萬噸(約六五、〇〇〇車)は何れも日本……

……産業上乃至食糧補給上の必要品に有之而して其取引は概ね單位一車にして之れが商談は相場の變動激甚なる關係上殆ど全部電信による取引にして其輸出を見るに至る迄の間長文電信數回の往復を要するものに有之、之に要する電信料の多額に上るべきは直ちに御首肯を得られる次第と奉存候

御承知の如く滿洲特產物の商賣にありては其大量商品なるに加ふるに他に競爭商品多種類且つ多量に有之從つて當業者は概ね商賣上多量の取扱によりて僅少の收益を收むるものに有之常に營業費の節約を第一義と致し居り候關係上營業經費中の主要部分を占むる電信料の增嵩は離堪苦痛なると共に經營上深刻なる脅威を受くる次第に御座候、若しそれ商賣上電信料の節約を以てせば商取引の敏活を阻害し或は錯誤を生ぜしめ商況不振に惱める當業者をして一層其業態を疲弊委縮せしめ可申と存候、申上ぐる迄も無之滿洲特產物輸出の消長は滿洲國經濟界に基本的影響を來たし可申今や特產物の販路は世界的財界の不振並に各國獨自の關稅政策等に累せられ……

渡邊第四課長

滿洲視察中の參謀本部渡邊第四課長は二十二日午後七時三十分大連着急行にて來連の筈

大孤山より泰安縣城へバス

【奉天電話】奉山線路局では大孤山驛より泰安縣城に至る自動車道路を作り十九日から乘合バスを運行してゐるが、乘客多數あり、料金は國幣の二元である

以上を産出してゐるのだ。ヴエルサイユ條約は、聯合國間の意見對立によりこのザール地方を何れにも歸屬せしめることが出來ず、これを國際聯盟の管理下に中立地帶となし、その產業のみをフランスに讓渡し(フランス北部における炭業破壞の補償及び賠償)ザール地方そのものへの歸屬に就てはこれを一九三五年住民投票によつて決定することにしたのである。この一九三五年は二年後に迫りつゝある。そこでフランスとドイツの鬪爭は益々激化せざるを得ない。去る八月二十七日國境地方のニーダーワルドに於て、ドイツ人より成るザール・ナチスは五萬餘の住民を動員して、ザール地方は母國ドイツに還るのだといふスローガンの下に大示威運動を行つたが、この示威運動はいたくフランス朝野を刺戟し、ために フランス首相兼陸相ダラディエ氏はわざ〱メッツ方面國境要塞築城工事の觀察に赴いたものである。

小觀大觀

五相會議の結果閣議に報告され各相異議なく、内閣不安の空氣一掃さる、先づは目出度し▲ソウエート政府代表としてリトヴイノフ外務人民委員長がワシントン出動に決す▲米國のソ政府承認の議内定の爲めだが、リ氏態々出掛けるとすれば、他にも實際的の問題があるだらう▲シムラ會議では英印間の内輪割れを暴露す▲日印の利害は固より一致してゐるのに、英國がランカシヤ當業者を無理に援けんとして此問題が起つたのだ▲英紙ヤキモキ、印度の忘恩を鳴らすも、印度人民の利害も考へてやらねば無理だ▲北支の方吉鴻昌解決、吉鴻昌は天津に隱退したが、方振武はどこに行つたか不明▲此の討伐に際し、關東軍が援助を與へたのを徳とし、何應欽將軍は態々朱參謀を表す▲日支關係漸々恢復しつゝあるを見るは快▲記事解禁になつた中國共產黨三十八名の一網打盡は快事だ▲彼等の反滿ソウエート樹立が蟷螂の斧たるは勿論だが、或ひは餘黨尚存せん、注意怠るべからず。

兒玉事件を何と見る

柴田博陽

◇兒玉博士邸の殺人事件について昨今種々論議されて居るやうであるが、大部分は勝美夫人の不貞行爲を批難して居る、或者は兒玉博士の非常識を嘲笑して居る者もあり、優柔不斷なる態度を攻擊して居る者もある、勿論吾輩も雙方の批難攻擊を是認する。

◇しかし私は單に兩者のみを責めたくない、こんな事を問題にして彼是論議する人々や中間、勝美等の入浸る面白半分に卓頭まで出かけて見物しやうとする人々の心理を憐れむのである。

◇一體今日の社會ほど亂れ切つた社會はない、古い言葉であるが道義は地を拂つて人情は紙より薄く、政治は腐敗し教育は墮落し、宗教は無力である、斯くて世の中は益々紊亂し人皆競つて名利や虚榮に憧がれ有產階級は一擲千金の贅澤を盡し政治家も官公吏も私慾の爲に動き靑年男女はダンスホールに出入し、カフエーに浮かれ罪惡は滔々として社會に漲つて居る。

◇今日の社會は斯くの如く腐敗し墮落して居る、政治的には五・一五事件が起り、教育界には長野縣の如き不祥事件が起るのである、所謂罪惡が充滿して居る、其結果として兒玉博士邸の殺人事件の如きも今日の如く腐敗したる社會に當然起るべき事實にして所謂現社會の産物である。

◇從つて我等は單に兒玉博士夫妻や中間のみを責めたくない、我々の産み出したる當然の罪惡で我々の責任である、要するに我々は此の事件を我々に對する一大警鐘として反省し宗教家もモツと現實の社會に突進し人心を揺り動かして健全なる社會を建設する事に努力して欲しいものである。

◇誰か石を以て此等の人々のみを打つ資格ある者があるか。

關東廳辭令(二十一日)

關東廳農事試驗場技師　從五位勳六等　中富貞夫
兼任關東廳技師　叙高等官三等
關東廳農事試驗場技手　玉置芳夫
兼關東廳技手
任關東廳技師　叙高等官七等
兼關東廳農事試驗場技師
同　中富貞夫
内務局農林課勤務を命ず　玉置芳夫

人事

▲伊藤賢三氏(軍醫總監)二十一日午後四時二十分發列車にて新京へ
▲大場鑑次郎氏(關東廳警務局長)同上
▲森本勝巳氏(關東廳警務課長)同上
▲橋本義男氏(關東廳警視)同上
▲楠泰夏氏(明治神宮派遣選手)同上
▲坂本直道氏(滿鐵巴里駐在員)二十一日入港奉天丸で來連
▲楢三郎氏(滿鐵囑託)同上
▲河合謙三郎氏(奉天少年團主事)同上
▲大貫正氏(關東廳學務課視學)二十日附兼任旅順高等公學校教諭となり同時に高等官六等に叙せられた
▲安達二十三中佐(關東軍)二十一日午後七時半着列車で來連遼東ホテルへ
▲梅園子爵一行三名　同上ヤマトホテルへ
▲里見甫氏(國通主幹)同上
▲山下太郎氏(日魯漁業重役)同上
▲村上義一氏(滿鐵理事)同上歸連
▲宮永能雄氏(昭和製鋼所常務)同上來連
▲關鉀氏(奉山鐵路局長)同上
▲藤山豫備海軍少將　同上
▲秋山豐作氏(滿鐵四洮洮昂線代表)同上

市況(廿一日)

株式

內地後場休會　當市保合

特產

邦商の賣に大豆先物安

後場の定期は大豆は外商の賣に近期強調を示したが他限邦商の賣に弱保合を告げ、豆粕は閑散保合、豆油は閑散保合にて、高粱は南支筋の買物に軟調を辿つた

錢鈔

人氣薄く鈔票弱保合

後場の鈔票は人氣薄にて十圓九十錢の新安値を見せたが十一圓三十錢と大引して弱保合を示した

商品

綿糸不申　麻袋强保合

麻袋　後場は現物三十五錢八厘と評價され氣配強く當市も強保合を示した

奥地市況

市場電報

神戶特產　大阪期米　神戶期米　東京期米　大阪綿糸

滿日各地版

着いた、着いた！ 待望、處女列車
打ち上げる花火も勇ましく 清津驛に辷り込む

【清津】十月十五日朝七時二十分は待望の日と時である、打上げる煙花も勇ましく轟き渡る時初の國際列車は清津驛構內にすべり込んだ

驛頭 には齋藤北鐵管理局長外職員一同、前田清津府尹外公職者有志、一般市民、各學校生徒が出迎へ爆發する歡呼は天をゆるがし清津驛頭は素晴らしい盛觀此の上もなく齋藤局長以下幹部は新京よりの初客一同と冷酒を乾杯なし光榮の此の日を共に祝した、かくて歷史的始着列車の初客一同は自動車を連ねて市內見物に向つた前田清津府尹外有志一同は清津神社に

參拜 此の記念すべきよき日の奉告祭を行つた、日滿直通列車始着祝賀會はこの日午後一時より公會堂に於て前田府尹の挨拶裡に催され、土屋本道內務部長來賓を代表して謝辭を述べ宴會に移り美妓連酒間あつせんに努め正面舞臺では諸藝續出し一時間に亘つて歡をつくし太田〇〇〇團長の音頭にて

萬歲 を三唱なし散會した かくて午後四時初の清津發國際列車は全部で七輛に初の旅客と市內より押寄せた群衆間に赤白紫色のテープはなげ擴げられ岡田驛長より初のタブレットを手渡し萬歲歡呼裡に一路新京へ向つた

兒童の相手に愛嬌者・猿公
愈々旅順にお目見得

【旅順】旅順舊市街昭和園前兒童遊園地內に愛嬌者の猿公數匹を常設し市中の兒童を喜ばせようと云ふ企ては岸田助役を始め二、三有志の熱心なる努力がつゞけられてゐたが肝心の檻お猿さんの住宅建設費其他で行き惱んでゐた處此事を聞知した旅順末廣町の磯谷組父子は「そんな企てがあるなら私達から建て寄附しませう……」と奇特な申出をなし愈々兒童待望のお猿さんが舊市街の遊園地に現れる事となり兒童は勿論父兄大喜びその篤志を感謝してゐる 尙竣工の上は春から秋迄市が保管し此間ニンジン、芋、其他の食物は一錢乃至二錢位で賣りこお猿さんの親交を厚くし一部の經費は之れを以て充當冬期中は便宜上博物館に引取つて貰ふ約束であるさ

奉天市民のマラソン

【奉天】スポーツ界の掉尾を飾る第十三回市民マラソン大會は恒例により來る十一月三日の明治節をトして左記の通り行はれる

日時 十一月三日午後一時
場所 集合所中央廣場
申込期日 十月三十日限り
入賞 繼走は二等、個人競走は十等迄
參加資格 國籍の如何を問はず參加し得るもスポーツマンスピリットを汚す行爲をなせし場合は除名することあるべし 但しチームレースは必ずチーム名と各自年齢氏名を明記すること、個人レースも年齢氏名住所明記のこと チーム（レース六名）期限外の申込者は絕對に參加不可能のこと

李參謀令息

【チチハル】黑龍江省警備司令部參謀李少將は二令息がわが陸大、士官學校に入學する好機を利用し、諸施設視察のため月末頃チチハルを出發、約二三ケ月の豫定で渡日の豫定

卒業生の八割が中等學校へ
奉天各小學校の實狀

【奉天】都市發展による人口增加に伴れて就學兒童も增加し地方委員より既に滿鐵當局に對し學級增加を請願中であるが來春各小學校を卒業し上級學校への入學希望者は次の通り異狀の入學難を豫想されて居る

▲千代田校 中學校へ七九名、女學校へ八六名、商業學校へ四八名
▲春日校 中學校へ七二名、女學校へ八五名、商業學校へ四五名
▲彌生校 中學校へ七六名、女學校へ七八名、商業學校へ十名
▲加茂校 中學校へ二四名、女學校へ二四名、商業學校へ一五名
▲敷島校 中學校へ一六名、女學校へ二四名、商業學校へ七名

右の中上級學校志望者の最も多いのは千代田校で全卒業生の九十五パーセントを占め、彌生校八八、敷島校七九、加茂校七六、春日校七三、平均八二パーセントで現在の情勢にそふ教育施設を持たない奉天として市民が滿鐵に學級增加學校增設を請願するのも右數字により充分首肯出來る

金州驛の業績

【金州】當地の玄關口金州驛の本年度上半期業績を觀いて見ると左の通りで全般に著るしい增加振りあるがその主なる原因は乘降客の激增は滿洲國の國是定まり政治工作の進捗するに從ひ當地商工業者の奧地へ進出する者の增加したためで又發送貨物の增加は當地特產の苹果が本年は稅金と相場の關係で例年に比し採算がよいので奧地仕向が增えたのと內外綿會社の滿洲國仕向綿系の增加によるものである

上半期乘車人員 七九九五八名
前年同期比較增 二〇四四三名
上半期降車人員 八七二一六名
前年同期比較增 三一六一六名
上半期客車收入 五五六九九圓
前年同期比較增 二五三七一圓
上半期發送貨物數量（單位噸）
綿糸二九六二、生果一〇七一、野菜六六五、澤庵三六二、綿布三〇八、前記以外全貨物一三五〇、合計六七一八
前年同期比較增 九一九
上半期到着貨物數量（同上）
棉花三二一七、石炭三五四六、社用貨物三三三四、木材四七〇、雜穀三二〇、前記外全貨物二九五九、合計一二八四六
前年同期比較減 一七〇五
上半期貨物收入 六二〇七七圓
前年同期比較增 一三二一一圓
總收入 一一七七六圓
前年同期比較增 三八五〇二圓

國產アルミニウム工業の試驗生產近く開始
絕望視されてゐた白色ボーキサイド 非常時產業日本の躍進

【撫順】わが產業史上にかつて實現する事の出來なかつた國產アルミニューム工業が燃料、電力の豐富な撫順に於て完成しやうとの滿鐵當局の計畫は國家的な關心と期待をうけてゐるが、既に科學的にその成功を保證された鈴木博士パテントの乾式アルミニューム製法を愈々工業的に檢討するためその試驗工場を撫順炭礦電車車庫裏に建築中であつたが、工事は著るしく進捗し早くもこゝ數日中に完了され、來春二月までには諸機械の設備を完了し四月よりその試驗生產にとりかゝることになつた

この撫順試驗工場に於て生產するアルミニュームは煙臺の耐火粘土（白色ボーキサイド）を原料とし、これを乾式によつて電氣分解し得たアルミナを鹽素で處理して純粹のアルミニュームに精製するのである、しかしこの白色ボーキサイドを原料とするアルミニューム製法は今日まで全く絕望されてゐたもので フランスには特殊な鑛物が生產され、南米からは赤色ボーキサイドが生產されるが、かゝる好適な原料にめぐまれない我が國に於てはアルミニューム生產は全く不可能として今日までつひに實現されず、その需要は全部外國に仰いで居り現在年額一萬六千トンの外國品を輸入してゐる狀態である

幸ひにしてこの撫順工場の成績によつて白色ボーキサイドよりの製造が工業的に確實となれば、年額四千トンが生產されるが、軍需品に日用品に益々その需要が飛躍的昂揚を續けてゐる今日、國產アルミニュームの實現は極度に要求されて居り、撫順のアルミニューム製造試驗の成果はまさに國家的待望をうけてゐるが、滿鐵本社並に炭礦當局に於てはその成功達成のため異常な熱意を傾注してゐる

事變戰歿者忠魂碑建立

【鷄冠山】當地守備隊及び警察地方民にて滿洲事變に際して護國の鬼と化した忠魂を永久に記念すべく當地有志相集まり忠魂碑の建立を計畫しこの程來寄附金募集に着手しつゝあるが大體總費五百圓と見て場所は神社境內に建立する由

遼陽片々

滿鐵會社が目下內地で募集中の社員が月末頃到着する內二百三十餘家族は遼陽の芳野町、日之出町の社宅に收容することになり地事では修繕や割當に忙殺されて居る何れ結氷期を前にしては三月や四月で任地に家族携行は不可能一年近くは遼陽住ひそれだけ市況は活氣を呈する譯▲滿洲セメント會社も社宅建築には相當經費を要するとふので市中の空家利用も考へてゐる樣だが▲地方事務所社會係では宮武樟陰氏の藥草講演會を二十一日午後一時から社員俱樂部日本間で開催した▲秋季招魂祭は二十三日午前十時半から忠魂碑前に於て質素に嚴肅に執行することに決定したのでなるべく多數參拜されたしと▲電燈公司ではラヂオサービスの爲め二十三日指定技術者が來て打診するから公司又は滿鐵消費組合からの購入品で修理を要する向は當日公司迄持ち寄つて呉れさ▲生田農園では淨庵漬大根を安價で販賣し五百本以上の注文は配達すと▲城內の南滿煤廠事地家精方ではアルバンストーブと改良榮光ストーブの特約販賣中に機を逸せず注文して呉れさ

旅順放送

▲第一小學校兒童は二十日午前二時から白玉山納骨祠に赴き境內の淨化作業を行つた ▲新任者本廳刑事課勤務千葉宗正警部同衞生課勤務門田實警部補は二十日各方面を歷訪着任挨拶を述べた ▲滿洲國入りをした元關東廳衞生技師黑井忠一氏は來る二十三日午後二時二十分發列車にて家族同伴離旅と決定した ▲乃木町一ノ一四大西榮氏方では四日二女智惠子さんが出生

鐵道兩側五キロに愛護地帶を設定す
總局組織大綱を決定

【奉天】鐵路總局では最近國線沿線一帶に鐵路愛護熱が頓に勃興し處々に鐵道愛護村の設立を見る狀勢にあるので更に一歩を進めて軍當局及滿洲國關係機關と協議の上鐵路の兩側五キロを鐵道愛護地帶として國線全線に鐵道愛護村を設立し住民と國線としつかり手を握つて協力して鐵道を保護し交通の絕對安全を期さうと各鐵路局で夫々準備を進めて居る、卽ち愛護村は沿線の住民に鐵道の重要性を知らしめると共に鐵道の恩惠を知らしめ其の愛護心を養はせやうといふのであるが其の大綱は次の通りである

一、設置區分
（イ）鐵道兩側各五キロの地帶を鐵道愛護地帶とし此の地帶內の村落を鐵道愛護村とする
（ロ）鐵道愛護地帶は種々な特殊條件を考慮して驛を中心に愛護地帶を區分する
（ハ）地區愛護地帶の愛護村は縣長が之を指定する
一、機關及任務
（イ）聯合愛護村々長は地區愛護地帶の驛長を以て之に當て總局と鐵路側との連絡に任ずる
（ロ）村長は驛長の命を受けて自己村民に愛路精神の普及徹底及實行の監督一定區域の線路保護且つ軍警機關に對しこれが保護防衞上必要な情報を速報する義務を持つ
一、顧問は地區愛護地帶で聯合村長を輔佐し指導監督する
其の外大會（年一回以上）中會（年二回以上）小會（毎月一回）を持つ

なほ愛護を獎勵するため若干の保護資交付を行ひ得るほか表彰賞金の授與、バスの下附、物資の廉賣施療、家畜優良種の種付、穀物良種子の頒布、優良青年の學資補給鐵路從業員採用、慰安、娛樂等によつて行ひ、又不都合の者は縣治安委員會と協議の上懲罰することが出來る、愛護村を表示するために五色の愛護村旗を作り村長所在地にそれをかゝげる事となつた斯くして滿洲國建設は鐵路の愛護からのモットーの下に進み行く

とんだ御難
一夜の宿を求めた露人 賊と間違へられて遭難

【奉天】ハルビン生れ住所不定無職露人エゴールアフンキン(三二)は去る十八日正午ごろ徒步で吉林に赴くべく奉天城內大北門外を出發し鐵嶺街道を北行中日沒となつたので同夜八時ごろ虎石臺西方六町の双樓子部落に泊る考へで同村の農夫王玉鳳(七〇)に對し「今晚はこゝに泊らせて呉れその代り夕食位出すから」と話を持ち出し使ひに出して饅頭を買ひにやつた處その使ひのものはこの露人を賊と見違へて同村の農夫で夜警番をしてゐた王好學(三〇)にその旨を報告したのでそれ賊來襲だといはぬばかりに同僚の王玉鳳(三〇)何廣才(二〇)臧見魁(二〇)の三名をつれ夜警用の長銃をひつさげて現場に赴き威嚇發砲として長銃數發をブッ放したところその一發は露人の左大腿部に當り盲貫銃創を負うた、屆出により虎石臺派出所の係官は滿洲國側巡官と立會の上取調べの結果右の事實が判明したので被害者は直に奉天の醫大醫院に入院せしめ加療をなしその費用は同村民より支拂ふことゝなつて解決した

警官增員を要望
朝鮮平北道で

【新義州】迫る冬に鴨綠江が結氷し鮮滿國境が坦々たる氷上を以て連接される日も遠くないが今夏關東軍の徹底的大討匪の爲殘匪は邊境に潛逃し極度に窮迫してゐるので結氷後氷上の交通を脅かし或は越境して朝鮮側を荒す事なきも保せず、而も平安北道警察部では恩給關係で多數の退職警官を出してゐるので平北警察部では總督府に對し警官百名の增員を請求する一方鮮人巡査四十名を教習所において教養訓練し結氷までに陣容を建直して國境第一線の警備力を充實すべく目下大馬力で準備を急いでゐる

越境部隊へ感謝狀
外岔山溝の滿洲人官民

【安東】鴨綠江上流の要津である輯安縣外岔溝の滿洲人官民はわが朝鮮軍越境部隊の駐屯保護によつて安居樂業するを得たことを感激し前守備隊長竹口中尉、現守備隊長島津中尉以下新羅守備隊幹部に感謝狀に添へ金メダルを贈呈し感謝の意を表したが同地方は昨年大刀會匪に蹂躪され全滅の危機に瀕した際わが越境部隊が出動刀匪を討殲し禍害を除くを得たので全住民衷心皇軍に感謝し此の擧に出でたものである

機械實演博

【奉天】開館以來連日の大人氣を博して居た滿洲機械實演博覽會は子供デー懸賞美人探し、名士揮毫デー演奏會、廉賣市等を開催し一層興を添へて居たが二十一日より二十五日まで更に滿洲國の學生の學藝品展覽會を催す事となつた、出品は三千點に達し入選者に對しては褒狀を授與するさ

奉天商議の月報を充實

【奉天】商工會議所では總商工業都市としての大奉天の發展に資する目的で從來の月報の內容を充實して經濟調査事項の他に今後は滿洲國の經濟法令、商標法、土地商租等に關する事項を搜載する事となり旣に十月號の發刊を見た、又東亞產業協會の委囑によつて奉天の貿易と商品に關する詳細な調査事項を小册子として出版したが一般より多大の參考資料として歡迎されてゐる

日滿文化協會
圖書館、博物館を奉天に建設 服部博士ら歸途へ

【奉天】新京で十七、八、九日の三日に亘つて開かれた滿洲文化委員會組織のための會が開かれ外務省より派遣された服部博士以下各博士は仕事を終へ歸途についたが此の三日間の

會合 に於て滿洲文化委員會は日滿文化協會と改稱されその組織も官制をもつて政府委員會ではなく半官半民的な態度として創立された、同會規定起草委員に依つて作られた案を協議決定起草委員として滿洲國側許文教部次長、袁金鎧中央銀行總裁、日本側としては池內博士、金田博士と決定、會長に鄭國務總理日本側は服部博士と決定してホボ大要を整へた、日滿文化協會は差當つて滿洲實錄の書正にあたるが滿洲文化事業に日本が精神的に物質的に援助して圖書館、博物館を奉天に建設する外四庫全書の書正が行はれる筈である、二十日午後會を終へて來奉した服部博士は語る

將來 盛大に創立會擴大評議委員會とも云ふべき會合を終へたが日滿文化協會として將來なさればならぬと思ふ事は三ツである卽ち一、あらゆる文化的物の研究をなすと共に古物を保存し東洋古來の精神を極むる材料とする諸々の出版事業に携はる事だ、二は圖書館である、三は博物館の經營である、羅振玉氏は將來充分な研究員を養成するために國學館を建てたいと主張してをられたが大いに賛成だ、自分としては

急務 だと思ふ、今よく使用されてその眞意がハッキリしてゐないやうに思へる、皇道と云ふものゝより深い研究だ、最近滿洲國が司法制度の確立のために日本から法律家辯護士を招聘するといふ話を聞いたがこれ等は德治をモットーとする皇道政治にとつては非常な問題だ、こうした點が皇道と法律の調和を研究する外皇道と經濟、皇道と政治、皇道と教育、皇道と安民等特に德治、法治の矛盾する事を孔子が說いてゐるのであるから現在世界が法治の苦しみをなめつゝあるのだからその點大いに研究せねばならない、何れにしても皇道といふものが今は少し空虛だ、實生活の指導原理となるには少し

內容 のあるものに仕上げなければならない、尙四庫全書の出版等も四萬四千册の尨大なものを全部出版するのでなくその中何を出版するかについてはまだ／＼研究を要する問題だ

尙服部博士は二十一日朝午前七時安奉線で內地に向つた

アムール河畔に翩翻滿鐵社旗
奧地進出の意氣高く

【チチハル】滿鐵チチハル事務所庶務係主任山本一市氏は黑河派出所開所式に所長代理として參列し十七日歸任したが往訪の記者に次の如く語つた

滿洲國の最前線、アムール河を隔てゝ蘇聯と對峙する國境黑河に愈よ滿鐵社旗が翻へることゝなつた、開所式は十六日午後四時から擧行したが、周警備司令官、宮崎特務機關長、于縣長はじめ日滿官民三十餘名の參列者があつて、何れも滿鐵の進出を歡迎する和やかな風景であつた同派出所には所長市川崙氏他一名が在勤し、黑河を中心とする一帶の文化施設や產業開發に要する諸調査を遂げた上、着々開發に努める重要使命をもつてゐる、最近同地方面で例の蘇聯道商代表部が自國商品をハルビンに送還し營業所も引揚げるさか色々臆測が流布されてゐるが大した事はあるまい

各地片々

◇奉天 日滿實業野球團では二十二日午後一時から國際運動場に於て左のメンバーで紅白試合を擧行する（投）池田、會見（捕）鈴木、近藤（一）柳田、酒井（二）木下、伊藤（三）大貫、野村（遊）津田、吉野（外）吉岡、中島、田宮、渡邊、長岡、高橋
◇撫順 山內電信電話會社總裁は十九日午前十一時五十分來撫し午後六時より山陽樓に在撫有志を招待した
◇撫順 德川日本赤十字社副社長は十九日來撫各方面を視察した
◇旅順 來る二十三日は白玉山秋季祭典に付き當日關東廳を始め要塞、憲兵部各官衙は午前十時迄執務爾後は隨意參拜の爲め半休を爲し市中各銀行、會社、商店等も臨時休業を爲す由
◇營口 營口保育幼稚園では創立十五周年に相當するを以て二十日午前十時よりこれを記念するため幼兒の唱歌遊戲の會を催した
◇營口 營口縣下宣撫班は十四日雨を衝いて宣撫工作についたが第一區より二、三、四、五、六區と巡回し到るところ大歡迎を受け特に大房身附近に一夜三千人の群衆を見たるなどはこの擧に特筆すべき事柄にて小曾根副參事、李地方警察署長、齋藤特務指導官等は二十日午前十一時相當收穫を得て歸營した、なほ引續き二十一日午前七時第七區田庄臺方面全體の宣撫工作に出發した
◇營口 十九日營口青年訓練所を查閱した關東軍司令部附陸軍步兵少佐石川忠夫氏を查閱終了後地方事務所有志二十餘名が淸林館に招待して座談會を開き午餐を共にし靑訓主事森口市太郎氏より挨拶を述べ後ち靑訓指導に付き又未教育補充兵教育に關する等の談話を試み一時半閉會した、查閱官石川少佐は午後三時二十五分出發歸遼には地方有志靑訓關係者多數見送りがあつた

滿洲景氣の裏に躍る 邦人犯罪增加
奉天署にみる新現象

【奉天】王道樂土建設の途上にある滿洲に憧れて渡滿する內地その他よりの求職者は增加するばかりでこれまで來滿したルンペンの大部分は求める職なく喰ふに喰ふものなく着のみ着のまゝで段々迫つて來る寒氣にふるえ青雲の志も空しく或者は全く滿洲をあきらめ郷里より送金して貰つて歸國するもの或者は知人、親戚を頼つて職につくまで厄介となつてゐるといふ呑氣なもの又或者は歸らうには歸られず餓と寒さで死線を彷徨してゐるもの等種々悲喜劇を生んでゐる

最近奉天署司法係り犯罪者の統計によると日鮮人の窃盜、萬引詐欺等の犯罪が非常に增加し現在留置されてゐる二十數名中過半數は日鮮人で世の不況を如實に物語る一現象であるがこれ等犯罪者の動機を調べて見るとその殆んどが喰へないから困つて惡いことゝは知りつゝ惡事を働いたといふルンペンで彼等も生きんがためには地位、名譽も考へて居られないといつた調子で今まで奉天でも見られなかつた犯罪を敢て行ふ始末で奉天署司法係りでもこれ等犯罪者の嚴重懲戒をなす一方彼等にパンにありつくやうな極めて同情ある處置をしてゐる

即ち惡事をなしたものに對しては今後どんなことがあつても惡事を働かせないやうに親に代つて說諭すると共に更に一歩進めて彼等がどんな仕事にでもありつきパンに窮しないやうに種々斡旋の勞を取つてゐるのでこれ等もルンペンも只淚を以て感謝してゐると

女を喰廻る
片端から騙し歩いた 色魔漢奉天で捕はる

【奉天】滿洲景氣にあこがれてゐる純な乙女を欺き滿洲につれこんで機を見ては他に賣り飛ばさんとする無頼漢、人の血をそゝらんとする惡周旋屋等のため泣き疲れ種々の悲劇を生んでゐるが內地から呉服屋の女店員として周旋してやるとつれて來た少女を料理店につき出さんとし又女と見れば片つ端から關係し婦女を迷はせてゐる色魔漢が奉天署の手で檢擧された…その本人は德島縣生れ長田繁一(三〇)と稱し彼は昨年三月奉山線綫中において料理店營業を始めたが色覺狂の長田は料理店に來た下岡浪江(二七)と關係したゝめその妻女との間に喧嘩の絕え間なく遂に同年五月妻女を叩き出し內地へ歸した下岡と夫婦關係を續けてゐた長田は營業上不都合な事あり營業禁止となつたので長田は綫中を引揚げ九月下旬來奉し驛前大平旅館に投宿してゐた、一方下岡は妊娠七ケ月で商賣も出來ず綫中の某旅館に預けられ身二つになる日を待つてゐるがこの程領事館警察へも長田に對し私が郷里廣島へ歸るやう說諭して下さい、私には前借が七百圓ありますが身二つになつたら何とかしてお返ししますからと淚の說諭願を送つて來た程である、その後長田は稻葉町五番地に間借りしてゐた、偶々本年十月九日まで開管料理店古川三喜之助方で働いてゐたといふ山口縣田布施町生れ河村君子(二□)が本月十三日來奉し富士町六番地增川方に身の周旋方を依賴して來たので增川も料理店で働かなくてもお嫁に行つたらよいではないか、よい相手があるから世話をしてやると話を持ち出し交涉を進めたが百二十圓の借金は男から支拂ふこととなり身許も判らぬ男と結婚することゝなつた、その相手の男は長田繁一であつた

かうした女と關係をして來た長田は綫中においても料理店開業中の昨年四月內地は廣島生れ銀田松子といふ本年十六になる少女を滿洲へ行つたら立派な呉服屋の女店員として周旋するからと稱して欺き旅費として八十圓を與へ來滿したもの、女店員どころか料理店の女中として働かせ機會があると酌婦稼業さへすゝめてゐた、そのうち營業禁止の憂目に逢ひ松子は驛前武藏屋旅館で女中として働くこととなつてゐたが奉天署の探知する處となりこれを檢擧して嚴重なる取調べを行つたが舊惡が暴露するに至つたので遂に留置された松子は今更の如く目さめ悔悟の淚に暮れてゐる

鐵嶺署異動

【鐵嶺】鐵嶺警察署在勤古參者として市民とは馴染の深かつた司法係內布、中村刑事及び勝目保安係工藤、堤巡査は何れも某方面に轉出すべく十九日辭表を提出したるが署員の轉出はこれを最終と見られ本署では十九日附で署員二十三名配置大異動を行ひ新陣容を整へたるが其中の主なる異動は

阿久津巡査 鐵道西派出所へ
本田巡査 平頂堡派出所へ
靜波巡査 當城內派出所へ
卜部巡査 本署內勤保安係
相良巡査 司法係刑事

鞍撫對抗柔道

【鞍山】鞍山柔道部對全撫順柔道部の對抗試合は十一月三日當地富士小學校に於て開催の筈であるが參加選手は双方三段以下各二十名と鞍山軍は目下毎夕一時間警察振武館に於て猛練習中であるが一般市民有段者の參加を希望してゐる

鞍山防火演習

【鞍山】二十日施行の筈であつた鞍山消防隊の防火演習及宣傳は都合により二十一日左の通り施行することになつた

△警鐘打報午前九時▲集合時間同十分△集合場所消防隊△點檢開始同三十分(人員服裝點檢、機械器具同、小隊教練、救助並消火演習、監督官講評並訓示、監督答辭)△巡廻宣傳同十一時より

撫順の琥珀 高級塗料に

【撫順】撫順の琥珀ラックは兒玉技師、小中理學士の研究によつて高級塗料として完成するに至つたが、これが愈々本格的に活躍することになりその第一歩として今度滿洲航空會社の新造飛行機に使用することに決定し、これがため兒玉技師、小中理學士は塗師を伴ひ赴奉し二十日よりその作業を開始した

奉撫間道路 殘部を入札

【撫順】奉撫道路は國道建設局工程隊によつて奉天大東邊門より工事を起し既に東陵まで完成したが撫順縣內即ち永安橋から瀋陽縣境までの工事完成を急ぐためこれを一般請負に附することになり撫順の田中組が入札した、從つて右工程隊は輝く建設史を殘して他へ振り向けることになつたがその大部分は撫順炭礦の作業に從事することになつた

撫順機械工場 職工罷業

【撫順】撫順四國町一番地直村機械工務所工場の滿人職工六十名は十八日突如罷工に入り、十九日も引續き出動せず會社側では狼狽し目下その前後策を講じてゐる、罷業の原因は勤務時期の短縮を要求したるに會社側がこれを拒絕したためである

撫順市內に 僞造貨幣

【撫順】撫順市內に五十錢日本銀貨四枚、滿洲國幣十錢二十三枚、同五錢十九枚の僞造貨幣が流用されてゐたのを發見、撫順署において犯人嚴探中のところ二十日千金寨第一商場北門中興客棧內において張福財(四三)を逮捕した、同人は石膏を以つて鑄型をつくり鉛錫の合金で僞造してゐたものである

撫順炭本腰に 輸送を開始

【撫順】撫順炭は需要期を迎へ愈々本腰の輸送を開始した、二十日から二十車を增し七百七十車即ち二萬三千噸を超えるに至つた、しかして山元の出炭も勢ひ遞增し夏季以來殆ど皆無にまで減少した貯炭を商事と炭礦が共力し常備貯炭に努め最近やうやく七十萬噸の貯炭を見るに至つたので、需要期における供給は頗る圓滑に行くものと見られる

遺骸の中の二名 奇蹟!蘇へる
血達磨・戰友の必死の手當で 仙波分隊の悲壯戰

【チチハル】笠部隊に屬する仙波特務曹長以下十三名の悲壯極まる全滅に關しては本紙既報の通りであるが、その後チチハル駐屯畑〇〇聯隊司令部に到着した詳報によれば十三勇士は自動車で鐵驪方面の我軍と連絡の歸途、十五日午前十一時頃張粉房部落東北約百五十米の地點で約二百名よりなる匪賊の包圍射擊をうけ、直に下車應戰につとめたが、凹地のため據るべき地物なく、加ふるに敵は高地を利用して猛射を加へたゝめ、十三勇士はみる〳〵鮮血に染まつて斃れるに至つた、急報に接し慶城の戸谷部隊は自衞團を併せ指揮して出動し凱歌を奏しつゝある賊團を猛擊し遂に北方に擊退すると共に、死屍累々たる戰場を整理しわが忠勇なる十三勇士の遺骸收容につとめたところ、鮮血の二勇士が微に死の斷末魔に呻きつゝある姿を發見し生きてゐる血達磨に戰友は狂喜して必死の手當を施した結果、奇蹟的にも一命を取止め得るに至つたが、右二勇士は特務曹長仙波八郎一等兵石田光幸兩氏で、仙波特務曹長は頭部に擦過銃創、背部に貫通銃創を蒙り、石田一等兵は左肩胛部に貫通銃創、顎部に盲貫銃創をうけて重態である、なほ晩秋の北滿曠野を血に染めた十一勇士の氏名は次の如くである

▲軍曹 駒津慶次郎▲上等兵 山崎武、片山忠愛▲一等兵 三澤久雄、川口政夫、矢花武二、戸谷嘉助▲二等兵 金子睦實、丸山武雄、由井大治、瀧彥市

安藤將軍の激賞
滿洲醫大生敎練查閱

【奉天】滿洲醫大學生に對する本年度の軍事敎練の查閱は二十日施行された豫科の查閱で終了したが查閱官たる安藤中將は中隊の指揮をとつた中隊長(吉岡君)の技倆あり終始一貫熱心に指揮してゐたのを見て感服した

と中隊長の元氣ある指揮と學生の見事な戰闘敎練ぶりを激賞し演習に先立ち地形地物を剛膽に活用すること、中隊長、小隊長としては命令を有效に使用すること、命令の復唱の必要等查閱に關する綜合的所感を述べた後左の如く訓話をなした

日本は正に非常時である、眞劍な國民の努力を待つてゐる時である、列國注視の中にある滿洲問題は將來日本に於て民族の福利增進、東洋和平確立のため全責任を以て解決せねばならぬ重大使命がある、この問題に直面してゐる諸君の責務は又甚大なるものがある、本年かうした元氣ある演習を拜見させて頂き自分の關與したことが、諸君のためより以上の進展の援助の一端となればこれほど喜ばしい事はない、なほ今後この元氣を忘れず諸方面に向つて堅實に融和團結し努力されん事を切に望む

殉職警官 招魂祭

【旅順】關東廳警務局警察官並に消防署員の殉職者招魂祭は來る二十八日(土)午前十時より旅順新市街招魂碑前に於て大場警務局長以下各課長及び管下各警察署長及び同代表者等多數參列し嚴かに執行される事になつた、尙當日は午後一時より第二回關東廳警察官對署武道試合を振武館に於て行はれる筈で翌二十九日(日曜)は武德會支部主催にて同所に於て武道大會を開く事になつてゐる

奉天水道斷水

【奉天】市場會社水道管切替のため二十三日夜より翌朝四時まで左の區間の斷水を行ふと

春日町 一、三、五、七番地
江島町 一番地より八番地迄
松島町 二、四、六番地

金州水道掃除

【金州】民政署水道係で鐵管掃除をやるので左の通り三日間斷水になつたり濁つたりするから豫め承知の上用意され度いと

二十三日二十四日新市街一圓、二十三日廿五日城內及東門外三日間共午前八時より午後三時迄

樺山伯一行

【旅順】北滿北支を視察中の貴族院議員一行樺山伯外五名は二十日午前十一時關東廳訪問各課長と要談の後正午長官々邸における午餐會に列席夕刻大連に引揚げた

懷しの玉花
主家の集金を使ひ込む

【蘇家屯】蘇家屯昭和通り某食堂使用ボーイ山東省萊州府□平縣生れ宋□□(一八)は始めの程は非常に眞面目で毎日出前持ちに餘念なく働きまた月末の集金も間違ひないので若主人のお氣に入りとなり之が次第にたこの業ではないが頭にあがり何時の間にか滿洲街の玉花と云ふ滿妓にのろけ足しげく通ふ中お定まりの金に窮し集金の內より若主人の目を誤魔化し居る事を間部刑事の探知する所となり取調べの結果自白したので此程滿洲國警察側に引渡されたが一般滿洲國人を使用する邦商は特に集金等については充分注意せられたしと

第一回滿洲美術同人展

滿洲美術同人院の第一回試作展覽會は二十日より三日間西廣場小學校及び城內商務會で開かれた、出品中には意外の傑作多く滿洲國最初の試みとして一般同好者の賞讃を博してゐる(寫眞は會場、西廣場小學校)

危險この上ない 北滿屠獸肉
北滿の屠獸肉衞生に就て(二)
醫學博士 槇村浩氏談

露國の帝政時代哈市あたりの露人の經營せし屠殺場では相當專門的の檢査をやつて居た樣であつたが今は經營難であつちでもこつちでも屠獸の奪ひ合ひで檢査も正確ではないが滿洲國人の經營せしものに比すると幾分ました、又屠殺場に就いて見ても甚だ不潔だ、內地や他の國で見る樣に水洗式でない何等の設備もない足場をタヽキやコンクリート製としてある所は上の上で多くは土間で塵だらけだ、流血は樋に受ける處もあるが多くは流し放して床上壁等に膿着し周圍には血塊が放棄し腸の內容物排泄物等と混在し惡臭甚だしく夏季は蠅類が蝟集して舐めたり蛆を產みつけて居て一向平氣である獸肉の運搬はどうして居るかといふと市街地で見る樣に單に車に乘せて何も被せず蠅の蝟集や塵埃の飛散に任せてある、又販賣店においても亦何等の設備をせず蠅や塵埃を一回だつて消毒をせず蠅や塵埃の飛來に任せてゐるのは周知の事實だ。

◇

こんな不衞生な肉を滿洲國人は喰つてゐるのに其の割合に病氣にも何もならんではないかと云ふ人がある、それは滿洲國には未だ其の樣な統計もなく衞生機關も不充分な爲めに何病か又その衞生的有害感作について不明なものが多く全然未知であるからである、中には滿洲國人はニンニクを食ひ又良く煮沸して食べるからどんな病氣にもならぬといふ人もある、一部は若干首肯し得べき價値があるが前申述べた樣に何等調べたものがないから不明といふ外はない、又一步讓つて細菌學的には差支へないにしても不潔なるはどうしても否むべからざる所で殊に獸肉の食用については絕對に不可である

◇

滿洲人が病獸の肉を喰つて病氣になり死亡したりする事は軍隊で良く解るが滿洲國政府の方へは一向報告しないので解らぬ、日本軍隊から斯くの如き報告が來て居るが地方廳には如何なる報告が來て居ますかと質されてあゝさうですか早速調べて見ませう、それから數週の後成程御通知の通りであつたと云ふ事の判る樣な次第であるから一般人士には被害の程度が判らぬのが當然である。

◇

本年七月余が博克圖に行つた時調査した時でも昨年の炭疽病が流行し斃死獸肉を食した滿洲人が多數死し本年も十八頭發生してその內その肉を喰ふて三人死亡したといふ事實を見た、尤も同地方でも露人は決して喰はぬ、亦本年八月我軍の濱田二等獸醫官が嫩江縣地方に調査に行つた時にも多數の人が斃死獸肉を食して死亡し或は顏面の腫脹せるものを目擊したし

◇

一般に滿洲國人の中には斃獸肉は其の何病たりしに不關心で食用にする習慣があるので軍隊で傳染病の爲め斃死或は殺處分して地中に埋入する際も通行中の滿洲人は貴重なる食料品を捨てゝ居るのを殘念さうに見て居る樣な態度がある、それでこれは傳染病で死んだのでこれを食すると直に中毒或は發病して死ぬるから決して掘り返して食べてはいかぬと云ひ聞かせても其時は如何にも尤もだと云ふ樣な風をするけれども其の夜或は早速やつて來て掘返して食べて了ふ、眼前にて汚物をかけたり消毒藥をかけて見せても駄目だ

それで將來は是非燒却場を設備しなくてはならぬと思ふが未だ出來ぬので仕方なく今の處は兵營の近所に埋入して墓標をたて發掘を防止して居る樣な次第だ、隨つてうつかり安い肉を求めると傳染病斃死獸の肉を食べさせられる慣れがあるから注意せなければならぬ、こんな事は日本內地では想像もつかぬ樣な事だ

「肥り過ぎの方が美しい姿になるには」

肥えすぎも瘦せすぎも多くは素質による―と大抵の人は考へてゐます。成程これは事實です、しかし素質だからといつて食物や藥で肥えすぎ瘦せすぎが左右出來ないとは必ずしも申されません。人の頭の良い惡いは素質だからどうにもならぬけれども、敎育する必要はないとはいへない、丁度これと同じ理窟で、肥りすぎも相當の程度まで左右出來るのです。

≡醫學者の說く肉體美は≡

近代女性の局も希望することは如何に美しくあるべきか―この上如何に美しく見せるべきかといふ問題だといつても過言ではありますまい。アメリカの映畫が流行すると都會の若き女性は一齊にアメリカ美容を學び、フランス映畫が輸入されると、すぐフランスの化粧法を眞似るといふ現代です。そこで問題は外形的な顏の手入れや肌の手入れだけで眞の美が表現出來るかといふ事ですが、これは最早今は論じ盡されて眞の美は健康美―均整美だといふことに落着いて來ました。

ところがその健康美―均整美を何がつくるかといふ事になりますと、今日では運動だといはれてゐますが、均整美根本破壞の原因たる肥りすぎを治療せねばならぬといふ事は、あまりやかましくいはれてゐません。これは女性として最も迂濶な事ではないでせうか。美に非常に敏感な近代女性はスポーツに堪能であると同時に、均整美獲得の根本問題に大なる注意を拂ふ必要があります。

肥り方にも二種あります、まづフクロナガリ、これはぶく〳〵肥つてゐて粘液浮腫ともいふべきものチストロフイア、アジポソゲニタリスといふのは腦下垂體の異常の原因は甲腺狀の異常、もう一つであります、この原因は內分泌にもよるが食物にもよる事が非常に多い、食べ過ぎて肥つてしまつたなどゝいふ事は、あまり感心したものではありません、これは脂肪が皮下に蓄積して肥つた恰好をつけてゐるだけですから病氣になりこそすれ、なんのたしにもなりません。

ではどうすればよいか、醫學博士細野尙是先生は次の樣に語られて居ります。

一般に效果を認められてゐるのは「減食、粗食、運動療法」などがあります、肥滿者の適度な運動は餘分の脂肪を消費しますし又減食や粗食は餘分の脂肪が體內に蓄積されぬ効果があります。

併し如何に瘦せたいからと云つて急に運動や減食をする事は却てそのため健康を害する危險が伴ひますから注意しなくてはなりません、今一つ更に食餌療法がありますが食餌療法とは、筋肉を減ぜぬ程度の蛋白質と多くの野菜などり脂肪に富んだ食物や澱粉質のものは出來るだけ少く攝つて適度の運動をする事でありますが、但し此方法で相當の效果を見る迄には餘程の月日と努力が必要でありますから、早く相當の效果を表すには藥物療法に依る外ないと思ひます

やせると曲線が自然に美しくなる

一口に藥物療法と云つても、現在では色々の藥が使用されて居りますので種々研究して見たが、最も効果的な藥はアイマーであります。アイマーは甲狀腺劑、其の他數種の消化劑榮養劑等を巧に配合してある藥劑であつて此アイマー中に配劑されてある甲狀腺劑は人體の內分泌をうながし新陳代謝を旺盛にする作用を有するものでありますから最も合理的に目的を達することが出來るのであります。勿論アイマーの他にも瘦身劑として販賣されてゐる藥もありますが多くは頭痛下痢等の副作用が伴ひ易いのであります。處がアイマーにはこのホルモン劑の他に消化劑、榮養劑等も具合よく配劑してありますから、榮養障害を起したり、下痢等の副作用等なく、むしろ榮養を助長する位ですから從來の「やせ藥」中のとは全然其の趣を異にして居ります。繰返し申しますが、肥り過ぎは單に容姿美の上からばかりでなく男も女も、健康保持の上にも充分御注意願ひたいと思ひます。

アイマーの定價一週間三圓、十五日間五圓五十錢、一ケ月分十圓、因に發賣元東京九段上、振替東京七八三五四番、尙三越松坂屋、白木屋、ケーテー商會、ほていや各藥品部、玉置、大木、大阪丹平、高橋、賣藥會社、小林大藥房、福井七商店、名古屋小林大藥房其他全國有名藥店にあり、說明書は發賣元へ申込次第無代進呈される由

早慶二回戰

W9―K1

早大軍の攻撃陣凄絶を極めて

試合巧者の慶應手を施す術なし

【東京特電二十一日發】投手難を傳へられる兩軍は若原、三宅を各々頼る外はない、春一敗の早稲田は是非共この二回戰をものにしなくてはならぬに反し、慶應は三回戰に主力を注ぐこことになつた、しかも早稲田の若原起用は當然として慶應の水原起用は意想外である、慶應はこれによつて機先を制する作戰であつたかも知れぬが、結果は失敗に終つた、殊に水原を三壘に用ひて敗因を成した慶應はこの日も水原によつて肝腎なスタートを誤つた、以前は器用な投手であつたかも知れぬが、既に現役から離れて練習に遠ざかつた彼に早大の健棒を防ぐことは期待されない、果然劈頭三安打を浴び二點を奪はれ早くも岸本に譲る悲運に落ちた、岸本は土井の失で二點を重ねられたが、四回迄三浦の一テキサスを與へたのみで、好投したが、五回村井の二壘打後ノックアウトされて塚越に代つた、塚越は威力こそなかつたが好投したと言ひ得る、しかして運に乘つた早大は九回夫馬の三壘打で徹底的に慶軍を粉碎した、これに反し若原は一回の四點獲得に比較的樂な立場に置かれ、一球毎に愼重に快心の投球を爲し二回四球の連續に危機に襲はれ、中頃稍疲勞氣味で三安打を許し、一點を奪はれたが立直つて敵を凡打に終らしめた、慶應の打陣は槪して委縮したに引きかへ、早稲田は久しぶりに特有の集中安打を以てよく機會をものにし、守備に於ても好調をみせたが、好防を誇る慶應の土井の二失は致命的のものであつた、三回戰は當然松木、三宅の對戰となららうが、早稲田の健棒が三宅を攻落し得るや否や疑問であつてこの決戰こそ注目に値する

早大400 020 003＝9
慶應000 010 000＝1

經過

◇一回　早大竹谷1―2後三遊間單打に出で高須の投前犠バントに二進し續く佐藤もまた1―2後二壘左を拔く二壘打を放つて竹谷還り、村井ストレートの四球に出で夫馬打者のとき佐藤三盗成り、夫馬2―0後遊撃頭上を拔く單打に佐藤還り村井二進(慶應水原ノックアウトされ岸本投手となる)小島四球で村井夫馬進んで一死滿壘の好機を迎へ、三浦三匍に村井本壘に封殺されしも續く小林の二匍トンネルに夫馬、小島と還り三浦一壘三進し、若原一匍で漸く止み早大早くも四點を奪ふ▼慶應堀遊匍、水谷左飛、山下二匍

◇二回　早大竹谷四球に出で高須の三前犠バントで二進したが佐藤2―2後見逃しの三振、村井三匍▼慶應中村2―3後好く選んで四球に出で小川一匍失で中村二、三進し土井一匍で小川二進し勝川四球で一死滿壘の好機を迎へたが碣石一匍に中村本壘封殺、岸本遊匍に碣石二壘封殺に無爲

◇三回　早大夫馬2―3後空振の三振、小島四球に出で三浦一越單打に小島二、三進しまたも早大好機を迎へたが、小林の投手頭上直球を岸本よくつかんで三浦を重殺す▼慶應(小雨降り出し場内凄然たり)堀左飛、水谷二飛後山下ストレートの四球に出でしも中村中飛

◇四回　早大若原遊匍、竹谷中飛高須三振で早大初めての三者凡退▼慶應(小雨漸く止む)小川

(以下續く)三壘強襲の慶應最初の單打で出でたが、土井右飛後勝川の投ゴロに小川勝川併殺慶應依然無爲

◇五回　早大佐藤遊匍、村井2―2後左線寄り三壘打し續く夫馬初球を叩いて右越二壘打して村井還り、小島三匍後三浦もまた左越二壘打して夫馬還り小林二匍と早大長打を放つて堂々二點を加へる▼慶應碣石二飛、岸本四球に出で(PR大澤)堀の初球左中間二壘打となり大澤一壘より一擧還り、水谷打者のとき堀三盗したが成らず水谷1―2後右前二壘打して出でたが山下二匍

◇六回　早大(慶應岸本、小川を退かせ、塚越、櫻井のバッテリーとなる)若原2―1後空振の三振、竹谷ストレートの四球、高須遊撃左を拔いて竹谷二、三進し、高須もまた二進せんとしたが外野よりの送球に二壘に死し佐藤四球に出でしも村井打者の時佐藤二盗を企て捕手これを刺さんとして投手に送り投手更にこれを三壘に送り離れ過ぎた竹谷三壘に死す▼慶應中村四球櫻井三振、土井二匍に中村土井併殺

◇七回　村井三飛、夫馬三振、小島二匍▼慶應勝川四球に出で碣石2―3まで粘つたが一匍に勝川二壘に封殺、塚越中飛、堀三匍で碣石二壘封殺にラッキーセブンも無爲

◇八回　早大三浦一邪飛、小林遊匍、若原中飛▼慶應水谷二匍、山下見逃りの三振、中村二飛

◇九回　早大竹谷四球で出で高須右飛、佐藤二匍失に竹谷二進、續く村井2―1後四球で一死滿壘となり續く夫馬第二球目の一打は右線寄り三壘打となつて走者を洗ひ小島右飛に夫馬本壘を襲つたが水谷の好投に刺されたが、更にまた三點を増す▼慶應櫻井投ゴロ(沛然として降りそゝぐ雨に場内總立ちとなるも續行)土井のPH岡投匍失に出でしも勝川遊匍に岡二壘封殺、碣石中飛

(早大)		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	竹谷	2	2	1	0	0	0	3	3	0	0
6	高須	3	0	1	2	0	1	0	2	4	0
7	佐藤	4	2	1	0	1	1	1	2	0	0
3	村井	3	2	1	0	1	0	2	7	3	1
9	夫馬	5	2	3	0	0	2	0	1	0	0
4	小島	3	1	0	0	0	0	2	7	6	0
2	三浦	4	0	2	0	0	0	0	3	1	0
5	小林	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0
1	若原	4	0	0	0	0	1	0	1	2	1
	計	32	9	9	2	2	5	8	27	17	2

(慶應)		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	堀	4	0	1	0	0	0	0	2	0	0
9	水谷	4	0	1	0	0	0	0	2	1	0
7	山下	3	0	0	0	0	1	1	0	1	0
3	中村	2	0	0	0	0	0	2	12	0	0
2	小川	2	0	1	0	0	0	0	4	0	0
2	(櫻井)	2	0	0	0	0	1	0	3	1	0
4	土井	3	0	0	0	0	0	0	1	2	2
PH	(岡)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	勝川	2	0	0	0	0	0	2	0	3	0
5	碣石	4	0	0	0	0	0	0	2	4	0
1	水原	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1	(岸本)	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0
PR	(大澤)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	(塚越)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	計	29	1	3	0	0	2	6	27	16	2

▲三壘打―夫馬、村井▲二壘打―佐藤、夫馬、三浦、堀、水谷▲併殺―早大2(若原―小島―小林、小島―高須―村井)慶應2(岸本―中村、水原―碣石)▲試合時間―二時間十分

菊盛る

權泰夏君

陸路東京へ

明治神宮競技會に陸上選手として出場する權泰夏選手は、一行が二十三日出帆のはるぴん丸で出發するに先立ち船に弱い關係で只一人二十一日午後四時二十分發列車で陸路上京したが、途中平壤で軽い練習した後一路上京すると

男の子の尻をツネリたがる變態女

聖地旅順にこれは又珍しい變態的女性が出現した、然も被害を蒙つた者は全部十五六歳以下の男子に限り、決まつて後から男の子のお尻をキユツと抓るので他に怪しかられる事は未だ發見されない、被害を受けた男の子は新市街の某氏二男(特に姓名を秘す)が二度、舊市街の某警察官の息が一度ツネられた、この奇妙な女性は年齢三十歳前後の中肉中背どちらかといへば多少肥滿の方で、多く人混の中で行ふらしく最近は去る十九日夜昭和園で市主催の軍人家族慰安會の閉會後皆が屋外に出る混雜の際前記某警察官の息(本年四年生になる男の子)がツネられた事から子供仲間に擴がつたのであるが、なほ他にもツネられた子供が多數あるらしい、此事に關しツネられた子供の親某警察官は

實はその際自分も一緒に行つてゐたが知らなかつた、或は子供を知つてゐる婦人が一寸惡戲の爲めよくあるお尻をツネつたのではあるまいかとも思はれるが他に幾人も同じ事があつたとすれば注意せねばならぬが、先づ貴紙を通じ一度注意でもして貰ひ度い

と語つてゐた

兒童榮養週間

內地で一齊に擧行される兒童榮養週間に呼應して本年は大連でも催すべく二十三日市役所にて關東廳民政署、市役所、滿鐵など關係者の打合せ會が行はれる筈である

五十二名絶望か生存は五十八名

判明死體は十四名

【神戸二十一日發國通】屋島丸遭難者搜査作業は早朝から友定監督指揮の下に、潛水夫十二組を使用し本船内部を搜査する一方、海底捜査は井川監督指揮の下に小蒸汽船六隻、漁船十四隻を使用して底曳網で附近一帶の海底を搜査し、海上は[illegible]山丸、三原丸の二隻で搜查する一方大阪からは[illegible]丸が現地に急行した、正午商船本社發表に依れば新たに西洋人三名邦人二名の生存者が發見され、同時刻までの生死判明數は乘組者數百二十四名、生存者船客二十六名、乘組員三十二名、行方不明五十二名、死體發見數十四であると

宮崎縣内務部長階川氏死す

【神戸二十一日發國通】遭難行方不明中の階川宮崎縣內務部長は午後一時半妙法寺川尻に死體となつて打上げられて居るを發見海泉寺に收容した

民間側公判

塙、小室、春田君の審理に入る

【東京二十一日發國通】五・一五事件民間側第十一回公判は二十一日午前九時開廷、塙五百枝(三)の審理に入り、現在の心境に就き答へ、次いで目白變電所を襲撃した小室力也(三)の審理に移り、愛鄕塾に這入つた經緯を述べ決行の日は氣が落付かず後藤先生に言はれて酒を飲んで氣を落付けた

と告白し變電所に行つたが恐ろし

大連實業野球大會

消費組合優勝す

國際力戰して惜敗

大連新聞社主催の實業野球大會消費組合對國際運輸優勝戰は二十一日午後二時半より滿俱球場にて野原(球審)玉井、安藤兄(壘審)三氏審判、國際先攻で開始したが七A對五で消費優勝し、優勝旗、優勝盃を獲得した閉戰四時三十分

國際003 000 200＝5
消費110 100 40A＝7A

◇一回　國際水野五味川四球に出でしのみ▼消費宗正四球で二盜し二神も四球で一死後野田中前單打に出で宗正還り大橋三匍に二神併殺

◇二回　國際弘中鶴四球に出でしのみ▼消費丸山三壘右拔く單打に出で田川の投前犠バントに三進三盜し寺井ナットアウトの際丸山本壘をうかがひ一壘牽投に還り青山弟一匍

◇三回　國際一死後德永四球に出で、二盜水野もまた四球捕手逸球で走者進み五味川左前單打に德永還り補邊に水野もまた還り昆舎利四球菊川三振後弘中鶴の遊撃單打に五味川還り昆舎利もまた本壘をうかがつたが刺される▼消費宗正四球に出でしのみ

◇四回　國際三者凡退▼消費大橋

(以下續く)二遊間單打に出で丸山の左前單打に大橋二、三進し田川三匍で大橋還り續く兩者凡退

◇五、六回　兩軍無爲

◇七回　國際高木三壘内野單打に出で德永もまた三前バントヒットとし水野遊匍失に無死滿壘となり五味川の遊擊右單打で高木還り昆舎利四球で德永も還り(消費大橋投手となる)菊川三邪飛後水野投手牽制球に三本間に挾殺され弘中鶴遊匍に昆舎利野手妨害でアウトとなる▼消費宗正左線寄り二壘打して出で二神四球後高橋二匍し續く野田遊匍惡投に宗正、二神還り大橋中越本壘打に野田、大橋と還り丸山捕邪飛田川中飛

◇八回　國際高木の單打▼消費由布の二壘打ありしのみ

◇九回　國際水野三振、五味川三匍、昆舎利遊飛

(國際)		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	過失
73	德永	4	2	1	0	1	2	1	0
2	水野	3	1	0	0	0	1	2	0
8	五味川	4	1	2	0	1	0	1	0
6	昆舎利	3	0	1	0	0	0	2	1
1	菊川	4	0	0	0	0	0	0	0
3	弘中鶴	4	0	1	0	0	1	0	1
5	弘中鎚	3	0	0	0	0	1	1	0
4	宮本	4	0	0	0	0	1	0	0
97	高木	4	1	2	0	0	0	0	0
	計	33	5	7	0	2	6	7	2

(消費)		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	過失
8	宗正	3	2	1	0	2	0	2	0
3	二神	3	1	1	0	1	0	1	0
2	高橋	4	0	0	0	0	1	0	0
12	野田	4	1	1	0	0	0	0	0
11	大橋	4	2	2	0	0	0	0	0
13	丸山	4	1	2	0	1	0	0	1
3	(青山兄)	0	0	0	0	0	0	0	0
4	田川	2	0	0	2	0	0	0	0
9	寺井	1	0	0	0	0	1	0	0
7	(由布)	2	0	1	0	0	1	1	0
65	青山弟	4	0	0	0	0	1	0	0
	計	31	7	8	2	4	4	4	1

▲本壘打―大橋▲二壘打―宗正・由布▲併殺―消費1・國際1▲試合時間―2時間

世界洋琴界の巨匠フリードマン獨奏會

來る廿五日午後七時・協和會館

會費　一般 三圓　俱樂部員 本紙讀者 二圓

主催　滿鐵音樂會　滿鐵社員俱樂部

後援　滿洲日報社

鐵路總局の水運局の慰靈祭

殉職二百五十體

【奉天電話】鐵路總局と水運局の創設以來殉職した日滿露の二百五十六體を主とする慰靈祭は二十一日午前八時半から小西邊門皇寺内の祭壇場において、總局主催の下に擧行され、下津總務處長の開會の辭に一同起立宇佐美局長祭主となり莊重な祭文を朗讀し、三軸の禮に日滿兩國の各宗代表者の讀經あり、それより菱刈關東軍司令官、丁交通總長、林滿鐵總裁、閻市長、滿鐵社員會幹事長、關鐵路局代表者、日、露代表者の祭文朗讀に、鄭國務總理、西〇團長、畑〇團長、宇佐美國務院顧問、佐藤建設局長その他の弔電は下津氏の代讀にマイクを通じて何れも參列の遺族に報じられた後、遺族及び局代表の拜禮冥修に十河理事、井上司令官その他來賓の燒香あり、太田次長の閉會の辭に遺族一同の謝辭あり十一時終了したが遺族百十九名は何れも此の盛大なる追悼祭に對し感激措くところを知らなかつた

同校において左記の如く生徒研究發表會を催す由

一、裁縫手藝製作品展覽卽賣(自午前九時至午後五時)

一、割烹各種製作品發表

一、學藝會(自午前九時半至午後三時半)

けふのスポーツ

◇蹴球　▼大連蹴球聯盟秋季リーグ戰第五日目滿鐵對工華戰午前九時三十分より▼大連青年會對隆華戰午前十時五十分からそれぐ大連運動場で

◇ラグビー　大連滿鐵對撫順滿鐵戰三時四十分より大連運動場で

◇陸上競技　旅順工科大學豫科對南滿工專戰午後一時より大連運動場で

◇野球　關東廳千歲俱樂部對五業商會戰午後二時より實業球場で

◇馬術　本社後援第一回滿洲學生馬術大會午前九時より奉天醫科大學グラウンドで

教育勅語御下賜五十年記念事業

白玉山頂に大國旗柱

高さ九十尺の無電大アンテナを移し

教育勅語御下賜五十年記念事業に關しては、久保田要港部參謀長を委員長とし協議を重ねた結果、官民間にて徐鑿せられた白玉山頂六角堂附近に大國旗柱(標識柱)を建設する事と決定し十九日から木下組の手で工事に着手した、右鐵柱は目下要港部に現存せる元旅順海事無線電信の大アンテナ(高さ約九十尺)を使用するので、竣工の曉は白玉山頂の地上から十七米突の鐵柱が出來上る、その結果新舊兩市街からは一目瞭然看取し得られ、國旗掲揚日又は種々催し事の際は急速に市民に報知することが出來、右は市民の希望でもあり意義あることとして誠に相應しく旅順名物が又一つ殖えた譯である

特産出廻り期に埠頭で九十名を

二十四日に採用試驗

大連埠頭では目下の特産出廻り繁忙期を控へて臨時に從業員を採用することになり、現在五百五十名の應募者あり、この内三百名は中等學校卒業者、二百五十名は小學校卒業者である、これ等の人々の中から九十名が採用されることになり二十四日午後一時より土佐町公學堂で採用試驗を行ふことになつた

旅順競馬

第一日成績

薄ぐもりの競馬日和に惠まれ、非常な人氣を呼んだ第一日の成績左の如し

▲一回(千、八頭)1雷電(中野)2花園、3初山、配當五、四(一分四十一、四)

▲二回(千二百、八頭)1鹿島(岡野)2海3八島、配當三、〇(一分五十三、四)

▲三回(千、八頭)1聖德(山本)2須磨3旅順、配當三、〇(一分三十三、三)

▲四回(千二百、八頭)1萬里(青木)2濱名3老虎、配當五、六(一分四、二)

▲五回(七頭)1陸奥(櫻井2正宗3桃山、配當二、二(二分二十一、二)

▲六回(千二百、八頭)1初雪(門)2木村3南山、配當一、〇(一分十一)

▲七回(千六百、七頭)1樂々(保利)2喜峰3雷、配當二、八(二分十六、四)

▲八回(千四百、八頭)1鉿(青木)2明石3日高、配當三、五(二分四、二)

▲九回(二千、七頭)1樂(中野)2桂3大巽、配當一、九(二分四十八、二)

▲十回(千四百、八頭)1黄金(白石)2大連3吉野、配當一、八(一分十一)

▲十一回(千八百、七頭)1初音(保利)2正3千島、配當二、八(二分三十七、二)

▲十二回(千六百、七頭)1勇仁恩(門)2玉錦3宮衞、配當一、四(一分二十五、二)

▲十三回(千六百、七頭)1雲仙(岡野)2伯樂3正次、配當七、〇(一分二十九、一)

▲十四回(千四百、七頭)1伏見(柳田)2秋津洲3老柏、配當八、六(一分五、三)

十九回

第一日總賣上高一萬五千二百六

研究發表會

神明高女生

神明高等女學校では來る二十八、九兩日

號外發行

本社は二十一日午前十時記事解禁と同時に奉天及び本溪湖における共產黨檢擧に關する不再錄號外を發行、全讀者に配付しました

安樂椅子

瓜谷長造氏は嚮て老虎灘の別邸を增築中だつたがこの程竣成したので先日大谷光瑞師、小川市長、高田商議會頭、阿部三井支店長、櫻內五品理事長等のお歷々を招き蒲宴を張つた。

◇

餘程愉快な會合であつたとみえて五品理事長の櫻內辰郎氏は當夜自宅に歸るなり、直に阿部支店長に宛て

大谷の清き流れを中にして語るも樂し今日のまどゐは

と一首をものして送り屆けたものだ。

◇

阿部氏これを手にしながら「旨いものぢやないか、櫻內君あれでなかく器用なところがあるんだね」とつくぐ感心の體。

青空ホテル (18)

近江帆三
吉邨二郎畫

アパート住ひ(五)

園遊會が迫つて來たので、各課とも、より〳〵協議してゐる。蓋をあけるまでは絶對に他へ洩してはならないので、その準備委員の山路さんと那賀さんは、會社がひけるとすぐどこかへ姿をくらまして演物の協議をしてゐた。一方、他の課へは密偵を放つて、その動靜をうかがつた。他からも同樣に入り込んでゐるらしい。

逸見さんは、課の入口の扉に、

「無斷にて入室したる者は、其の人物の如何に拘らず、之を密偵として取扱ふべきにつき、左樣御留意ありたし」

と貼紙をした。

「白晝、表門から堂々と入込む密偵もないでせう」

と山路さんがいつたが、逸見さんは、

「いや、課は密なるを以てよしとすだ」

「それよりも課長、よその課の事務員嬢に注意しなくちやいけませんよ。色仕掛けでやられると男つてものは案外脆いものですから」

「さうだなあ。この課のものは、女でさへあれば老若男女を厭はぬといふ方だからな」

「先づ課長を始めとして、れ」

「いや、我輩は石部金吉、金しばり。謹嚴そのものさ」

といつてるところへ、長谷川女史が無斷でひよつこりと入つて來た。

「凄い貼紙をしたのね。おだやかぢやないわ」

「困るなあ。無斷で入つて來ちや」

「だつて爲方がないわ。天の聲だから」

と山路さんが抗議した。

「天の聲の課長、いゝんですか」

「いや、僕は別段その——許したわけではないが。しかし……」

「やつぱり、天の聲ですかな」

「さうかなあ。しかし、女史なら誘惑される心配はあるまい。この通り、その極めて男性的で……」

「有難くないわれえ」

「まあいゝ。許さう」

と逸見さんは、早くも軟化してしまつた。

「これぢや、課長に最も警戒を要するぞ。諸君、一つ注意してくれたまへ」

と山路さんは、低氣壓の襲來を長崎で討つた。自分が演物の立案者であるだけに、責任も重い。

「大丈夫だよ。今のは例外だよ」

「その例外が困るんですよ。こんなにいさも雄々しい女史に對してさへですれ……」

「止して頂戴よ。默つて聞いてれア、雄々しいだの、男性的だのつて——いくら非常時だからつて、わたしにまで鐵砲をかつがせやうとするの」

と女史も流石に顔を赤くした。

それから女史はツカ〳〵と旗島の机の横へ來て、

「晝休みに、ちよつとおいでよ」

「どこへ?」

「屋上——」

「困るなあ。時期が惡いよ」

「でも急用なんだから」

「ぢや、ほんの暫くだよ」

「あゝ。あの話だから——五六分で濟むんだよ」

といつてから

「皆さん、どうも失禮。悠々と密偵が引きあげまアす」

すると給仕の北川がすかさず、

「えー、お歸りはこちらア」

そこで、みながどつと笑つた。

しかし、この一人の例外を作つたために、折角の貼紙も効果がなくなつてしまつた。

「旗島君、何だか君怪しいぞ」

と三輪がいつた。

「大丈夫だよ。いくら老若男女に飢ゑてゐたつて、斷然、廻しは取らんよ」

「どうだかな。一番若くて、男前がよくつて、まあいへば、お職だからな」

「止せやい」

逸見さんは、女史の話の內容を知つてか知らずか、にや〳〵笑つてゐた。

柳壇

味・　編輯局選

逆モーション、ピッチャー味なことを見せ　甘井子　田中美津嶺
麗人も思はぬとこで味噌をつけ　大連　上河邊四郎
正宗の上燗へ下戸又ほめる
空き腹へグーッと沁みこむ一二杯
調味など及ばぬ果實の持つ風味　大連　藤村忠夫
味ないこ言へば新妻涙ぐみ
こつそりと盜んで食べる舌の味　大連　尾道九十八
刑務所の味は三日のベンゾリン
河豚の味孔孟知らぬ筈はなし
盗み酒味の出る頃空になり　小平島　梶山芳枝
あの味を知つてさう〳〵首になり
祭から小僧カフエーの味を知り　本溪湖　郡島里柳
職業に就いて始めて飯の味
おでん屋の味は匂ひで客を呼び　大連　赤井一村
口止めに買つて貰うた味を占め
女の子泣けば勝てるの味を占め
本妻になつて玄人地味になり　大石橋　常見兵陽
ブルとプロ別な氣持の食の慾
味のない講義へ生徒眠りこけ
秋の空娘五杯目の椀を盛り　大連　國延秀海
その味を覺えてルンペン今日も來る　大連　鈴木たつ坊
旅の味故郷の親爺に指を折り
糠味噌の批評に女房負けてゐず　范家屯　深川古清
名物は味よりマーク賣れて行き
物貰ひ味をしめたか又候　本溪湖　櫻井溫水
自炊した昔の味に話題あり
味占めた二度目の山で足さられ　大連　葉齒朶
味なこと子は仕出かして親は病み
文相は國策など〻味をやり　大連　大濱生
新妻の誠心こめた味のよさ
晒し柿苦勞した日を味に見せ　大連　森崎佛心
冷靜に歸れば味のある言葉
カフエーの味落第の數が殖え　周水子　村上波地郎
新世帯あれもこれもと味の素
洋服を脱ぎつゝお茶の味をきゝ　山海關　松尾小女郎
先づ趣味を合せ出世をする野心
味氣ない旅へ背の子まで眠り
手料理のいつち仕舞に味の素　大連　越智龜壽
勞働者コップの味で元氣付け
割烹の講習受けて味を見せ　大連　中山改心
味の素過ぎてお茶の變んな味　大連　山崎君子
甘さから辛さまで知る戀の夢
騙された弱い男の苦い酒　山海關　上倉都一
味噌汁の湯氣へ豆腐屋御用きゝ
思ひ切り〳〵ごけば味のない返事
眞心をこめたつまりは舌づゝみ　奉天　野口安生
褒められて女房お客を味方にし
茶柱が立つて味よい朝の膳　柳河縣　中村錢一
粗食でも妻の苦心へ舌鼓　大連　豐田廣國
新妻の腕と給仕の別な味
食つた後味の文句で妻に負け　新京　菊島光月
この味は又格別の登山隊　摩城子　安部ひろ子
あの味は忘れられぬと太公望
味占めた相場へ又も買ひ進み　大連　海老泥水
薄氣味の惡さを女二度に見る
口三味でお相手をして興を替へ
切り餅のほんとの味を雨に知り　大連　林子禾

滿日俳壇

募集規定

次回課題「秋の夕」「明治節」「薄」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名、雅號、氏名各紙に記載▲締切十一月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

苦味澁味醂も伊丹も舌の尖
初渡滿砂金の味の夢心地　大連　有賀夕陽
味の素廣告術でたんと賣れ
味氣なき暮しのつゞく裏長屋　大連　鎌田素凝坊
妾宅へ御走を他所に三味が鳴り

○佳吟(五客)

鹽加減などに氣付かぬ新家庭　大連　上河邊四郎
新婚の當座ノートで味をつけ　濱陽　天滿千代子
拔擢は課長と同じ趣味を持ち　大連　海老水母
笑つては居ても後妻に見る凄味　大連　森崎佛心
應援間柿の澁味を持て餘し　大連　鎌田素凝坊

○賞

小使の趣味と思へぬ鉢の花　大連市元町八番地　田中いさむ

○選者吟

その味は二度と出來ない製茶會
一味とは思ひぬ女性の愛らしさ

まんにち ニチヨウフロク

コザルノチエ

1
テッゼウ モウナンカ ハッタツテ、カキトルノ ワケナイヤ

2
コウスレバ ドンドン モゲテクダイナ

3
ヤオヤオヤ オカワイソーニ ワタイーシ テファーレ ヨリナヤー

ヒラオヱ

童話　唄をやめた鍛冶屋さん

木村清二

あるところに、唄の好きな鍛冶屋さんがありました。お家は貧乏でしたが、朝早くから夜遲くまでいい聲で唄をうたひながら、トンテンカン、トンテンカンと、元氣に働いてゐました。若者の唄聲は、大へんほがらかでした。道を通る人は、たれも、立ちどまつては、この若者の唄をきいて行くのでした。

ところが或る日のことです、お隣の大金持の家から、すぐ來てくれといふ使ひが來ました。鍛冶屋さんは、何事だらうと思つて、早速行つて見るとお金持の御隱居さんが言ふのでした。

「お前さんの唄ふ聲がやかましくて、わしは眠れんで、こまるのぢやが、やめて異れるわけには行くまいか。その代り何でも欲しいものをやらう」

鍛冶屋の若者は、暫く考へて居りましたが、やがて

「それでは、兩手に持たないほど澤山のお金を下さるならば、やめませう」

と答へました。若者は、お金持ちの立派なくらし振りがすつかりうらやましくなつたのでした。

鍛冶屋の若者は、大きな袋にいつぱい金を貰つて、急に、大金持ちになつてしまひました。ほくほく大喜びで、お家へ歸ると、鍛冶屋さんは、早速、お金袋を押入れの奥にしまつて

「まづ、こうして置けば大丈夫。泥棒にとられる心配もあるまい」

と、ニコニコして居りました。

すると、天井裏で

「チユウ!チユウ!チユウ!」

と二十日鼠がなきました。ところが、共の聲が、お金持ちの鍛冶屋さんの耳には

「金!金!金!」

と鳴いたやうにきこえました。

「これは大へん!盜人だな!」

鍛冶屋さんは、大いそぎで、押入れから金袋をとり出して、今度は床板をまくつて、床の下にかくしました。

「これならば、よからう」

鍛冶屋さんはひとり言をいひながら、仕事にかゝらうとすると、その時、仕事場の隅で蟋蟀が

「コロコロコロ!コロコロコロコロ」

と鳴き出しました。その聲が、お金持の鍛冶屋さんの耳には

「こゝだ!こゝだ!こゝだ!」

と鳴いたやうにきこえました。

鍛冶屋さんは、びつくりして、大急ぎで、床下から金袋を取り出して、今度は、庭の角を掘つて、地面の中に、いけてしまひました

「さあ!こうして置けば、もう誰にも知れまいて」

とう言ひながら、お家の中にはいらうとすると、にはかにおんどりが

「コケコツコーチ」

と大きな聲で、ときをつけました。その聲が、お金持の鍛冶屋さんに、

「盜つて行こうかア!」

ときこえましたから、たまりません。

「待つてくれ!待つてくれ!」

鍛冶屋さんは、大あはてにあはてて、いま埋めたばかりの金袋を掘り出すと、今度は、しつかりとお腹にむすびつけました。

「やつぱり、こうして身につけて置くに限るわい」

お金持の鍛冶屋さんは、それからといふものは、朝も晝も晩も、金袋をお腹にゆはへつけたまゝ、寢床の中に、もぐり込んで居るのでした。そして、人の顏さへ見れば金を盜りに來たのではなからうかと、カタッと音がしても、盜人の足音ではなからうかと、夜もおちおち眠れませんでした。

そんなやうな、落ちつかない日が、幾日も續いた或る日のこと、青い顏にやつれた鍛冶屋さんが、むくむくと寢床から起き出しました。そして、よそゆきに着替えると、お金袋を持つて、えつちらおつちら、隣のお金持ちの御隱居の家に出かけました。御隱居さんは、若者の顏を見るなり、こうたづねました。

「もつと、お金でも欲しいといふのかな」

すると、鍛冶屋の若者は、首を振つて言ひました。

「いいえ、私は、お金袋を返しにあがつたのです。私はお金よりもやつぱり唄をうたつて、トンテンカンと働いて居た方が、よつぽど幸せです。さようなら」

その翌る日からは、また、いつものやうに、朝早くから夜遲くまで、元氣な鎚の音に合せて、鍛冶屋さんのほがらかな唄聲が、きこえるやうになりました(をはり)

両手に持てない程たくさんお金を下さい

根

こどもの考へ物　第六十九回

ブンブン刺す　ハチの巣か　今度は判るまい

ヤアこれはハチの巣だ!あぶなくてちかよれないぞ……とみなさんお思ひになるでせう。ところがみなさん、この寫眞はそれどころかこれから寒くなる、とちかよらずにはゐられない、冬入用の品物の一つです。さて何でせうか。わかつた方は十二月二十九日までに、ハガキで大連市東公園町満洲日報社内「満日日曜附錄係」あてにお答へください。正解者にはいつものやうな方法で二十名に限りご褒美を差しあげます。

第六十七回の答　うまのアシ

第六十七回の考へものは、馬が足をまげてゐるところでした。ところが皆さんには直ぐわかつたとみえて、ほとんどが正解でした。そこで籤をひいて今度は次の人々にご褒美をあげることにしました。

當籤者

▲開原木村芳子▲營口迅□▲鞍山坂巻凱▲奉天林英雄▲撫順吉弘春男▲遼陽西堀綾子▲旅順川客智惠子▲大連加藤道夫▲同杉山良子▲同大谷光年▲同工藤良信▲同河合敏江▲同能勢笑子▲同西田育成▲同木原繁子▲同久津見功▲同藤原龍一郎▲同寺岡テイ▲同神イホ子▲同辻タツヤ

なは當籤者で、大連市内の方々には新聞社からお知らせのハガキをあげますから、それと引きかへに本社でご褒美をおうけとりください。沿線の方には直接お送りいたします。

四十五年間も眠らない爺さん

いつたい世の中の動物のうちでねむらないものはないのです。ことににんげんはひとばんでもねむらなかつたら、とてもくるしいのです。犬なんかも、まいにちまいにち、ねむらせないでおくと、まもなくしんでしまふさうです。みなさんのおうちでも、よるねむれない、ねむれないといつて、こまつてゐる人があることでせう。ところが世の中にはまたかはつた人もゐるものです。四十五年もサッパリねむらないといふ人がありますうそみたいなおはなしですね。アフリカのみなみはしのケープタウンといふところのポート・エリザベスに七十三さいのおぢいさんがゐます。この人は二十八さいから四十五年のあひだいままで、すこしもねむらないのださうです。これもねむらない世界レコードでせうね。なぜねむらないかといふと、それは二日ぶんのしごとが一日でできるのがうれしくて、四十五年もねないといふのです。それでもいままでちつとも病氣なんかしたことがなく、ピンピンしてゐるといふのですからおどろくではありませんか、このおぢいさんは二十八さいまではふつうの人と同じやうにねむつたのですから、そのくせだけはいつまでものこつてゐて一日に一くわいはねどこの中にもぐりこみます。そしてねむらう、ねむらうとするのですが、どうしてもねむることができないのださうです。目をあいてゐながらゆめをみてゐる人があるといふことですから、このおぢいさんも目をあけてゐてもほんとうはねむつてゐるのだらう……なんていふ人もありますが、サアどうしたものでせうか。もしさうだつたらいまもこのおぢいさんはねむりながら、はなしたり、あるいたりしてゐるかもしれませんね。

オヤオヤ アカトンボガ トンデオルゾ ゴチソウニ ナラウカ

ドッコイ ショット ワン! ワン!

オット アブナイ

ヤレヤレ トリニガシテシマッタ ザンネンダ ドコヘニゲタノカシラ

ナーンダ アンナ トコロニ トマッテ イタヨ コンドコソ ニガサナイゾ

アラッ! ポチ ヒドイワ

コレハ シツレイ トンボダト オモッタラ リボンダッタ

幸

アー オドロイタ 月ダトオモッタラ マルイ マドダッタヨ

アー ビックリシタワ

幸

熱河の地名はどこから起つたのでせう？

ちかごろみなさんは熱河といふ地名をよく聞かされるでせう、熱河聖戰とか、熱河討伐とか、また熱河工作とか……先日の日曜附錄でも熱河の小學校のことや、熱河のラマのお寺のお話を書きましたが、みなさんは熱河とはどんなところで、なぜ熱河などといふへんな名前がついてゐるか知つてゐられますか？……これから熱河の名前の由來をお話しませう

二百五十年前の"お湯の泉"の名
昔は玉子がすぐゆだつたもの
蒙古語ではハラガヌーゴロ

熱 河といふ名がはじめて書物にあらはれたのは一千六百九十二年で、支那の清朝の康熙三十一年といふ年のことであります。紀元二千六百九十二年といひますと、今年が紀元二千九百三十三年ですから、恰度今から二百五十年ほど昔のことでありました。それまではこれといふ定まつた名もなく、內蒙古の東の方の一地方で、山にかこまれ、川の多いところで、蒙古人が羊や、牛や或る時は馬やラクダをはなしがひにしてゐるところとして知られてゐただけであります。ではなぜ二百五十年前に熱河といふ名がつけられたかといふと、ちようどその年清の康熙帝といふ天子樣がこの山の多い地方を見てまはられましたが、その時或るところからブツブツと温いお湯がわき出し、それがすぐ横の大きな川に流れこんでゐるのをみつけられました。

天 子樣はおそばの家來に「このお湯の泉は何んといふなまへか」とおたづれになりましたが、家來は「書物には武列水と書いてありますが、この地方の住民は熱河と申しております」とお答へしました。この康熙帝と申す天子樣は大へんおえらいお方だつたので、その色々なさつたことが皆書きとめられてゐたのですが、お湯の泉のお話もその時すぐ家來が書いておいたのです。これが熱河の名が書物に乘つた最初なのです。さうしてこの小さなお湯の泉の名がだんだんひろがつてその附近の村の名になり、次にはその縣の名となり、しまひには一萬一千二百二十八方里、わかりやすくいへば、日本の北海道の約二倍もある廣い、廣い土地の名となつてしまつたのです。康熙帝がおたづれになつたお湯の泉――つまり温泉は今承德離宮の中にある泉のことで、そのそばの川といふのは灤河のことだといはれてゐます。

そ れでその泉のところには熱河とほりつけた石碑が立てられてゐます。今はこの熱河の泉はつめたい水となつてゐますが、その昔は非常に温度が高く手を入れることも出來ず、卵を入れるとすぐゆだつたさうです。泉のお湯が流れこむため、灤河の水まで温かくなり冬も凍らなかつたといはれてゐます。さて熱河の呼び方です。日本人でこそネツカと讀みますが、滿洲語ではローホーといひます。さうして蒙古人達はハラガヌゴーロと呼んでゐます。これは熱い河といふわけで、先きにのべた康熙帝が泉の名をおたづれになつたとき家來が熱河とお答へしたといふのは、このハラガヌゴーロを譯して申し上げたものなのです。

又 この地方を外國人はジヨホールといひますがこれは滿洲音のローホーがロールにかはり、次にジヨホールにかはつたものであります。日本の內地に熱海（アタミ）といふところがあります。これは海にちなんだ名で、熱河は川にちなんだ名ですが、兩方とも温泉から出てゐる名前であります。よくよく考へて見ると地名も非常に面白いではありませんか。

體が八つ裂になる神さまのお湯
熱い泉の下の美しい宮殿に眠る契丹の王さま

▼▼**熱河** といふ名が温泉から出てゐることをお話しましたが、熱河省には温泉が非常に多く今でも淩源の北三十五支里のところにある熱水河、建平といふところから南東に約六十支里程行つたところにある熱水塘、また新舗といふところの東北二十支里の熱水塘この三つは立派な温泉であります。なかでも新舗の熱水塘などは温度が非常に高くつて卵を投げこむとすぐ煮えてしまふほどであります。このうち淩源に近い熱水河に面白いお話がつたはつてゐますそれをお話しませう。

▼▼**この** 熱水河といふところはまへにもお話したやうに淩源から北へ赤峰へ行く道を三十五支里ほど行つたところにあるのですが、北東西の三方は山にかこまれて南だけが少したいらなところになつてゐます。このわづかな空地に攝氏四十四五度のお湯がごんごんわき出してゐます。お湯の出口は十二ケ所もあるのですが、そのうち七つだけに八尺四方位の石の湯ぶねが出來てゐます。この熱水河には人口二百人ほどの小さな村があつて村長さんは趙紀成といふ人です。この村の人々を始め附近の人々はみなこの温泉に入つてゐるのですが、唯一の一番北にある温泉だけは神樣のお湯だといつてはいりません。若しこのお湯に入つたなれば神樣の罰でたちまちからだが八ツざきになり、血まみれになつて死んでしまふ……といふいひつたへがあるのです。さうして神樣のお湯のうしろに小さなお社をたててその前でお經を讀み温泉に入る人々の病氣が一日も早くなほるやうにとおいのりするのです。ところでなぜ神樣のお湯に入るとからだが八ツざきになるのでせう……それには次のやうなお話があるのです。

▼▼**それ** は今から遠い遠い大昔のことでありますが、契丹といふ民族がこの地方を占領してゐたことがあります。契丹の王樣はたくさんの家來をつれて來る日も來る日も戰爭ばかりしてゐたのですが、そのうちにだんだん年をとつて來ました。さうして、からだも大へん弱くなつてきたので或る時一人の重臣を呼んで「私ももう永く生きてゐることは出來ないやうだ。今のうちにどこかに立派なお墓をつくつてくれ。」と申しました、家來はかしこまりました。「では山の上にいたしませうか。森の中がよろしう御座ゐますか。それとも川のそばがよいでせうか。」とおたづれすると、王樣は「いや、今は戰國時代である。いつ契丹の民族が他の民族にまけぬともかぎらない。契丹がまけると、敵はかならず私の墓をさがし出し、私の死がいにらんぼうをするであらう。だから決して人に見つからぬところで、さうして非常に美しいところへつくつてくれ、それには水の中が一番よからう」と申されました。そこで重臣はすぐ四五人の部下をつれて、王樣のお氣に入るやうな水のあつて美しいところをさがして歩きました。

▼▼**何日** も何日も馬に乗つて山を越え川を渡つてさがしました。なかなか王樣のお氣に入るだらうと思ふやうなところが見つかりませんでしたが、或る日のこと、温かいお湯の流れてゐる川のふちに出ました。その流れはちやうど玉をさかしたやうに美しく澄み切つてゐるではありませんか。「おー美しい流れだ、この川上にはきつと立派なお墓をつくる場所があるにちがひない。」と重臣は大變よろこび、つかれた馬をいそがせて上に上にと上つて見ると、三方を山にかこまれた川の源につくことが出來ました。山にはみどりがしたゝるやうな木々が一面にしげつてゐて、その間の平地には泉があつて、あついお湯がごんごんとわき出してゐます。

「ここだツ！」

重臣は叫ぶと同時に大急ぎで王樣のところへ引き返し、このことをお話すると王樣ももとより大へんなおよろこびで、すぐその湯の川の源の下にお墓をつくれとお命じになりました。

▼▼**この** 美しい場所こそ今お話した熱水河なのです。さうしてたくさんの人夫が毎日毎日働いて地面をほり、石ばかりで、宮殿のやうに立派な地下室を三つもつくり、その入口を泉の中にこしらへたのです、この地下の宮殿に入るのにはどうしても泉の中を一度くぐつて行かねばならないのです。この熱水河の地下宮殿が出來ると間もなく王樣はなくなりましたので、家來たちは王樣を石の箱に入れて、地下宮殿の一番奥の部屋におさめ、泉の中の入口は八本の劍を水車のやうなものにこしらへてふさいでしまいました。劍の車は泉のわき出す力でくるくるとまはり、人がはいらうとするとたちまちからだを八ツざきにしてしまふやうに仕かけられたのです。これは若し敵が王樣の死がいを出さうとした時にさまたげるためなのです。さうして幾百年かがたちました。

▼▼**王樣** の苦心はいまだに誰一人近よらせず、そればかりでなく、今ではこの入口のある泉は神樣のお湯として村人からうやまはれるやうになつたので、今でも泉の中には八本の劍の車がまはつてをり、その入口から中に入つて行くと契丹の王樣の體が、くさりもせず、その時のままの姿でやすらかに安置されてゐるのだ……といふお話しがつたはつてゐます。まだ誰も神樣のお湯に入つたものはないので本當か、うそかわかりませんが、何にしても大へん面白いお話しではありませんか。

寫眞說明

【上】……熱河の水が流れこんだ灤河のながれ【下】……承德離宮の中にある温泉「熱河」の石碑です。

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

算術

【1】或人ガ財産8500圓ヲ3人ノ子ニ分ケタ。次子ノ分ハ長子ノ8割デ末子ノ分ハ7割デアル。長子次子末子ノ得分ハ各何程カ。

【2】1圓2錢デ仕入レタ品ニ其ノ2割5分ダケ高ク定價ヲツケテ定價ノ2割引ニ賣ルト幾ラノ利益ガアルカ損ガアルカ。

【3】3圓70錢ニ賣ルト4割ノ益ガアル品デ幾ラニ賣レバ2割ノモウケニナルカ。

【4】營業純益1307圓ノ或商人ノ納メル營業收益税ハ何程カ。但シ税率ハ100圓マデハ2.2%デアル。

【5】元金500圓ニ對シテ年1割3分ノ利率デアルト3年3ケ月ノ利子ハ何程カ。

前週の答　理科

一、A、直進します。B、直進しないでそれよりも境の面に遠ざかる樣に進みます　2、直進します　3、直進しないで境の面にそれよりも近づく樣に進みます

二、空氣・ガラス・水等の樣に光を通す物を透明體といひ、木・板・壁・金屬等の樣に光を通さないものを不透明體といふ。

三、

四、紙や石の面は小さく凸凹になつてゐる爲に、何れの方面へも亂れて反射しますが、針やガラスの面は平であるから鏡のやうに或る方向にだけ正しく反射するからです

五、1左右だけ反對に見えます。2手と手の像とは鏡からの距離が等しい。3大きさが同じです。

コドモ　グラフ

獅子(ライオン)なんか平氣だワ

十七さいのアメリカ娘

けものの王樣とよばれるライオンをじぶんの思ふまゝにあつかう女の子がアメリカにをります。ことし十七さいで名はローラ・ロスといひます。この子は小さいときからライオンのすんでゐる地方をよくあるきまはつてゐました。そしてライオンをうまくならすには『じぶんはけつしてライオンをおそれてゐないのだといふことを相手のライオンにみせてやることが一ばんたいせつです』とかたつてゐます。

毒ガスを除ける練習

ドイツ小學生

これからひとたびいくさがおこれば、まづ第一に毒ガスでせめたてられるといふことをかんがへなければなりません。それでドイツのベルリンの小學生たちは軍隊からもらつたマスクをつけて、毒ガスをよける練習をしてゐます

ゴアイサツ
ミナサン　オカハリ　アリマセンカ。ゲンキ　デ　カヨク　アソビマセウ。
ミツキー・マウス

フタゴ　ガ　ナランデ　ミンナニコニコ

ヨコ　ニ　ナランデヰル　フタリ　ノ　カホ　ヲ　クラベテ　ゴランナサイ。ヨク　ニテヰル　デセウ。ソノ　ハズデス。コノ　フタリ　ハ　フタゴ　ナノデス。コノ　フタリ　ノ　ガツカウ　ニ　コノヤウナ　十八ニン　ノ　フタゴ　ガ　ナカヨク　ベンキヤウ　シテヰル　コト　ハ　セカイ　ニモ　ナイ　サウデス。コレハ　フランス　ノ　パリー　ノ　オハナシ　デス。

家庭滿洲語　紙上講座

第卅一課

一
(1) 地。
(2) 草。
(3) 地上有草。
(4) 草地。
(5) 開花兒
(6) 名字(名兒)
(7) 花兒的名字
(8) 叫甚麼

二
(1) 地方兒
(2) 甚麼地方兒
(3) 那個地方兒（那兒）
(4) 這個地方兒（這兒）
(5) 那個地方兒（那兒）
(6) 地名兒

三
(1) 山。
(2) 樹。
(3) 山上有樹。
(4) 有甚麼樹。
(5) 有松樹。
(6) 葉子是綠的

【譯語】

一 (1)地面 (2)草 (3)地面に草が有る (4)草原 (5)花が咲く (6)名前 (7)花の名 (8)何といふか

二 (1)場所、處 (2)何處 (3)同上 (4)此處 (5)彼處 (6)地名

三 (1)山 (2)樹木 (3)山に木が有る (4)何の木が有るか (5)松の木が有る (6)葉は綠だ

【說明】

地 は地面と譯す外に、土地、田畑、陸地、地球等種々に譯す。地上有草、山上有樹、の上は（うへ）と譯すよりも（に）と輕く譯の方がよい。

名字 の字は文字の字を使用するが、往々名詞に用ゆる**子**と間違へることが有るから特に注意を要す。

叫 の用法は種々有るが、本課では名字と結び付けて（名前は何々と言ふ）の如き用法を示して居る。名字叫甚麼、又は叫甚麼名兒（何といふ名前か）等の類である

地方兒 は土地にのみ用ゆるのではなく、如何なる場所にでも用ひて差支へない、例へば顏面の或る部分を指して這個地方兒と言ひ、又は器物の或る部分を指して那個地方兒と言ひ得る樣なものである。

發音上の注意

地方兒 のファ(ン)ルはファルではなくして、ファのアを鼻にかけていひながら、舌の先を內へ捲き込んでルをいふ樣にすればよいが、唯注意すべき事は口を開いた儘動かさぬ樣に努めることである。

名兒 ミ(ン)ルも同樣でミを延長したイ音を鼻にかけていひながら、矢張り舌を內へ卷込んでルをいふ樣にすればよいが、最後迄口は橫平く開いて置くのである。

前週の答

(1) 一樣不一樣
(2) 不是一樣麼
(3) 桃花兒開了
(4) 沒有一樣的
(5) 紅的好看
(6) 要甚麼顏色的
(7) 白的好
(8) 好看的衣裳
(9) 乾淨的手巾
(10) 頂好的東西

【問題】

次の言葉を支那語に譯せ

(1) 人の名前
(2) 所の名前
(3) これは何といふか
(4) あの品は何といふか、
(5) あの人は何といふ名前か
(6) 木に葉が有る
(7) 硯に水が無い
(8) 花は赤いか
(9) 白いのは無いか
(10) 此處は何處か

一年前の回顧

石炭が油になる話

（十月二十二日）

前滿鐵總裁山本條太郎氏は石炭液化を企て總裁當時の岡田海相の諒解を得德山海軍燃料廠に一切の研究調査を委託して居たが、特殊の工業的裝置により石炭一噸から良質の石油代用品一噸を生產し得るに至り、而も水素を加へる分量により生產品を調節石炭の大部分をガソリン代用品に變性し得る世界化學上の大成功を見るに至りました。

飛行士志願の少女

（同　二十三日）

立川日本飛行學校に十二歲の少女が飛行士志願で入學初の同乘飛行を行ひました。この少女は淀橋の食料品商山下義行さんの長女で小學六年のアヤ子さんといひます。

ファッショに轉向

（同　二十四日）

赤松克麿氏の日本國家社會黨は國家社會主義を指導精神としてゐますが、その實行は生產黨、神武會等と同一なので三者聯合のクラブ結成が具體化し國家社會黨では極右轉向を徹底せしむべしとの議有力となり首腦部會議の結果、左翼の指導精神たる階級闘爭主義を放棄し、明確な國民運動の形體をとることになりました。

皇軍の努力賞揚

（同　二十五日）

ロンドンより奉天に達した情報によれば、營口における英人救出に關してはロンドン新聞は何れも特別大書せる記事を揭げ、社說には日本陸軍の有效的な努力を極力賞揚し支那の無政府狀態を批難して東洋の文明を保持する唯一の日本に敵意を示すは愚の至りであると論斷しました

政友會視察員報告

（同　二十六日）

政友會の滿洲視察特派員は鈴木總裁、山口幹事長に報告書を提出しましたがその內特に滿洲國の維持は遷延するを得ず、我駐兵數は極めて寡少で現在の駐兵を以てしては徒らに犧牲多ければ速かに增兵すべしと主張しました。

東邊道に新五色旗

（同　二十七日）

皇軍の掃匪と共に東邊道は治安全く維持されて滿鮮の良民は滿洲國の王道政治に浴することゝなり、東邊道の心臟通化縣では滿洲國政府任命の新縣長蘇斯民氏がいよ〳〵王道政治を施すことになりました。

武藤全權訓示

（同　二十八日）

武藤全權は軍司令部全權部の新京移轉に際し滿洲國日本人官吏約三百名を奉天ヤマトホテルに集め日本は東洋平和のためこの隣邦滿洲國の獨立は歷史的必然性で永遠の平和境たらしめんためにはあらゆる援助を與へ他國に率先して承認を實現した。しかして滿洲國の完全な成育をなすは民族的使命にして、わが皇國の興廢は一に滿洲國の成育如何に存すと訓示しました

滿洲日報
十二月二十一日發行

五相會議で決定せる國防・外交國策の大綱
外相けふ臨時閣議に報告

【東京二十一日發國通】五相會議で決定せる外交國防政策の具體的問題については各相間に容易に意見の一致を見ざるによりこれ等の點は將來關係各省の事務當局の折衝に任せる事にし、大要左の點についてのみ現內閣の時局對策を根本主義として決定するに至つた、よつて二十一日の臨時閣議では今回の會議における主管大臣として廣田外相より五相會議の決定要項として特に口頭を以て報告する事となつたが、右報告の準備のため作成せる覺書の內容は次の如きものである

基本綱要

帝國政府は滿洲事變後國際聯盟脫退を契機として對外關係頗る緊張し、加ふるに世界經濟會議の結果は世界經濟帝國主義の對立を激化せしめ、ドイツの軍縮會議、國際聯盟脫退は更に現下の客觀情勢の險惡化に拍車を加へつゝあり、かゝる情勢裡に來る一九三五年を迎へる帝國としては對米、對支、對蘇の關係に極めて重大な覺悟をせざる可らざる現狀にある、依つて現內閣としてはかくの如き重大時局に處し對外對內的に充分なる對策を樹立しおくの必要を痛感し、外交、國防の基調として和戰兩樣に備へる平和的外交、軍備充實策を確立せる次第である

對米政策

極東におけるアメリカの地位に鑑みるも、又來るべき一九三五年の第二回華府會議における海軍軍縮問題と關聯してみるも我國はアメリカとの關係調整に最も力を注ぐべきである、卽ち我國はアメリカに對し外交上においては從來の關係を一切淸算し軍事上においてはアメリカより脅威を受けざる程度の勢力保持の原則を確立しおく事は我國の極東における地位を自動的に安定せしめる事となるものである

對蘇政策

ソ聯邦は無軌道的革命外交に終始し且つ現在世界優秀の軍備を擁して常にわが共同防衞同盟國たる滿洲國を脅威しつゝある實情に鑑み、我國としては內に充分なる陸軍々備を備へ、外は飽くまで冷靜なる待機をとりつゝ、兩國の間の懸案解決處理し以て國交調整方針をとるべきである

對支政策

滿洲事變以來極度に惡化せる對支關係も北支停戰協定以來漸次その空氣緩和せられつゝあるも、對日政策轉向を承認すべき具體的事實は未だ認められざるを以て容易に樂觀を許さざるも、今後は兩國の親善促進政策をとる必要がある、而して右政策は對米、對蘇政策の遂行に伴つてほゞ目的を達し得られるものである

對英政策

イギリスと我國との關係は世界經濟不況の深刻化につれ世界各市場において貿易競爭の激化となり、ひいて兩國關係も險惡となりつゝあるが、イギリスの傳統的極東政策は日米兩國勢力の二分主義をとりつゝあるを以て、極東におけるイギリス勢力の利用について遺憾なき方策をとるべきである

其他

なほ右の他歐洲では佛、獨、白と極力友好關係を續くべきは勿論、印度、南洋、南亞及び中南米等我國にとり經濟的重要市場たる地域に對しては我經濟力を延長せしめんがため間斷なき政治工作を行ふ必要あり、現にオランダとの間に仲裁條約を締結調印しつゝあるが、今後更に政府としては積極的政治工作に意を用ひ各主要國との關係調整を間接的促進方策とすべきである

臨時閣議大綱を承認

【東京二十一日發國通】五相會議は回を重ねる事前後五回に及んで漸く根本國策の大綱について意見の一致を見て一段落をつけたので二十一日午前十時より首相官邸に臨時閣議を開會、全閣僚出席し、先づ首相より

刻下の帝國國際關係の重大性に鑑み政府としては之に對處する根本態度を考究決定しおく必要を痛感するを以て特に外交並びに國防に直接關係ある閣僚の間において協議を行ひ隔意なく意見の交換を遂げた結果、外交、國防に關する根本國策の大綱について完全なる意見の一致を見た次第である、五相會議の經過並びに結果については主管大臣たる外相より報告せしめ、之に關聯し藏相及び軍部大臣からも說明する事にしたから御聽取ありたし

と挨拶を述べ、更に國防に關聯する一般內政問題についても關係閣僚の間において今後協議を進められん事を望むと內政問題に關する關係閣僚會議を提議し、次いで外相より五相會議の經過報告、藏相、陸相、海相からも夫々關係事項について報告的說明を加へ、五相會議關係閣僚と他の閣僚との間において質問應答が行はれた後、五相會議の決定を異議なく承認した

政治經濟機構改革
永井拓相、意見書提示

【東京二十日發國通】二十日の閣議開會に先だち永井拓相が堀切翰長を通じて首相に提示した國內問題に關する關係省會議開催の一資料としての意見書の趣旨は次の如きものである

思想問題 近時左右兩翼團體の示す議會政治否認の風潮は漸く强まらんとしてゐる、之を一掃するためには現在の政治及び經濟機構に一大改革を加へることである、之は勿論豫算を伴ふことであるから藏相とも充分協議せねばならぬ

日滿經濟提携 滿洲を舞臺とする背後の世界情勢を適確に認識した上、ブロック經濟の確立を期するため、植民地內地相互の經濟統制は固より日本と滿洲の統制經濟の調査を促進しその實現を期することゝ

【東京二十日發國通】今日は內地の産業統制經濟の問題につき豫て首相にお話してゐたところを覺書にして、翰長の手許迄差出して來たに過ぎぬ、從つて國民經濟の根本に關するが如き重大政策に關してゞあれば、事前に若槻總裁や民政黨に對しても提示して協議すべきは勿論である

最近の歐洲各國は同盟關係復活努力
フランスの滿洲國承認論熱烈
駐佛滿鐵參事 坂本氏歸來談

滿鐵五ケ年滿鐵々道部パリ駐在員として活躍し、殊に滿洲事變後は聯盟總會日本代表を側面的に援けフランスに對する滿洲問題の眞相宣傳に努め、またフランスの對滿投資問題についてコテー一派と協議を重ねるなど、目覺ましい活躍をつゞけた滿鐵々道部參事坂本直道氏は、最近の滿洲事情調査視察を遂げ、更に對滿投資問題に關する滿鐵側の態度決定のため二十一日入港の泰天丸で歸連した、氏は語る

今度の歸滿は自分から願ひ出して歸つて來たので總裁に報告しなければならないことは山程ある、コテーが對滿投資についても私に話をしたことは事實であるが、內容は今申し上げるわけには行かぬ、とにかくコテーは今フランス一流の大新聞を三つも經營し愛國運動にも相當力を注いでゐるが

對滿 投資に關しては非常な熱心さで、この秋から以上の三新聞で堂々と滿洲國承認論を主張するといつてゐたし、對滿投資の利益金に對してもこれの全額を日佛親善の資金に投じやうとする程の熱心さだ、ノーベル賞金を出してゐるノーベルなども對滿投資を熱心に考へてゐる、ドイツの聯盟脫退は私には解つてゐた、ドイツが軍備のエクオーリリーを要求する以上、フランスがそれを承認する筈がなく、ナチスとしてもさうなる限り聯盟を脫退しなければ國民に對するナチスの責任が果せなくなるのだ、然し兩國の軍備財力に大きな開きがある以上

戰爭 にはなるまい、とに角國際聯盟は日本の脫退で全く信用を落したが、今度で完全に無力なものとなり、歐洲の情勢も今や大戰前に歸つて各國の同盟關係が復活せんとする形勢にある、自分は聯盟總會には正式メンバーとして參加せず、歐洲各國を遊說して廻つた、日本の聯盟脫退は結果において歐洲各國の日本に對する信頼と尊敬を生ぜしめることゝなつた、フランス政界は「日本は信ずることは必ず斷行する國家である」といふことを知つて急に議會では政府に對し「なぜ滿洲事件の眞相を詳しく知らせぬか」と政府攻擊を始めた程である、要するにフランスでは外務省系とソシアリストとが日本に反對でその他の團體政黨は大體日本を支持し殊に國民は眞向から日本に

好感 を持つてゐる、卽ち現外相のポンクール氏は、ブリアン系の人で、ブリアンが聯盟至上主義者であるから、自然日本に反對してゐるのであるが、聯盟の沒落はいづれポンクール氏の失脚を招くことにならう、去る五月も議會のメンバー有志が日佛親善委員會を作つたが、これなど相當有力な人が入つてゐりフランスの一つの動きをはつきりと顯はしてゐる、歐洲の關稅障壁がます／＼高くなつてゐるのは事實だがフランスはその關稅を各國に對して一律としたことを後悔してゐる、今御承知の如くフランスはイギリスと全く利害相反した立場にあるが、日本などには特惠關稅を設けるべきであるとの意見が有力だ、一九三五年後の日本が、滿洲國がどうなるだらうかそれを歐洲にゐる私達は一番心配してゐるが、さうしたこともこちらで聞いてみたい、滯滿豫定は解らぬが大體一ケ月の豫定で日本にも行く（寫眞は坂本氏）

方振武銃殺の事實判明

【天津特電二十一日發】方振武は天津に逃走する途中孫河鎭で銃殺されたこと判明した

列國の滿洲國承認機運愈よ濃厚
聯盟の信用失墜し

【新京廿日發國通】ドイツが投じた聯盟脫退の一石は聯盟の敗退を意味すると共に嚢に四十二對一を以て獨立國としての存立を否定された新滿洲國に對する世界の認識を一變させた、卽ち滿洲事變以來支那の主張を支持し滿洲國は自己の意思に基いて成立したものでないといふ見解をとり、日本の主張を悉く無視せる列國は、最近政治經濟各方面に頓に充實を加へ國民的結束において遙かに支那を凌駕する狀態にある滿洲國を承認し、或は事實上の承認を與へんとする氣運が聯盟の信用に反比例して濃厚になりつゝあるは注目すべき現象である、こゝに各國の滿洲に對する最近の關心ぶりを列擧して「何處の國が早く滿洲國を承認するか」を打診して見やう

ソ聯 滿洲國に對し先づ事實上の承認を與へたのはソ聯であるその具現は通商關係の利便のためソ領內に領事館の設置を承認し、次いで北鐵交涉を日本の斡旋により兩國の正式交涉たらしめ又近く兩國最初の直接交涉たる水路協定會議をブラゴエに開催する等、ソ聯は北鐵紛爭とは別個に經濟交涉より漸次政治交涉までに入らんとする動向を明かにしてゐる

フランス は政府の補助機關たるフランス海外投資協會代表ドリヴイエ氏を滿洲國に派遣し滿鐵その他と會商せしめてゐるが既に投資方針決定し滿洲國との間に假調印を見る運びになつてゐる

ドイツ は機械買込等の商取引關係から舊政權に對しては積極的に働きかけてゐたが、滿洲國になつてからは鳴かず飛ばずの態度を持し具體的な對滿意見の發表を差控へてゐたが、最近になつてヒットラー首相の用務を帶びたといはれる實業家フィシャー氏が渡日し各方面と打合せをした事實あり、同氏は歸國に際し本國の意見を取纏め近く滿洲國の調査を行ふと意味深長な言葉を殘し今次のドイツの聯盟脫退に伴ふ對極東政策と共に刮目すべきものがある

イギリス はフランスと共に聯盟の中心を形成してゐる關係上偶々滿洲國を視察する者があつても大部分意見を述べてゐないが、右はアメリカの南支貿易關係の然らしむるところであつて、最近各國の滿洲に對する積極的氣配に聊か焦躁氣味であるは否めない

アメリカ は日本を牽制する意味から努めて滿洲國の存立を無視せんと試み、支那ソ聯に何事か呼びかけんとする素振りを殊更に見せかけてゐるが、國內の輿論は政府の意圖に反し滿洲國に多大の關心を寄せ言論機關は太平洋の平和を維持することはアメリカが滿洲國を承認することにあると論じ、最近紙上においては滿洲國を獨立國として待遇しかつて用ひた「所謂」なる文字を完全に抹殺し且滿洲國を訪問する米人の數頓に增大せることは注目すべき傾向である

支那 失地回復を叫んで來た隣邦支那は國民に對する面子の關係からあくまで滿洲國を僞國として扱はんとしてゐたが、學良の失政に端を發せる滿洲國の獨立を今となつては如何とも爲し難きを知り、且日本とこれ以上事を構へるは國民政府の存立を危殆ならしむるを自覺、最近黃郛氏を通じて滿洲國に歩み寄りの態度を見せ、國境問題解決の氣運が漸次漲つて來た、以上の如き形勢は日本が昨年九月世界の反對を一蹴し滿洲國を承認せる當時と比較し正に隔世の觀がある

かく六ケ國の對滿動向を通覽すれば滿洲國承認に最も接近しつゝあるはソ聯とドイツを擧げることが出來るであらう、北鐵問題の解決期は卽ちソ聯の滿洲國正式承認を意味し、又聯盟脫退の東西の双璧たる日獨間の接近は滿獨接近を意味するは當然であつて、今は崩壞せる國際聯盟の決議に拘束さるゝ諸國こそ極東よりの退歩を自ら招くものではあるまいか

現狀一ケ年持續せば戰爭は避け難し
ドイツ脫退後の政局

【東京特電二十一日發】ジュネーヴよりの情報によるとドイツの聯盟、軍縮脫退後の歐洲諸國との關係は歩み寄りの形勢もなく佛、英、ベルギーはドイツが今までの政策を徹底强行する場合、對獨賠償を決定したローザンヌ條約及英佛獨伊の協調を約せる四國條約が反古にならうと威してゐるロカルノ條約も失效となつたとの意見もあるが、解釋區々で一致しないが、ローザンヌ條約が反古になればドーズ案の復活を意味しドイツが同案による賠償支拂を拒絶すれば、佛及びベルギーがラインランド再占領の擧に出る危險がある、ドイツ今回の脫退には內政上の事情多分にあり、十一月二十日の總選擧でヒットラーが絶對多數を占めればヒットラーは聯盟、軍縮に復歸すべく妥協政策を採るに至らうとの樂觀說もあり、何れにしても現在の敵對狀態を持越せばこゝ一ケ年以內に戰爭は避け難いものと見られる、なほオーストリアも政治的、經濟的に頗る緊迫し何事か惹起される雲行である

廣田外相西下

【東京二十一日發國通】廣田外相は多難の五相會議も二十日一段落となり二十一日の臨時閣議で外交國策の說明も終り閣僚連が大演習陪觀のため福井縣下に赴き、中央は殆ど空となるので、この閑暇を利用して二十一日閣議終了後午後十時東京驛發列車で伊勢神宮桃山御陵、橿原神宮に就任奉告の參拜をなす爲西下し、二十三日歸京の豫定で、尙外相は歸京後宮中に參內陛下に拜謁し外交國策につき委曲奏上したる後西園寺公を訪問する事となつて居る

承認交涉開始か
蘇聯代表を米國派遣

【ワシントン二十日發國通】ソ聯邦承認の具體的準備交涉に乘出したルーズヴエルト大統領は二十日記者團にル大統領がソ聯政府中央執行委員會議長カリーニン氏に宛てた十月十日附書翰及びこれに對するカリーニン氏の十月十七日附回答を發表した、この結果蘇政府は米露交涉のため外務人民委員長リトヴイノフ氏をワシントンに派遣することになつた、ル大統領は右書翰で

今日米露兩國が直接交通する實際手段を缺いてゐるのは遺憾だとし、兩國の率直な會談でこれが困難を排除したい、ついては然るべき代表を派遣されるなら喜んで迎へる

と述べてゐるが、カリーニン氏の回答は欣然招請に應ずと述べ、リトヴイノフ氏を、兩國で協定する日を期し派遣すると述べてゐる、之によつて兩國今後の動きは益々注目されることゝなつた（寫眞はカリーニン氏）

本田新高等課長
少壯官吏中の逸材
本月末に來任豫定

缺員中であつた關東廳文書課長は水谷高等課長が榮轉し、同氏の後任と共に二十一日左の如く發令された

關東廳事務官　水谷秀雄
長官々房文書課長を命ず
主査を命ず

任關東廳事務官　從六位　本田忠男
敍高等官五等

關東廳事務官　本田忠男
警務局高等警察課長を命ず

關東廳事務官　御影池辰雄
審議員を免ず
官房報告主任を免ず

關東廳事務官　水谷秀雄
官房報告主任を命ず

なほ新任高等警察課長本田忠男氏は大正十四年一高より東大政治科出身の秀才で本年三十三歲の働き盛り、現大場局長が臺灣在職中は高雄州警務部長を勤めて居り、昨年退官し歸鄕してゐたが今回拓務省の推輓で再び官界に乘り出した、非常に朗かで元氣な快活な人物といはれた人である、同氏は本月末着任する由

大淵滿鐵理事
新京要路訪問

【新京電話】大淵滿鐵理事は二十一日午前七時着列車にて來京ヤマトホテルに入つたが、河本理事と懇談の後、軍部及び滿洲國方面を訪問の上午後一時新京發、旅客機でハルピンに赴き歸途は京圖線經由のはずである

ほんこん丸船客

【門司特電二十一日發】瀨戶內海遭難の屋島丸搜查のため二時間餘を費したため入港遲れた香港丸は今朝十時門司入港午後二時出港した、主なる船客氏名は左の如くである

辯護士清瀨三郎、營口領事館員太田知庸、關東軍經理部囑託久保春治、稅關吏中澤武夫、北川利一、濱順、檢察官夫人瀨下照子

たこま丸

二十二日午前十一時三十分港外着豫定

人事

▲中隈三郎氏（三井物産社員）二十一日入港はるびん丸で來連
▲岩本惣次郎氏（東洋紙袋會社重役）同上
▲椎名進氏（日本製粉大里工場長）同上
▲村上信二氏（旅順市會議長）同
▲黑野勘六氏（農學博士）同上
▲明大ハーモニカ慰問團　同上
▲樺山愛輔氏（貴族院議員）二十一日出帆うらる丸で內地へ
▲鍋島直縄氏（同）同上
▲西本健次郎氏（同）同上
▲角倉志朗氏（貴族院書記官）同上
▲野田廣作氏（同屬）同上
▲和辻哲郎氏（京大教授）同上
▲羽田亨氏（同）同上
▲池內宏氏（東大教授）同上
▲島田信吉氏（大汽庶務課長）同
▲金憲立氏　同上
▲高柳保太郎氏（マンチュリアデーリーニウス社長）同上
▲村田懿麿氏　同上
▲山邊一郎氏（前大阪商船大連支店船客主任）同上
▲安藤紀三郎氏（旅順要塞司令官）二十一日午前七時着列車にて歸連
▲猪子一到氏（滿鐵々道部運輸課長）同上
▲塚脇敬二郎氏（日本毛織常務取締役）同來連遼東ホテル投宿
▲永井錬雄氏（原棉染色紡績常務取締役）同上

蛇角

◇五相會議の覺書、時局讀本の一頁として價値あり。
◇問題は籠の弛んだ現內閣に、その實行力ありや否や、だ。
◇永井拓相も時局讀本を出した、但しこの方は尋常讀本？。
◇滿鐵の坂本駐佛公使歸る。
◇お土產澤山、就中コッテイのお化粧品は異彩を放つ。
◇すれ違ふ女に匂あり秋晴る。

東天紅 (230)

田中純　林一三畫

試寫會（三）

かうして、鮎子は、一應、相良との關係を絶ちはしたものの、彼女の內心の懊惱は、少しも淸算されてはゐなかつた。

彼女は、一方で、相良の不信を憎みながら、他方では、絶えず、樂しかつたこの半年間の回想に苦しめられてゐた。それは、彼女に取つて、生れて初めての戀愛であつただけに、その甘美な味はひが忘れられなかつたのだ。彼女は一方で、相良や神田夫人の不義を苦々しく思ひながら、また、他方では、實際にそんな關係が二人の間にあるのか知らとも、疑つて見ることがあつた。彼女は一方で、動かせない證據を握つて居るのだと思ひながら、他方では、しかし、あんなに立派な人たちだのにと、考へることがあつた。

が、何れにしても、鮎子は、苦しく、惱ましく、憤ろしかつた。

これが、普通の氣の小さいお孃さんならば、こゝらで、苦しみのために顚倒されるところであるが、鮎子はさうでなかつた。勝氣な彼女は、ここで、めそ／＼と悲しんだり、失戀家らしい顏色をしたりすることを、自分に許さなかつた。彼女は、內心に湧き上る悲しみを征服しようとして、强ひても快活を裝はうとした。華やかな世界に出て行かうとした。

彼女が庄三郎に電話をかけて、彼をダンス・ホールに誘ひ出したのは、相良に絶縁狀を送つたその日のことだつた。庄三郎は勿論、ほく／＼と喜んで、彼女のもとに走つて來た。

二人は、その日から、連日連夜、ダンスに行つた。活動を見た。拳鬪を見た。銀座のバアを飲み歩いた。その間には、例の拳鬪ゴロの八田八郎の一味までもまじつて、夜更けるまで、銀座裏を歩き廻つたりした。

「この頃の私は、まるで不良少女だわれ」

彼女は時々、そんなことを考へて自ら苦笑することがあつた。

かうして、その年も、だん／＼暮れに迫つて來た或る日のことだつた。

例によつて朝寢坊の鮎子が、醜めし兼帶の晝めしを食べに食堂に出て行くと、珍しく、父親と顏を合せたことがあつた。

この頃、松波老人は、大抵、晶子のところへ泊るらしかつたが、その日は、どうしたのか本邸にゐて、久しぶりに食堂に出て來たのだつた。

「やア、どうだれ、その後」

顏を合せると、老人は、そんな風に言つて、娘に笑ひかけた。娘の心の最近の痛手に就て、多少のことを知つて居る松波は、先づ慰問の言葉をかけたつもりだつた。

「どうもしないわ。至極御機嫌麗しいところよ」

鮎子もわざと快活らしく言つた。

「この頃、庄三郎がまた、ちよく／＼遊びに來るさうぢやないか」

老人は、むしろ機嫌を取るやうに言つた。

「ええ、來るわ。あいつ、ステッキ代りに連れて歩くには、丁度手頃で好いのですもの」

「はツ、はツ。この頃流行のステッキ・ボーイか。一體、お前たちは毎日、何處へ遊びに行くんだ」

「何處へでも行くわ。今日は庄ベエからラグビイ見物に誘はれてるんだけど、ちよつと考へてるの。明立戰では、大して面白くもなささうだし、それに、ラグビイ見物つて、隨分寒いんですもの」

「うむ、まア、遊び廻るのも好いが、あんまり寒い思ひなぞは、せん方が好いな」

老人は笑ひながらさう言つたが、ふと思ひ出したやうに、

「うむ、今日はこれから、うちの會社の試寫會があるのだが、お前一緒に見に行かんか」と言つた。

收穫期の農民のため吉林省內討匪行

廣瀨將軍第一線視察

【吉林特電二十一日發】治安確保を主眼とする吉林省內の討匪工作は去る十三日中村部隊の第一線前進と十六日の○隊吉林進出に相次で十七日廣瀨○團長以下各幕僚の進出により茲に全く軍備整ひ十八日午前八時十五分廣瀨○團長は自ら參謀長以下幕僚を從へて○○の第一線に駒を進め附近匪賊の狀況視察中であつたが二十日午後五時着列車で歸吉したが、語る

今回の討伐は熱河聖戰又は過去の討伐と異なり討匪工作に準ずる治安の確保が直接の目的で豐年滿作を喜ぶ農民の收穫期に臨み日々匪賊の跳梁に委すと云ふことは樂土建設の一大障碍で又滿洲國將來に非常な惡影響を及ぼすものでこれが農民の收穫を助け滿洲國繁榮の行動を容易ならしめる目的からこの擧に及んだものである、三日間に亘り狀況を視察したが匪賊といつてもほんの小匪賊で單に物資の掠奪を主とする者のみで大部隊のものは殆んどない、大なる者は三十、五十、小なる者は五、六人に分れて巧妙な分散配置により巧みに變裝して農民と混じ日滿兩軍の眼をかすめてゐるのでこれが根絕は相當困難と思ふ、然し匪賊も皇軍出動の聲を聞き頻りに歸順の意を表して來る模樣であるから相當成果は得られると思ふ

土佐沖にも暴風雨

漁民六十餘名行方不明

【高知二十日發國通】土佐沖は十九日來相當荒れ高知縣幡多郡奧內村及び同郡小筑紫村漁民二百名は十九日出漁中暴風雨に遭ひ百七十名は附近港に避難したが殘り六十名の安否が氣遣はれてゐる

愛媛縣下の行方不明千餘名

【松山二十一日發國通】二十日拂曉來の暴風雨で縣下出漁中の漁船遭難は百五十餘隻、漁夫一千餘名行方不明となり二十日夕刻迄に九十名のみ判明、縣下は上を下への大騷ぎで場合によつては吳海軍鎭守府に軍艦の派遣を依賴する筈、又鹿兒島、愛媛、德島各縣の漁船數十隻、乘組員五百五名の生死は二十日夜半に至るも判明せず各方面より救助船出動した

詔勅下賜を記念し精神作興週間

各關係方面で打合せ

十一月十日は大正天皇が大震災後の國情について御宸襟を惱ませられ精神作興に關する詔勅を渙發し給ふた日に當るので、內地では官民各機關合同で同日を中心に十一月七日から十三日まで精神作興週間として各種の催しをすることになつて居る、滿洲においても最近兒玉事件をはじめ在留邦人の精神生活の弛緩を思はせるやうな事件が續出するので關東廳、各市、滿鐵および教化聯盟が中心となり特に盛大に行ふべく近く關係各方面にて打合せを行ふ筈である

共產黨の策動は日滿協力して嚴戒

大場警務局長語る

奉天、本溪湖中國共產黨事件に關し大場警務局長は語る

本年六月本溪湖署員の努力により中國共產黨本溪湖特支を檢擧したのを端緒に奉天總領事館警察署員と共に奉天特委の本據を突止め芋蔓的に黨員檢擧を見、一方滿洲國瀋陽警察署に於ても同系統の黨員を檢擧し相互協調聯絡の下に取調べこゝに發表の時期に至つたとは欣快に堪へぬ日滿兩當局關係者の熱心によつて此一大事件を未然に防止するを得各位の努力を多とする奉天特委はハルビンの滿洲省委に屬し南滿の本據として各地に支部を組織し凡ゆる陰謀を企圖しつゝあつたものである、滿洲國治安も漸次確保の域に進みたるも今日內外の情勢を考察する時前途尚多難なるべき事項あるを覺悟せなければならぬ、殊に共產黨の策動に對しては日滿官憲の協力一致とその努力に依り取締の完璧を期する考へである

名士を滿載し賑かな船出

けさのうらる丸點描

二十一日大連を出たうらる丸は久方ぶりで名士船の觀を呈した、貴族院の滿洲視察團に加はつて滿洲の正しい姿を仔細に視察その上遠く北支迄足を延ばして豫期以上の旅行効果を收めた樺山愛輔伯、鍋島直縄子、西本健次郎氏、貴族院書記官角倉志朗氏、同屬野田廣作氏の一行、滿洲の女性服飾を研究に來滿中であつた京都帝大教授和辻哲郎博士、それに去る十九日新京において開催された日滿文化委員會に出席中であつた東大池內宏博士、京大羽田亨博士が本船を飾る學界の三羽烏

神戶製鋼所の森本準一氏、土地の知名士としてはマンチユリヤデーリーニウス社長高柳保太郎氏が「二年半ぶりの日本から新しいものを吸つてくる」と約一ヶ月の豫定で上京、滿洲國建國當時北滿で活躍した村田懋麿氏、大汽の庶務課長島田信吉氏に永らく大阪商船支店の船客主任として顏なじみの山田一郎氏がいよいよ滿洲より左樣ならして本社へ向つた

その他滿洲國關係で金憲立氏、速子浪子さんの兩令妹を日本に留學させ紅葉見物旁々日本へ、神宮競技に出場の鐵砲の選手加來、松田兩氏、銃劍術の早瀨氏が滿洲選手の腕前を見せるべく晴れの征途につき埠頭は久方ぶりの賑々しさを呈した

大連港に新名物

第二埠頭突端に信號塔

大連港にまた一つ殖えた信號、埠頭ではかねて第二埠頭の突端に白塗のスクスクと延びた信號塔を建設中であつたが二十一日よりいよいよ業務を開始、第一信號所、埠頭ビル屋上信號所が合同されて新設信號所に移轉されたが、入港、出帆の船舶が船每にスルスルと高い信號柱に掲げられる(寫眞は廿一日開設の信號塔)

あす工大豫科對工專陸上競技戰

本社から優勝盃寄贈

旅順工科大學豫科對南滿工專の第四回對抗陸上競技戰は二十二日午後一時より大連運動場に於いて擧行、第一、第二兩年度は工專勝ち昨年度の第三回は工大豫科の雪辱見事成つて一勝二敗となりその後の熱と意氣は本年度掉尾の大會としてファンの見逃し難いものであらう

兩校選手のコンデイションを見るに工專は工大豫科に比しやゝ練習不足の感あり工大豫科は夏休み以後好調なる練習を持續けて居るのでこの點先づ工大豫科軍に七分の利がある、然しながら工專は高木、入江、谷口、數根等の滿洲インターカレッヂ選手を多數有して居るので同選手等の活躍は豫想外の得點を稼ぐものと見られ結局戰ひは五分五分の接戰ではなからうかと豫想されて居る

兩軍出場選手の顏觸れを一瞥するに工專高木をのぞく外さしたる滿洲代表選手なく滿洲新記錄への躍進は望め得ないが、對抗競技特有の[illegible]を引き受けた今回の對戰で工大豫科軍にとつては敗られないゲームである

なほ本社では同對抗競技戰に優勝盃を寄贈して優勝チームに授與し毎年持ち廻りの上永久に勝者の榮を記念することになつた【寫眞は本社盃】

競技種目及び採點法左の如し

▲種目 百米、四百米、千五百米、八百米繼走、高障碍、棒高跳、走高跳、砲丸投、圓盤投、槍投

▲採點 一等六點、二等五點、三等四點、四等三點、五等二點、六等一點

四十三ヶ國の代表に滿洲國を宣傳

萬國ボーイスカート大會から河合滿洲國代表語る

去る八月一日よりブダペストにおいて開催された萬國ボーイスカウト大會に日本並びに滿洲國を代表して出席中であつた奉天少年團主事河合壽三郎氏は二十一日上海よりの入港の奉天丸で歸滿した、同氏は少年團日本聯盟評議員並に奉天[illegible]長を兼ねたものでこの機會に新興滿洲國の新五色旗を萬國少年に知らしめ滿洲國に對する認識を確ならしめんとしたもので船中歸來談を求むれば

六月十五日に小尾範治氏を團長とした九名の代表に加はつて神戶を出帆、七月二十一日にナポリに着いた、七月三十日開催地ブダペストに到着したが集まるもの四十三ヶ國、人員にして二萬八千人といふ大變な頭數で一樣にボーイスカウトとしての訓練を經たものでブ市郊外ゴトロと云ふ昔王侯の宮殿地で大會が行はれた、八月一日より十五日迄この間少年等は或ひはキャンプ生活にスカウツゲームに興じたがまづ二日に入場式がありこの時愉快だつたのは先登のフランスが四百名の堂々たる編成ぶりだつたものに對し僅か拍手を送つた觀衆が我々日本の代表九名が入場するや一同起立して日本語で日本萬歲を三唱し嵐の樣な物凄い情景を呈した、スカウツゲームも眞劍に行はれたが日本が國際聯盟を脫退したなんて事に對して何等惡感情を交へずモツトーである平和のためにむしろ好く來たと歡迎してくれた、自分は滿洲代表を賴まれてゐたのでこの機會に滿洲を知らしめようと色々宣傳したがやがて萬國少年團に加盟出來る樣になると思ふ、上陸したら本社を訪れて新京へ行く【寫眞は河合氏】

資金難から早くもストップ

出願中の小型自動車

新交通機關として出現しようとしてゐた小型自動車問題は高いタクシー料金に惱む大連市民の待望を裏切つて早くも計畫が途中頓挫を來さんとしてゐる

卽ち小崗子署に出願中の石川五郎氏等の滿洲小型自動車株式會社は日本內地における約三百臺のフォード小型を全部を買占め九月末までに出現の豫定で既にフォード會社との契約も成立してゐたが其後資金關係に支障を來し今日に至るもフォード會社に前納すべき手付金一萬圓の調達不能に陷つた爲め遂に車體の引取も出來ず、從つて株式拂込みにも大支障を來すに至つたものである

また大連署出願の分も資金關係で今日のところ實現不可能の狀態にあり、タクシー界に大波紋を投じた小型自動車問題も單なる人騷がせに終るのではないかと前途を悲觀されてゐる

中園愈々送局

二十一日午前九時半關東廳地方法院高井檢察官は沙河口署留置中の中園秀雄を法院によび出し約二時間に亘つて第三回訊問を行つたが同十一時半訊問を打ち切り一先づ中園を沙河口署に歸したが、沙河口署の取調べも一段落ついたので本日午後あたり一件書類と共に身柄を檢察局へ送る模樣である

先攻	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
早大	4	0	0	0	2	0	0	0	3	9
慶應	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

バッテリー 若原―三浦

バッテリー 水原、岸本―小川

屋島丸遭難後報

救助された者六十名

二十一日午前零時 商船本社調查

【大阪二十一日發國通】廿一日午前零時商船本社調查=屋島丸には船客約六十六名、乘組員五十八名計百二十四名乘船してゐたが、救助されたものは船客二十八名乘組員三十二名計六十名で死體收容九名なほ殘り五十五名の生死不明であるがこれ等は殆ど絕望視されてゐる、なほ階川宮崎縣內務部長は救命袋に身をたくしてゐたので救助され日高英俊氏も無事救助された

現場海底搜查

【神戶二十一日發國通】須磨沖現場に於ける夜間搜查は波浪高く意の如くならざるも十餘燭光の探照燈で隈なく搜查したがその効なく二十一日午前零時半より再び未明にかけ海底搜查が行はれた

階川內務部長行方不明

一時は救助說

【神戶二十一日發國通】須磨沖にて沈沒した屋島丸に乘船し遭難した階川宮崎縣內務部長の行方に就いては[illegible]無事救はれ知人宅に收容されて居ると傳へられたが、調查の結果二十一日朝に至るもその事實なく行方不明と判明し極力行方搜查中である、商船神戶支店への今朝の報告では生存者乘客總計六十四名中二十六名と判明した

最早や溺死か

【宮崎廿一日發國通】遭難の階川內務部長の消息に就き今朝縣廳に十名の死體が揚つたが部長の死體はないから溺死漂流し居るのではあるまいか併し奇蹟的に助かり何處かに上陸し居るかも知れぬとの情報あり縣廳では一縷の望みを繫し各方面に照會手配中である

沈沒の原因は舵に異狀か

浸水し橫倒しに顚覆

【神戶二十日發國通】屋島丸沈沒の原因に就いては判明せぬが猛烈な風波のため船がローリングを續け舵を折られ運轉不能となり五、六分の間に浸水し顚覆したものらしく一說には同船は舵につけてある板を修繕し舷側の汚れを塗り替へるため二十日大阪にて入渠することになつてゐたので之が原因ではないかと見てゐるものもあるが船長は之を否定してゐる

遭難外人身許

【神戶二十一日發國通】屋島丸沈沒慘事の遭難者ブレボート及びミリナバリイの兩外國婦人は何れも目下別府に碇泊中の英國東洋艦隊航空艦イーグル號乘組員少佐夫人であるが死亡したものかどうか判明しないと英國大使館では語つてゐる

長船氏は人違ひ

【鹿兒島二十日發國通】屋島丸で遭難したと傳へられた鹿兒島縣學務部長長船氏は現在鹿兒島に在り驚きながら語る

どうしたのでせう私の名刺でも持つた人が乘船してゐたのではないでせうか全く心當りがありません

舵の故障

鹽見船長談

【神戶廿日發國通】遭難せる屋島丸船長鹽見氏は語る

高松へ出た時は大した事はなかつたが、それでも波は高く船は遲々として進まず激しく搖れ始め明石海峽を過ぐる頃から波はデッキを洗ひ進まず須磨沖に來た時突如舵に故障を生じどうにもならなくなつたがそれでも一應は舵を執つて橫波を避けて見やうと試みましたが駄目で海水が浸水したのでボートを卸したが二隻だけで他は救命袋を渡した、ボートは直ぐ顚覆しその下敷で死んだ人も大部あつたやうです、私は最後迄殘つて船に告別し海中でブロを拾つて助かりました

神宮競技へ初出場

射擊選手出發

明治神宮競技會に射擊選手として出場する松田松次郎、加來一馬兩氏及銃劍道選手早瀨朝治氏は二十一日出帆のうらる丸で多數關係者に見送られて出發したが乘船前松田氏は語る

滿洲から神宮競技に參加するのは今度が始めてゞすから頑張つて新進の意氣を示さうと思つてゐます、去る十五日旅順で行はれた旅順支部管下の豫選大會には私が四四點で神宮記錄の四七點に比べて劣つてゐましたが今年から距離三百米に改正されるさうですから從來の記錄から今度の成績を豫想することは出來ません、既に角敗れても見苦しい負け方をせぬ樣奮鬪して參ります

怪支那人の戎克追跡

大房身海岸で

二十日午後六時三十分ごろ大連署管內大房身前關屯海岸に繫留中の同屯韓安國(六九)の戎克(五十石積)に三人組の怪支那人が飛乘り宵暗に紛れて逃走したのを屯民が發見、直に大房身派出所員ら協力し獵銃を携へて戎克で追跡中であるが未だ發見するに至らない

件の怪支那人三名は或は州內沿岸を荒す海賊の一味ではないかと見られ、二十一日朝大連署から應援隊を派遣し嚴重搜查中である

ハーモニカで軍隊慰問行脚

明大政治經濟學部卒業の佐藤時太郎、西澤久滿雄の兩君は日頃愛好のハーモニカを以て滿洲派遣軍の慰問をなす目的で多數名士の紹介狀を携へ二十一日入港のはるぴん丸で來連した、特に佐藤君は大正十三年明大を卒業して昭和二年渡米し各地をハーモニカ行脚した人である(寫眞は佐藤、西澤兩君)

永賓號襲はる

【奉天電話】十八日午前八時頃黑河よりハルビンに向け航行中の永賓號は黑龍江兆興鎭下流同江上流約百キロを航行中匪賊十數名に襲はれ船長その他四名重傷船客二名卽死その他百十四名拉致されなほ現金一萬二千元を掠奪された日本人乘客有無其他につき目下調査中

五葉チーム千歲と試合

大連實業團選手安藤勝選手の五葉商會チームでは二十二日午後二時より實業球場に於いて關東廳千歲俱樂部を招じて恒例の野球試合を擧行する

日曜學校大會

大連日曜學校では二十二日午後一時より開校二十三周年記念秋の集り大會を播磨町大連幼稚園にて開催餘興として舞踊、獨唱、兒童劇、對話劇、齊唱、聖劇等あり來會を歡迎する

天氣予報

二十二日・北西の風驟雨模樣 後晴れ

滿潮(午前 午後) 十一時五十分

干潮(午前 午後) 五時五十五分 五時三十分

各地溫度(二十一日午前十一時)

大連 一八 奉天 一九
旅順 二〇 新京 一八
營口 一九 新義州 一七

けふの小洋相場(十一時) 金百圓に付一二二四圓三〇錢

善鬼惡鬼 (235)

平山蘆江作
刈谷深隍繪

烙印(七)

「それでも、うそだといふのか」

樂齋はせせら笑つてゐる。

五郎兵衛も驚いたが、おぎんはもつと驚いた。

「ぬきさしならぬ證據だ。それほどの烙印を、うそ僞りで出來るものではない。おぎんも納得の上なればこそ——」

「うそだ。おぬしのやうな卑怯なものは、何をするか判るものか。武士の風上にもおけぬ奴だ」

「卑怯ではない。一旦思ひつめた男の意地が、到頭おぎんどの、心を動かしたのだと思つてくれ」

「ははは、馬鹿な、氣休めやつくり事も、大概にしろ、こんなものがおぎんの心の證據になるものか」

「成る。立派な證據だ」

のめのめさして、自慢さうに高言する樂齋を、呆れ果た目で五郎兵衛は見つめた。

「我が兄ながら、見さげ果た根性だ。これほどのわるだくみを、平氣でやつてのける、怖ろしい男だ。いよ〳〵以て兄とも弟ともいはさぬ。力づくでも、おのれが巣へ引ずつてゆくからさう思へ」

五郎兵衛は無二無三に樂齋を引ずりはじめた。

引かれまいとする樂齋、足でつつぱり、身體を反らして、爭つたが、片手同士の力くらべでも、元より、五郎兵衛は樂齋の敵ではなかつた。

「五郎兵衛、少しの間ゆるしてくれ。拙者にもいひ分がある、ほんの一息でよい、一言半句ですむ事どうぞ頼む。拙者の申す事、是非とも聞いてもらひたい。兄が一期の頼みぢや。拜む、拜む」

聲がだん〳〵あはれつぽくなつた。強い相手にはどこまでも強くなる五郎兵衛だが、下から出て、泣き落す相手には、さめざもなく引ずられてゆく五郎兵衛であつた。

「何事か知らぬが、早くいへ」

「今いふ」

「早くいはぬか」

手をつかんだまゝで、睨みつけた。

「まア、手をはなしてくれ」

あはれに打悄れて坐りなほした樂齋、片手を膝について

「五郎兵衛、兄が一命をかけての頼み、是非とも聞いてやると云つてくれ」

「そんなことはいへぬ」

「拙者がこれほどに頼む事、兄弟でありながらなぜ聞かれぬ」

「頼みとは何だ、云ひ分と云つたのは何の事だ」

「必ず聞くといふ返事をしてくれぬ中は云ひにくい」

「手數をかけずに、早く仰しやるがよい」

あまりにもしほ〳〵してゐるので、五郎兵衛は、いぢらしくなると共に、憎らしさも加はつて來た。

「ではいふ。其のおぎんを拙者の女房にくれ」

「それ見ろ、又しても理不盡な事を……」

「いや理不盡ではない。拙者は道を立てて、ものをいふつもりぢや。其處にゐるおぎんを、只もらはうとはいはぬ。おぬしが承知してくれたら、おぎんの代りにかれておぬしが好いてゐるおはまを其方にやらう」

「馬鹿」

一喝して五郎兵衛は樂齋をつきとばした。

「打たれてもよい。頼む」

「打つても蹴つても足らぬ奴だ、言語道斷、人間の道も法も辨へぬ人畜生め」

「何といはれても好い。思ひつめた拙者の心を察してくれ」

「かへれ〳〵」

「いや、かへらぬ。殊におぎんもあの通りのいれずみまでして、拙者を思うてくれるのだ」

そばで聞いてゐるおぎんが承知しなかつた。

「樂齋さま、あなたといふお方は……」

「まア待て、おぬしの心は拙者が知つて居る、其のいれずみの事も拙者には判つて居る。おぬしのその身體で、こんなつまらぬ奴の相手になつて、氣を揉まぬがよい」

おぎんをおさへる五郎兵衛の前へまはつて、

「五郎兵衛へ頼む、弟に兄が手をついての頼みぢや」とぼろ〳〵泣いて訴へるのだ。

東京音頭

日活の「東京祭」に對抗して松竹が製作した大東京市制一周年記念映畫で流行小唄「東京音頭」を主題歌とした野村芳亭監督のサウンド版、寫眞は伏見信子と水久保澄子(中央映畫館上映)

一家揃つて 常盤座の『海底』へ いよ〳〵今明日限り

本社後援の常盤座「海底」映畫觀賞會は秋の映畫シーズンを飾る巨篇として去る十七日の初日以來連日好評盛況をつゞけてゐるが、愈々今明日限りであるから、この面白い海の神秘を發いた世界最初の海底映畫を本紙刷込優待割引券を利用して觀賞されたい、なほ映畫「海底」は家族連れで觀賞するに相應はしい映畫で殊に學生三十錢小人二十錢に優待してゐるから土曜日から日曜日を利用して一家揃つて來會されたい

常盤座『海底』觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下五十錢
後援 滿洲日報社

常盤座『海底』觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下五十錢
後援 滿洲日報社

滿洲國の産業開發 重要對策を決定

廿一日特務部より發表

【新京電話】[illegible]

一、製鐵製鋼業

[illegible]

な止めたことよりみて國防的に將來非常に有望なものである、なほ今後内地製鐵業と合同するか或は生産統制を行ふかについては目下考慮中で、これが完成をみれば全日本製鐵業の完全な統制が行はれ戰時經濟上にも非常に好影響を與へるものである

二、兵器製造工業

日滿兩國は國防の共同責任たるの立場にあるため右工業に關しては極力日本は援助をなし、奉天の舊兵工廠を利用し二百萬圓をもつて兵器製造に當らしめてゐる、目下の經營は三井、大倉の兩者の手によつて行はれてゐるも、今後合理的に組織變更の豫定である

三、自動車工業

國防的な見地から滿洲に一大自動車製造會社をつくり有事に備へ計算のされる時期に達するまでは政府において相當な補助を與へる

四、アルミニウム工業

アルミニウム事業は從來滿洲にはなかつたが、鈴木博士の礬土頁岩からの方法を利用し撫順に三百五十萬圓をもつて目下試驗することになつてゐる、來年二月これが試運轉をなすが、しかしこれに要する電氣は撫順で非常に安く出來る電力の大きさが三千キロボルトアンペアーである

五、マグネシウム工業

マグネシウムは所謂マグネサイトよりとる、中央試驗所において成功した滿洲法と内地の二ガリからとる方法を併用し、七百萬圓をもつて工業會社をつくる目下その具體案について研究中

五、炭礦事業

[illegible]

六、液體燃料

液體燃料は先づ第一として石油會社の設立、これを大連に五百萬圓をもつてつくり、内二百萬圓が滿鐵、百萬圓が滿洲國、後の二百萬圓を石油關係事業者が負擔することになつてゐる、工場は目下設計中、オイルセール工場の擴張案も大體において非[illegible]

七、火藥工業

[illegible]

八、度量衡

[illegible]れによれば一メートルの三分の一が一尺、一里は一キロの半分、一升は一リットル、一斤は二十一キロ、一畝は十アールに大體なる筈である、これが度量衡の實際の製造に關しては百五十萬圓をもつて滿洲計器股份公司をつくりまた政府部内に來年一月權度局を設けてこれが統制に當る、しかしてその計器公司においてつくられた各種の度量衡は大體政府の專賣になる筈である

九、電氣事業

これは事變前は日本側が非常に壓迫されてをり各地とも支那側日本側の電氣會社が對立してゐたのを合併し二重投資を防ぎ建國電業會社を組織し、目下着々準備中、その資本總額は大體一億圓に達する見込みである

十、特産物問題

目下滿洲國において特産物の豐作により農民は所謂豐作飢饉に瀕してゐる状態に鑑み、政府、滿鐵、特務部にても對策を講究中のところ近く正式に滿洲國側から發表ある筈

十一、勞働統制問題

滿洲國内における勞働を統制するため滿洲國、軍部、滿鐵の各機關を合せ勞働統制委員會をつくり所謂山東苦力その他の勞働輸入調節をはかる

廣東省政府が 大豆類輸入を緩和

特許辦法を制定實施

昨年滿洲國の海關接收に對する報復手段として國民政府は滿洲國産物に對し禁止的高率關税を賦課し滿洲國産品の輸入防止に努めた結果、滿洲國産品の對支輸出は著しい減少を告げるに至つたが、その一面に於て國民は滿洲よりの物資就中大豆、豆油、高粱等生活必需品の輸入杜絶の結果、これに代るべき代用食料品を得るの道なく非常な窮地に陷りその成行は各方面より注目されてゐたが、廣東駐在吉田總領事代理より外務省經由駐滿全權大使館宛情報によれば廣東省政府は一般國民の要望に從ひ去る九月一日附を以て滿洲産豆類の輸入特許辦法を制定各機關に通達し、從來の取締態度を著るしく緩和するに至つたとあり時節柄各方面の注意を惹いてゐる、吉田總領事代理よりの報告全文左の如し

廣東方面における排日團體の實行し居る滿洲國産物の全面的輸入防止は熱河産甘草の輸入特許運動を轉機とし早晩此の種禁令の弛緩を見るに至るべき次第は八月十五日附拙信を以て不取敢及報告置きたる通りなるところ廣州市豆業同業公會は過日西南政務委員會に對し

廣東省は元來豆類の産出多からず平年外省就中東北四省の供給に之を仰ぎ來れり、海關統計の示す處に依れば豆類の移入年額洋銀三千餘萬元に達す、國家的見地を以てすれば東北四省産物の禁絶は國民當然の義務なる處多面國民糧食問題あり、此の種豆類は他に代替品を得ること極めて困難なるに付移入特許方詮議せられ度き旨

願出でたる處同政務委員會は之を諒とし、所轄外國貿易委員會をして具體的辦法を研究せしめたるが、今般左記の通り成案を得廣東省政府は九月一日附を以て所轄機關に對し右辦法を實施すべき旨通令せる趣なり

東北四省豆類移入辦法

一、廣州市商人にして東北四省の豆類を移入せむとするものは豫め其の移入豫定數量を廣州市豆業同業公會に申報すべし

二、豆業同業公會は前項の申報に接するときは須らく當地市場に於ける豆類の需給狀態に依り移入の可否を斷定すべし

三、豆業同業公會が右移入申報を市場需要上止むを得ざるものと認むるときは西南外國貿易委員會に對し移入護照を申請すべし

四、西南外國貿易委員會の移入護照を[illegible]間なくして東北四省の豆類を移入したるときは之を私運と認め情狀の輕重に依り相當處罰すべし

五、右移入護照は移入申告の際之を海關に呈示するを要し海關檢査の結果數量符合せるものなりと認むるときはこれを通關せしむべし

六、本辦法は民食の維持を目的とするものなるに付將來廣東省産の豆類自給自足の域に達したるときはこれを廢止すべし

米穀應急融資 割當決定

【東京二十一日發電】本年度米穀應急融資三千萬圓（預金部融資）の要綱及び各府縣第一次割當額は農林省において決定したが、右は米作者が出廻期において[illegible]米を賣急ぎすることを一時防止するために貸付するもので條件は次の通りである

一、償還期限は一ケ年

一、融資を受けし米穀は三ケ月間賣却することを得ず

一、勸銀、農工銀行及び中央金庫を經由の分は年利四分一厘以内又産業組合經由の分は四分七厘以内とす

朝鮮輸入粟 斤量を統一

【鐵嶺發】滿洲から朝鮮へ輸出する粟の商取引を公正にするため、斤量統一に付鐵嶺商工會議所より京城商工會議所へ提議した處、青麻袋は百七十五斤鐵麻袋は百五十斤を適當とする旨回答があつた

ドリヴイエ氏 廿一日離京

【新京二十一日發國通】滯京中の佛國經濟發展協會代表ドリヴイエ氏は二十一日午前八時四十分發列車にてハルビンに向つたが、赴哈の上佛總領事に對し滿鐵との投資會社に就き諒解を求めた上二十四日頃歸京する豫定である、なほ同氏は離京に先だち一部に傳へられた優先權の要望などしたことがなく從つて日本側から拒絶されたこともないと語つた

滿洲國政府が 酒税統制を計畫

釀造試驗所黑野博士を招聘

滿洲國においては財務行政の充實を計るべく既に日本よりその道の權威者、技術者連を續々招聘してゐるが、更に滿洲における釀造物による財源の増加を計るべくこの方面の權威、大藏省釀造試驗所事業課長、黑野勘六農學博士を招き同博士によつて酒税に關する統制を計る事となつた、二十一日入港はるびん丸で黑野博士は新京へ赴任の途來連したが、サロンにおいて語る

滿洲は全然初めてゞす、滿洲國の財政部の方からの招きに應じて來たのですが滿洲國における釀造物の試驗並びに釀造物の向上改良を計るのが目的です、それにまだこちらでは釀造物に對する税表なんてものが出來てゐない樣ですから、早速さういつた方面の仕事をする樣になるでせう、とにかく滿洲國としては大きな財源の一つになるわけなのです、それにやつて見れば解りませんが、將來技術系統の人に來て貰はねばなりませんしその人選等もやらねばなりませんまい、滿洲では御承知の如く紹興酒を大々的撫順で作る事になりましたがこの方面の仕事は前途があります（寫眞は黑野博士）

大連金融組合

評議員會開會

大連金融組合では二十日午後四時より同所に於て評議員會を開催新規加入申込者の詮衡を行つたが、今回の申込數は七十三名の多きに達し愼重審議の結果六十八名の加入を承認した、尙ほ目下整理進捗中の延滯貸付金の整理經過につき天滿理事より報告を行ひ商品擔保貸制度復活に就ても相當議論沸騰した模樣である

商標法解説

廿七日商議で開催

滿洲國最初の經濟立法として去月二十一日公布された滿洲國商標法は愈々十一月二十一日より實施されることゝなつたが、該商標法は一般財界に及ぼす影響の極めて重大なる取引に及ぼす影響就中日滿商取引に鑑み大連商工會議所では來る二十七日午後三時半より同所樓上に於て滿洲國商標法に就て講演會を開催一般商工業者に對し、滿洲國商標法の平易な解説並に關東州在住日滿商人の登錄手續に就て詳細説明する筈、講師はさきに本紙に「滿洲國商標法の一瞥」なる解説を寄せられた同所々員中村英氏である

佛の對滿投資 近く大連で調印

佛側は三十億法を希望

【新京二十一日發國通】ドリヴイエ氏の斡旋中のフランス經濟發展協會と滿鐵との共同對滿投資計畫は十三日の滿鐵重役會で決定したので、二十五、六日大連で滿鐵とドリヴイエ氏とは調印し、右原案はフランスの佛國經濟發展協會本部及び東京の日佛協會對滿投資調査會を移牒されて正式に決定する投資額は十億フランか二十億フランか未決定だがフランス側は一期二期、三期と分ち總計三十億フランを希望する模樣である

日滿金融統制

大藏省で基礎案を作成

【東京二十一日發電】日滿兩國の金融統制に付愈々大藏省では理財銀行兩局の全體會議を開き基礎案を作成することゝなつたが、滿洲國内における金融統制の第一歩としては舊幣の改鑄によつて國幣の統一を圖ることが急務であり之れに關して鮮銀券、正金銀行券の取扱如何なども協議される筈である

米國の反インフレ政策 想像が出來ぬ

三井物産當局語る

ドイツの聯盟脱退のためフラン賣ドル買を誘致したがイギリスはフランを買はしめてゐるのでフランスの金本位維持支援のためフランに對する支配權は一つに米國の通貨政策の如何に懸ると傳へられる折柄、アメリカでは近日反インフレ的通貨政策に關する重要聲明を發する情勢にあると云はれ、旁々これがため米國農民の暴動起るやの情報さへありアメリカの通貨政策の動向は關係方面の注目するところであるが、右に關して三井物産支店では左の如く語る

アメリカが今日迄執り來つたインフレ政策は不可避的に實行しなければならぬと思はるし、少くとも現在迄の諸般情報から考察すれば急に反インフレ政策に轉ずるが如きことはあるまいと信ぜられる、從つて我々の方としては飽迄インフレ政策が行はれ、弗安を期待してゐるやうな次第である、只アメリカの國内政策が如何に變ずるかは遽かに豫斷し得ないけれども反インフレ的氣構へから言へば國内不安の材料からドルの對外的相場は下らなければならぬが、今日なご却つて昂つてゐるから、左樣な反インフレ的政策を豫想し得ないように思ふし旁々左樣な情報はまだ這入つてゐない

財界の驚異 奇蹟的成功

滿鐵財政計畫の基礎

滿鐵增資株の奇蹟的大成功は近來の傑作として内地財界でも驚異的衝動を與へてゐる、滿鐵隊算會議に出席した大淵理事は此直接の責任者として今夏灼熱裡の東京、大阪兩市場を始め全國的の奔走に當つたが、會議では別に事後的の報告はなかつたけれども、識者は此間の實情に對して至大の關心を拂ひ漸く其全貌がハツキリして來た、同時に滿鐵として此大成功を記憶するよりも此增資株の成否が滿洲――日滿關係の經濟的興廢を決する重大なる試驗として内外の注目する所となり、特に海外經濟市場が視聽を集めてゐたことに就ては一層輕視すべからざる消息があある

蓋し增資株三百六十萬株の内社員に頒つ二十萬株は別として三百四十萬株といふ大多數株を一時に募集することが正に破天荒の舉であつた、尤も二百二十萬株は舊株主に割當てたもので あるが其市場關係は割當株も公募株も結論的には同じで、兎に角空前の大量株を一舉に消化せしむる劃期的の計畫だから如何に滿洲問題が高潮してゐる時とはいへ竊かに其無謀？を戒むる聲が相當熾烈に起つた、殊にプレミアム附の百二十萬株の公募は此增資の成否を決する重點であるから拓務省の如きも一時に募集することを戒め、箱根土地で散々苦勞をした經驗に富む堤政務次官さへも三十萬株五十萬株位に分割して募集したが好いといふ意見であつた、併し前回

增資の時分割して苦杯を喫したことを知る大淵理事は承知しなかつた、どうしても一氣に募集せねばならぬものとして一切の計畫を進め逸早く表表して了つた

これには流石の軍部も驚いて若し失敗したら滿洲の經濟建設を破壞するものとして分割論を提唱し更にその筋論たる全國津々浦々の奉仕的株主を多くすることを以てしたが、日本の財界は斯かる株式消化法は不得手なので田舍には金は無い、農村などには單位とする五株五十圓拂込の餘裕ある者は滅多にありさうにない、讓の値上りで巨億の儲けがあつたといふも恥定合つて錢足らずで時局匡救資の割當も直に銀行の金庫に納まるので金融資本の手先である地方ブルヂヨアは遊金を滿鐵株に注ぎ込むけれども、大衆的の株主などは號令通りに決して出來るものでない遂に大藏省の會議へ持ち出して二段、三段の備へをして隱然一舉成敗を決することになつた、然るに故障は先づ證券界の雜氣連から起

り、百二十萬株も一時に投げ出されては市場が崩れるからそんな無茶は止めて吳れと軍部や拓務省等へ運動するといふ有樣で、強氣の連中と對立し紛爭を起すなどの景物もあつた、併し敏感なる株式市場は概ね當時の遊資が之を消化し得る見込を立て臨へ廻つて大量株の引受を申込んだ者もあつた

ポスター二百五十萬枚其他宣傳の印刷物等々、滿洲に對する認識を主として鄕軍の應援もあつたが、其利目があつたかどうかは知らぬが申込締切の前日午前迄の申込三十二萬株、百二十萬株の三分一にも足らぬ慘狀なので大童の滿鐵東京支社は焦躁と苦悶とに殘るはタツタ一日だけの瀨戸際迄押寄せた、勿論東西の證券界には血の出るやうな奔走をして沸りはついてゐるが確安株が證券團を除外して飛んだ憂目を見た後へ電信電話株が又證券團に持ての惡かつた後ではあるし全くどうなることやら分らなかつた、が併し窮すれば通ずで或は天佑ともいふべく大淵理事等の赤裸々の説明を容認した大阪の資本團が先づ動いたといふ報を入れ、續いて東京の證券界を如實に神經過敏にした、

何れも相當數の注文を抱いてゐるのだが、最後の五分間迄只の十錢でも割增金の少額を狙はうとする斯界の猛者連が交錯する東西市場の情報に驚いて一度に大量申込みが殺到したのが正に締切の瞬間だつた

蓋を開けて見ればアノ通りの大成功、五圓八十錢以上のプレミアム附で餘裕綽々たる募集成績を見たのは全く機會に投じ市場に善處した賜で素人連が舌を卷いた、財界は此驚異的の成績に驅つて讚辭の辭を投げかけ軍部も拓務省も意外の成功に狂喜した、割增金は總ち平均六圓何十錢になつたから滿鐵は六百何十萬圓を儲けた勘定になるが、東西證券團の連中も一圓の値開きと見ても十萬株申込者は十萬圓になつた譯である、だから株界は一齊に歡迎して他の諸株も連れて騰るといふ譯々しい所を示したので、お蔭で以後の社債借替も二つ返事で直に年利二百萬圓を儲け出すことが出來たし、後續の借替でも募債でも四十圓拂込の新株を擁して安全第一としてスラス

ラ行くことになつた、而してこの公募株の決定後割當株に取懸つたのは當然ではあるが割當株の市場氾濫を防いだために又後の十二時迄動いて受付時間を延ばしたため割增金を增し申込書を書き直した者があるといふので正に素人裸足の鮮かな手並を見せた

時は夏である資本團の巨頭連は概ね避暑に出かけてゐたし、一方には三井の會社株賣出しがあつた等々、警戒材料もあつたが若し此の募株が一ケ月遲れてゐたら時機を失したであらう、又昨今族生の特殊會社の後であつたら決してかうは行かなかつたであらう、更に成否は別として滿鐵解體論が或方面から提唱される前であつたことも確に機會を捉へたので總べての把握は空前絶後といへる、斯くして日本の國民的の滿洲經濟建設に嚮ふ所も明白になつたものとして、海外市場から滿鐵を通じての滿洲投資迄に進展する基幹的工作が終つたが此結果が六千萬圓の九年度事業費に積極方針を現示したがそれが何時でもさう行くものでないとは言を俟たぬ（一記者）

齋藤氏轉任

元本社記者で德泰公司社員齋藤信雄君は近く鞍山出張所長として赴任することになつたので五品西部倶樂部主催で二十四日午後六時から沙河口滿砂で送別會を開くと

大連商議

廿四日役員會

大連商工會議所では二十四日午後三時半より役員會を開催左記諸議案を附議すると

一、第十一回在滿民團代表定期懇談會議事經過報告の件

二、日滿商標權相互保護條約締結に關する請願の件

黄塵

◇…きのふ上海に入つたルーター電が一氣に標金の賣人氣を唆つた、といふのはアメリカの農民が、インフレーシヨン要求のゼネストをやる筈だからだといふ。

◇…電、簡にして意味不明だが、もしさうした勢ひが米國内に釀生して居るとすれば例のフランスの金本位維持に對する支持の目的すら何等か反インフレの政策を取ることになるではないか

◇…滿洲國の産業開發方策、久しい間の研究の結果、愈々具體案作成、滿洲國は日本の援助でこれから一路開發事業へと邁進する、愉快なはなしだ。

市場電報（廿一日）

銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	一八片〇分〇
同 先物	一八片八分一
紐育銀塊	三六仙八分五
孟買銀塊	五六留比〇分〇
スチール	三六弗八分五
アナコンダ	一二弗八分五
英米爲替	四弗三二仙五分一
米日爲替	二七弗三五仙
米支爲替	二九弗三五仙

神戸日米

回	値
第一回	二七弗〇分〇
第二回	二七弗〇分〇
第三回	二七弗〇分〇

棉花 ●米棉

限月	値
現物	九仙四〇
十月	九仙〇三
十二月	九仙一三
一月	九仙二六
三月	九仙四一
五月	九仙五三
七月	九仙六六

●印棉

品目	値
ベンコール	一四二留比
ブローチ	一八九留比
オムラ	一六四留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	二一六六〇	二一六七〇
大新	二二〇三〇	二二〇八〇
鐘紡	一四六五〇	一四七四〇
鐘新	一三九六〇	一三九六〇
日糖	八〇六〇	八〇六〇
郵船	四五〇〇	四五一〇
滿鐵	六六五〇	六六九〇
滿鐵新	—	六六二〇
東株	—	—
東新	二〇〇四〇	二〇〇八〇

（短期）大新・東新

	大新	東新
寄値	二〇四五〇	二〇〇一〇
引値	二〇二一〇	二〇一六〇
高値	二〇三五〇	二〇一〇〇
安値	二〇一〇	一九九六〇

鐘新・滿鐵

	鐘新	滿鐵
寄値	一三六三〇	六七一〇
引値	一三九四〇	六七五〇
高値	一三九四〇	六七五〇
安値	一三七九〇	六七一〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一九三八〇	一九六九〇
東新	二〇三九〇	二〇三九〇

（短期）東新・滿鐵新

	東新	滿鐵新
寄値	二〇〇五〇	六六五〇
引値	二〇一〇〇	六七〇〇
高値	二〇三〇〇	六七〇〇
安値	一九九九〇	六六五〇

五品（當・中・先）二〇七一〇 一九三〇〇　豆新（當・中・先）二〇八六〇 二〇八七〇

大阪期米

限	前場寄	前場引
當限	二四四四	二四四三
中限	二三六八	二三六八
先限	二三七一	二三六八

神戸期米

限	前場寄	前場引
當限	二四二一	二三九五
中限	二三七五	二三七六
先限	二三六二	二三八〇

東京期米

限	前場寄	前場引
當限	二四三六	二四四九
中限	二三九九	二三九六

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
先限	二〇六〇	二〇六一
十月	二二七二〇	二二六八〇
十一月	二二九四〇	二二八二〇
十二月	二二四一〇	二二三六〇
一月	二〇八六〇	二〇八六〇
二月	二〇九六〇	二〇四一〇
三月	二〇四五〇	二〇四五〇
四月	二〇五一〇	二〇五〇〇

大阪棉花

限	寄付	大引
當限	三三四〇	三三四五
先限	三四一〇	三四一〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
十月	六二〇〇	六五〇〇
十一月	六七九〇〇	六八〇〇
十二月	六〇〇〇	六五〇〇
一月	六二〇〇	六六〇〇
二月	六九〇〇	六五〇〇
三月	六六〇〇〇	六六〇〇〇

印度麻袋

品目	値
鐵筋直積	三一留比八分七
青筋直積	四四留比四分一
爲替相場	七九留比四分三

商品

項目	値
麻袋	二三六〇枚
綿糸	二九〇枚
早渡	八六〇枚
金額	三一、六六〇圓

綿糸保合

●麻袋 産地情報鐵八分の一高、青同事、爲替二分の一高、當市は現物の賣行活況を呈して買氣益々旺盛なる爲年内物も亦買蒸はれ好調乍ら年明け物は一向氣乘らず、引際氣配は現物三十五錢七厘、十一月限三十五錢七厘、十二月限三十五錢、一、二、三月限三十五錢見當

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十二月限	三五六	一〇
出來高	十五萬枚	三五〇	一四〇

●綿糸 米棉現物五ポイント高、先限五、八ポイント高、印棉一、二留比方高、大阪三品は全然保合にて人氣添はず見送る

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	二〇五三	二〇

出來高 二十梱

特産 奥地筋買ひ 大豆強調

今朝の定期は大豆は奥地筋買に強調を辿り豆粕も相伴ひて騰り豆油は保合、高粱は奥地高を入れて昂騰を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	四〇三〇	四一一〇	四〇三〇	四一一〇
十一月末	三六八〇	三六九〇	三六七〇	三六九〇
十二月末	三六八〇	三六九〇	三六八〇	三六九〇
一月末	三六九〇	三六九〇	三六八〇	三六九〇
二月末	三六〇〇	三六一〇	三六〇〇	三六一〇

出來高 百三十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一一三五	一一三五	一一三〇	一一三五
十二月限	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇
一月限	一一一〇	一一一〇	一一〇〇	一一〇〇

出來高 二萬五千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一〇九〇	一〇九〇	一〇八〇	一〇八〇
一月限	一〇八〇	一〇八〇	一〇九〇	一〇九〇

出來高 六千箱

▲高粱（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	二一〇〇	二一三〇	二〇九〇	二一三〇
十一月末	二一〇〇	二一三〇	二一〇〇	二一三〇
十二月末	二一一〇	二一五〇	二一一〇	二一五〇
一月末	二一五〇	二一八〇	二一五〇	二一八〇
二月末	二一八〇	二二一〇	二一八〇	二二一〇

出來高 九十車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）寄付 大引

品目	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裡物）	四〇七〇	四〇九〇
普通大豆	出來不申	
豆粕	一二三〇	一二三〇
豆油	一一一〇	一一一〇
高粱	二〇二〇	二〇二〇
包米	出來不申	

出來高：混保八十車、豆粕四千枚、豆油一千箱、高粱五車

豆粕生産高：二十一日 四、〇〇〇枚 三軒、二十五日 五、〇〇〇枚 四軒

定期喰合高（二十日）（前日對比較）

品目	喰合高	前日對比較
大豆	三八六五車	一四六車
高粱	七四七車	九車
豆粕	一一八六千枚	一〇千枚

豆

けふ大豆は休日を控へ仕手薄に閑散ながら奥地筋の買物ありて強調を辿つた▲豆粕は大豆高に伴つて堅調を入れ豆油は人氣なく保合高粱は奥地高の報に奥地筋の買戻しありて六錢乃至八錢方の昂騰を呈した▲埠頭の混保粕在高は十四萬枚程度に過ぎずそれに油房の生産は一向に增加せぬ▲そこで品物がないから取引もないといふことになるが▲油房にしてみれば現在の大豆の値段では一枚につき十二、三錢の缺損となるので損までして增産するわけにはゆかぬといふ

銀

銀塊は高かつたが對米爲替小騰り滙水弱含み商狀を眺めて鈔票は引際四、五十錢安と下押した▲前日上海市場は米國農民にゼネストが行はれるとの情●で標金高騰をみたが例のヨタ電であつたらしくけさ標金も引戻した▲しかし米國財界の惡化してゐるのは事實らしくインフレも頓挫の形であれば銀塊高も望み薄となつた▲買方は依然何等かの突發的强材料の出現に一縷の望みを殘してゐるがけさ引際大手の賣物につれマバラ筋も多少嫌氣を起しかけたかの樣に窺はれた

株

大阪諸株は二十一、二圓高、東新は三、四圓高と反撥を入れ地場株も強含み商狀となつた▲内地市況も強そうで伸び憫み崩れそうで下漉る等猫目式の變轉を示し全く譯の判らぬ相場つきである▲國際情勢も内地政局も共に不安定にあるのでその日その日の情勢次第で確信のない一喜一憂を繰り返すに過ぎぬ▲非常時相場で一貫した方針が立てられぬとすれば吹値買りの押目買ひで小掬ひ主義で行くより仕樣がなさそうだ

錢鈔 海外材料冴えず 鈔票下押す

海外情報は倫敦銀塊現物同事、先物十六分一高、紐育八分三高、孟買八分一高、米英クロス二仙安、米支爲替三十八仙高、米日爲替七仙高、神戸日米同事、滙申九六元一二五、滙煙九五元一〇、大洋九四元二七五、滙水百七圓臺、上海標金四五元高と强調を入れ當市鈔票は寄鼻保合であつたが引際四五十錢安と下押し弱含み商狀を呈した

◇定期前場（單位錢）

限	寄付	高値	安値	大引
期近	二二八〇	二二八五	二二三〇	二二三五

出來高 期近六十四萬圓

◇現物前場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	二二六〇	一三八七〇	一二四三〇
十時	二二七〇	一三八六五	一二四一〇
十一時	二二五五	一三八六五	一二四三〇
十一時半	—	一三八六五	—

出來高 銀對金四十萬八千五百圓、銀對洋二十二萬圓

株式 新東反撥 五品强保合

北濱定期の前場寄は大株二圓高、大新一圓五十錢高、鐘紡五十錢高鐘新九十錢高と强保合を示しアト大株八十錢安、他は各五十錢高、三十錢高に大引け、東京短期の新東は寄二圓三十錢高、引一圓五十錢高と强調を辿り、當市五品は定期延共一、二十錢高の强保合、新東は内地高につれ二圓八十錢高と騰りに引けた

滿鐵株（保合）

銘柄	値
東短前場 滿鐵新	六十六圓五十錢
大阪短期 滿鐵舊	六十七圓十錢

前場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品（寄・中・引）	二七二	二七四

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三〇	二三四	[illegible]	二三五
新豆	二〇八	二〇八	二〇八	—
錢鈔	一五三	一五三	一五三	一五三
新鈔	—	一三三	一三三	一三三
大新	—	二〇二〇	二〇二〇	二〇二〇
東新	二〇〇〇	二〇〇二	二〇〇二	二〇二二

◇實取引

銘柄	値
五品代行	二六五
商取信	一六〇
安東取引	七八

○爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日歩
五品	二三五	八〇〇	一三〇	[illegible]	[illegible]
新豆	二一〇	二一〇	四〇	一〇	[illegible]
錢鈔	一五五	五〇	一〇	[illegible]	[illegible]
氷新	二四〇	二四〇	一	一	[illegible]
大新	二三五	二一〇	二一〇	[illegible]	[illegible]
東新	二一〇	二三〇	二〇〇	[illegible]	[illegible]
鐘新	三五〇	五〇	一〇	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	六六〇	四〇	四〇〇	[illegible]	[illegible]

株式出來高（二十日）定期 一、三二〇枚　延 一、六二〇枚

上海爲替情報

【上海二十一日發】英米煙草の輸入デマンドの振當てとして茂加利有利等弗買氣旺盛のため投機筋の賣りはよく評價して氣配弱し、圓は十一月物一〇七、八分三見當にて貿易の小口輸入あり賣物薄の折柄弱含み近物一〇七丁度唱へ標金は爲替につれて高く米國大統領の農民救濟聲明を期待し突込むも押値は依然買はれて良く戻す

上海標金

項目	値
寄値	八一七元
高値	八二二元
安値	八一四元八〇
止値	八一九元三〇

手形交換高（廿一日）

項目	枚數	金額
金	一、〔九五〕枚	五六、〇四三、五六〇圓
銀	八三枚	二、九三〇、四〇〇圓

爲替相場

鮮銀

項目	値
倫敦向電賣（一圓）	一志二片一六分三
紐育向電賣（金百圓）	三〇弗八分七
同上海電賣（百弗）	一〇八圓五〇
同 賣（銀百圓）	九六圓五〇
日本向電賣（同）	一二二圓〇〇
同三十日拂買（同）	一二二圓〇〇

奥地相場

錢鈔

品目	寄付	大引
金票對奉天票（現物）	五、七五〇	—
金票對國幣（奉天）	一〇四、一〇	一〇四、五〇
國幣對金票（奉天）（先物）	九五、五〇	九五、一〇
開原國幣對金（現物）	一〇四、八〇	一〇四、〇〇
新京國幣對金（現物）	一〇五、〇〇	一〇五、〇〇
安東鎮平銀（當限）（先限）	一、四六二 一、四六二	—
哈國幣對金票（現物）	一〇四、五五	一〇四、三〇

特産

▲大豆

地	限月	寄付	大引
哈爾濱	十一月限	三六〇〇	三七五五
	十二月限	三七〇〇	三七〇〇
	一月限	三七五五	三八〇〇

▲小麥

地	限月	寄付	大引
哈爾濱	十一月限	—	一、〇七五五
	十二月限	一、〇八〇〇	一、〇七八〇
	一月限	一、〇六四〇	一、〇七二〇

各地特産發送高

地	大豆	高粱	豆粕	雜穀
公主嶺	三車	三車	二車	五車
開原	三二車	二車	—	五車
新京	二二車	六車	三車	一車
四平街	二車	二車	—	九車

大連埠頭到着高

品目	車數
大豆	一五八車
高粱	一三車
豆粕	五車
雜穀	九車

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

『經濟參謀本部案』は待機
特務部擴大强化實現
法規の改正手續に難因あり
沼田中佐歸滿の途

【東京特電二十一日發】關東軍は在滿機關の三位一體を具體化するため既報の如く
一、關東軍司令官に對する監督權を總理大臣直接とすること二、滿鐵に對する關東長官の監督權を軍司令官の手に收め拓務大臣の監督を廢止すること三、これに伴ひ關東廳は關東州内のみの行政廳に縮小すること四、特務部を擴大して所謂經濟參謀本部として滿洲産業の指導統制機關としての機能を發揮せしめること
等の案をもつて沼田中佐が陸軍本省及び政府側と折衝したが陸軍當局は
一、關東軍司令官に對する監督權等の問題は憲法の改正を要しその他法規の上に煩雜なる手續がいるので實行至難となす二、滿鐵監督權問題も關東廳縮小も趣旨は不可ならずとするも實行にはなほ講究を要す三、在滿機關の統一は既に實質的に行はれてゐるから形の上の問題はこの際急ぐに及ばず四、經濟參謀本部の如き仰々しき名前のものを設くるよりも事實においてこれを行へば可なり
といふ見解の下に贊同しなかつたので沼田中佐はそのまゝ歸任した、卽ち傳へられる滿鐵解體問題の如きはこの際協議されてをらずたゞ特務部と滿鐵經濟調査會との合併による特務部擴大强化のみが近く實現することゝならう

根本方針なしに
機構の改造は不可能
記者團との定例會見で 八田滿鐵副總裁の談

未曾有の膨脹事業豫算を決定して滿鐵重役會議も一服の態のところへ、低氣壓のやうに覆ひかぶさつてゐた改造問題が又も世評に上り來り滿鐵のきのふけふは雲行ただならぬものがある、二十一日午後、八田副總裁は記者團との定例會見においてこれら諸重要問題について左のごとく語つた

◇…滿鐵改造問題 といふのが大分喧しくなつて來たが最近議に上つてゐることは事實で關東軍その他でも研究して居るし我々のところでも折角研究を重ねてゐる、しかしこれは滿洲の經濟開發に對する日滿兩國の根本政策が決定してからその方針に添うて斷行されるべきもので、我々は單に現狀の下に出來る限度において研究をつゞけてゐるだけである、その根本政策なるものが如何なるものであるかは主として東京で國策として決定さるべきものであるから我々には推知することは出來ない

◇…滿洲國の出現 によつて從來の滿洲の各種機關の機構に相當修正を要するものが出來たと見るは常識的に當然であるが、たゞ前述の對滿經濟の根本方針がきまればそれによつて修正すべきものは修正し、殘すべきものは殘すといふことにならう、その根本方針は既に定つてゐるのではないかといふかも知れないが、滿鐵を八億に增資したといふのは單に技術上の細工に過ぎないし又日滿統制經濟をやるといふやうな抽象的な建前は出來てゐるやうだが、こゝにいふ根本的政策といふのはそんな抽象的なものでなく、具體的な政策である、滿鐵持株會社說はどう思ふといふのか？持株會社說の内容は判らぬから何ともいへない

◇…沼田中佐が 東京方面と打合せ濟みでその方法で滿鐵改造をやるとの話は新聞で見ただけだがかゝる決定が既になされたとは信ずることは出來ぬ、若し決定したとすれば當然我々も知らねばならず、諸君の耳にも既に入つてゐる筈だ、各方面に色々意見はあるが、要するに日滿政府の根本方針が決定せぬ前に機構の改造だけが先走つて決定するやうなことはないと思ふ

◇…九年度豫算 中事業資豫算は完了したが、營業收支豫算の方は竹中理事が歸連してから審議する、事業資豫算が未曾有の膨脹をしたのは時勢の然らしむるところで實はもつとやりたいのだが財源の關係で致し方ない、今後も日滿經濟の發展につれてこの程度の支出は續けることだらう、かく支出が增加することは相當資金繰りに苦心をせねばならぬわけだが、しかしどうしてもこれだけの事業はやらねばならぬから致し方ないところだ

◇…佛國投資團 その交涉はまだ途中で調印までには至つてゐない、これは主に滿洲國の仕事で滿洲國の方針がきまれば滿鐵も援助の意味で協力しやうといふわけである、十萬圓の投資組合をつくるといふのも内定した程度で、かゝる諸條件を持つてドリザイエ氏は新京に行つて居り、完全に一致したらフランスの海外發展協會の承認を得て纏まることになるのだらう

優秀將校を選拔
日本に特派す
滿洲國軍政部の施爲

【新京電話】滿洲國軍政部では滿洲國軍の素質向上を圖るため、諸種の施設を爲してゐるが、今般軍中堅部養成のため全滿各軍より十三名の優秀なる將校を選拔これを關東軍司令部に委囑し、關東軍司令部に於て嚴選の結果、左の四名を選び、十一月中に新京發赴日することになつたが、これにより滿洲國軍人も軍人としての最高教育を受けるわけで、同國軍の素質向上に一新紀元を劃すべく、非常に期待されてゐる、因に派遣される將校の氏名左の如し

滿蒙獨立軍參謀 陸軍少將 憲原(三四)
黑龍江警備軍第三教導隊 陸軍中佐 王家善(二五)
吉林警備軍第二教導隊 陸軍少佐 博亭祿(二八)
奉天省警備司令部副官 陸軍少佐 高文卓(二九)

因に以上四名は全部日本の陸軍士官學校を卒業した者である

關東軍部隊
燕河營へ出動

【天津二十一日發國通】撫寧を中心とする匪團の長城線一帶への侵入を防ぐため建昌營の關東軍部隊は本日燕河營に向け出動した、支那側保安隊は撫寧を包圍の隊形をとつて進軍しつゝあり、先鋒部隊は既に撫寧を去る一里の地點にまで達してゐる

杉村、德川兩公使
汪精衛氏と重要會見

【南京特電二十一日發】杉村、德川兩公使は二十日汪精衛氏と約一時間に亘つて會見、自由の立場で日支提携を懇談した、蔣介石氏との會見は豫定されてゐない

【南京二十一日發國通】杉村、德川兩公使は昨二十日午前七時十九分南京着、當地外交團有力者と午餐を共にし午後六時行政院長汪精衛氏を訪問し日支問題に關して種々意見の交換をなすところあつた杉村公使は二十一日朝飛行機で九江に向つたが蔣介石氏と會見のため同地から廬山に行く豫定であるなほ德川公使は二十一日朝南京發赴滬二十三日同地から歸國の途につく筈

撫寧縣長復任

【天津廿一日發國通】撫寧縣々長劉興沛は昨日北平より來津、省政府に赴き復任についての訓示を受くる所あつた、撫寧占領を俟つて今明日中に公安教育財務建設の四局長と共に歸任の筈である

國民黨部滿洲内にも招待狀

【奉天電話】中國國民黨部では來る十一月十三日南京に於て全國々民黨大會を開催することになり、全滿洲國内に居住せる黨員に對しても大會出席に招待狀を發して居る、今回の大會は相當各方面より注目されてゐる

北寧、平滬線 賃金値上

【天津二十日發國通】支那紙によれば北寧鐵路局では近く三、四、五、六列車及び平滬線三〇一、三〇二の各特別急行列車は每百哩に就いて一等六十錢、二、三等三十錢の値上げをなす事になつた

北寧鐵路局長 殷同氏に内定

【北平二十一日發國通】北寧鐵路局長に殷同氏任命せらるゝ事は既に確定的にして殷同氏は現在南下中にして鐵道部とも打合せの上近く北上就任するものと見らる

保安隊先鋒隊 敵匪賊と對戰

【天津二十一日發國通】支那保安隊董希哲の先鋒部隊は二十日既に撫寧を去る五支里の地點に到達、匪賊は紫荊山を扼して頑强に抵抗しつゝあるが、同部隊は之を擊破して愈々撫寧に進擊の豫定である

于上將一行

【東京二十一日發國通】特別大演習陪觀の滿洲國武官一行は二十一日午前十一時官邸に荒木陸相を訪問挨拶を述べ、次いで參謀本部に植田次長を訪問して辭去した

在外機關を整備
自主外交スタート
外相先づ人事行政刷新

【東京特電二十一日發】五大臣會議は極めて大綱的の政策において意見の一致を見たので、廣田外相は自主獨往を基調とする世界平和確立を目的の新國際協調外交のスタートを切り一九三五年を目標に、わが外交國策に全力を注ぐこととなつたが、このために徹て抱懷せる意見に基き久しく沈滯せる外務部内の人事行政を刷新し老朽、若朽の淘汰を行ひ廣く民間に人材を求めて大公使自由任用の實を擧げ、以て在外機關の陣容を整備し溌剌たる外交により來るべき危機の一掃を意氣込んでゐる

國内政策改革は至難
豫算編成期が政府の危機

【東京特電廿一日發】五大臣會議は表面一段落をつげたが、これはこの際人心の不安を除くため徹底的解決を後廻しにしたものであつて、内部における對立意見は依然としてその儘に殘されてゐる、二十一日の閣議ではこの時局に對應すべき國内政策について革新的施設を斷行する意圖を首相から示されたが、政治、産業、經濟の各種機構に對する根本的刷新といふが如きことは一朝一夕に實現困難であり、殊に現内閣の如き寄合世帶において全部の豫期する如き大膽簡明なる手段の講ぜられぬことは明らかであるから、大演習後豫算編成の具體的審議に入ると共に閣内の對立はいよいよ表面化し政府は重大なる難關に逢着するならん

臨時閣議申合

【東京二十一日發國通】國際難局に處する外交國防財政の根本的國策を決定すべき臨時閣議は既報の通り二十一日午前十時開會齋藤首相より五相會議で意見一致せる國策に就いて說明更に廣田外相より之が内容について詳細なる說明あり、各閣僚協議の結果異議無く之を承認左の如く申合せた
一、國際關係は世界平和を念とし外交手段に依つて我が方針の貫徹を圖ること
二、國防に關しては他國より脅威を受け外侮を蒙ること無きを期すると共に我國力に調和せしむることに留意すること

李擇一氏長崎着
重大使命を帶びて
一ケ月滯在

【長崎二十日發國通】日支關係好轉の兆ある時重大使命を帶び渡日の李擇一氏は二十日午後七時長崎丸で到着、二十一日午前九時神戸に向ふ筈であるが、氏は別に重大使命を帶びてはゐない、私用に過ぎぬと語るを避けた(寫眞は李氏)

【東京特電二十一日發】黃郛氏が日本に特派した李擇一氏は二十日長崎に到着した、日本滯在期間は約一ケ月の豫定である

次第弱りの米產業界
ソ聯邦へと動く觸手
結局承認は實現せん

【ワシントン二十日發國通】米國の蘇聯邦承認問題は愈々具體的段階に入つたが折衝にはル大統領自身が當るものと見られてゐる、而してル大統領としては嘗て上院方面に今日尙依然として相當ソウエート聯邦承認反對論者があるので明年一月の議會開會に先ち一氣に此の問題を解決し上院方面でごたごたの起る餘地のないやうにする方針のやうだから折衝は案外簡單に運ぶかも知れない、何分未曾有の産業不況に直面し産業界方面には貿易市場擴大の希望から承認促進の意見が有力だから承認の實現は略問題ないものと見られてゐる

北支那市場
疲弊の原因考察(下)
關稅增率と積年の政情不安

此等の金額は主として糧穀の附加稅として徵收されたもので各村の負擔や各軍隊の臨時の徵發は計算外である、而して臨時徵發に對しては左の方法が講ぜられてゐる
一、軍隊輸送のため車輛を要する場合は各村に之を布達し各村は自費を以て車輛を雇傭して之を提供する
二、縣政府が駐軍の命を奉じ糧秣を徵發する場合は全額を各村に割當て各村は自費を以て之を購買し縣に送る
三、駐軍は各村より隨時人夫を徵發する時各村は自費で人夫を雇ひ之に提供する
四、軍隊が移動し村鎭を通過する場合其費用は各村鎭の負擔で何處からも支拂を受けぬ

× ×

斯くして各農村鎭莊は軍隊の駐屯移動によりて常に莫大な負擔を餘儀なくされる、而して軍隊より徵發される現銀や人夫、車輛、騾馬以外に糧秣は重要なものであつて、その一例を擧げると數月前第二十九軍の二師が固安に駐屯して居つた際徵發した額は左の如くである

品目	數量
穀草	八〇萬斤
新麩	四〇萬斤
麥麵	三〇萬斤
豆類	三〇萬斤
粟	五〇萬斤
小麥	一〇萬斤

赤邢臺縣政府は二十年五月第十三路軍の電命で軍糧として粟百五十萬斤を徵發され三ケ月間に代金を支拂ふ約束であつたが、今日迄に僅かにその一部が支拂はれただけで殆ど全部は不拂となり、農村の負擔損失となつてゐる、此外車輛馬匹は大部分は他に持去られて農村の損失となつてゐる

× ×

斯かる軍隊の强制的要求に應ずるため豫かじめ準備を必要とするので高陽、邢臺地方では「民七商三」の割合で之に應じ邯鄲は「民八商二」の割合になつてゐる、商民はその資本營業狀態に應じて之に割當て農民は戶口の多少貧富に應じて之を割當て糧秣は各區に割當て徵收する、而もそれが每年間斷無く申付かるため農商民は全く衰頹し赤貧洗ふが如き狀態である
此種の御用を勤めるため特殊の機關が各縣に設けられてゐる、例へば高陽縣の支應局の如く臨城縣は縣政府財政局及各區々長により組織され軍政より御用を命ぜられると「商三民七」の割合によつて之に應ずる
△邯鄲縣には民國十五年支應局が設けられたが、後改めて善後維持會、兵差委員會、治安委員會地方辦事處と變り今は臨時辦事處となり財政局と商會所の合組になつてゐる
△邢臺縣には國難研究所が組織され專ら軍需に應じて居つたが最近は改めて商民維持會となり正副主任を各區及商會より公選して居り固安には保衞維持會が組織されてゐる

× ×

以上は河北省における局部的一斑であるが然しその全貌を想察する材料となし得る、斯かる實情で河北の各縣は數年來幾度かの戰事により重大財的影響を蒙つてゐる地方農村農民が名實共に困憊其極に達して破產悲境に沈淪せる事も想像に難くない
中央行政院は農區救濟のため最近四百萬元の公債の發行を決議して居るがその實現は本來の苦境より容易で無いし實現しても此位の小額で七、八年來の荒廢した地方農村の破綻を防止し復興せしむるは至難な事である
斯る實情は直接間接に天津市場に影響し通商貿易に反映する、故に通商貿易の促進を願ふためには華北の時局安定による地方農村の落着により經濟力培養以外に方法は無い、勿論關稅障壁の除去も必要であるが何れにせよ華北政權を主持する黃郛をして其地位を安固ならしめ日本に理解あるその政治的手腕により部分的に現狀打破を決行する事が急務であると考へる(完)

南京政府へ 不可侵條約
ソ聯大使提議

【上海二十日發國通】蘇聯政府は支那との國交回復以來新疆省を始め邊境地方における關係の調整に不斷の努力を續けてゐるが信ずべき情報によれば二週間前ボゴモロフ大使は本國政府の指示により南京政府に對し蘇支不可侵條約の締結を提議したといはれてゐる

方振武生存說

【奉天電話】吉鴻昌は十七日午後自動車にて天津佛租界某友人宅に入り同所に潛伏してをり、銃殺說を傳へられてゐる方振武は蘆臺軍のため捕へられんとしたが漸く脫出何れにか逃走せるもその後の消息は依然として不明である、中央軍のために武裝解除中の方吉聯合軍は兵二千、小銃二三千、砲三門重機關銃十數挺、迫擊砲數門で十八日終了武裝解除兵は十九日より保定に送り改編する筈である

何氏から 感謝特使

【北平二十一日發國通】今回の方振武討伐に當り關東軍小校部隊の多大なる援助に對し何應欽氏は感謝の念を禁じ得ず、北平軍事分會高級參謀朱式勤大佐を代表として承德に派遣し謝辭を傳達せしめると共に兩者間に和氣靄々たる交驩が行はれた

内政問題も 政府樂觀

【東京二十一日發國通】五相會議は軍部大臣と財政、外交の兩大臣との間に時局の認識及び國防充實すべき程度に關し相當意見扞格ありたるため屢々危機を傳へられたるも、何れも誠意國を思ふの爲熱心論議したため漸次五相の間に意見接近し二十日の第五次五相會議では完全に意見の一致をみるに至つたので既報の聲明を發表し二十一日の閣議で正式にこれを決定し茲に外交國策決定に關する意見の對立による政局の危機は一應これで切り拔ける事が出來たが、次は内政問題に就いて如何なる國策を確立してゆくべきかであるが、これについても政府は前途を樂觀し兎も角政局の不安一掃されたものとしてゐるやうである

聲明書不發表

【東京二十一日發國通】臨時閣議の申合せは政府の國策原則を明示し國民の向ふところを明らかにせんとするために發表したもので聲明書は別に發表せざる事となつた

社說

外資の對滿投下希望旺盛
外人の滿洲國獨立認識深し

滿洲國内の事業に投資のため佛國全國々民經濟發展協會代表のド・リヴイエ氏來滿し、滿鐵と提携せんとしてゐる。之は先方でも餘程乘氣になり、既に具體的の協議になつてゐる。氏はフランス重工業會社十三社の委任を受けてゐるので、滿鐵との協同投資組合の調印に至るも遠からぬことだと傳へられる。又フランスの有力金融業者の後援出資にかゝる拓殖會社も設立されんとしてゐるとか。それにベルギー最大の銀行たるバンク・ソシエテ・ゼネラルの重役バロン・バイエン氏は目下滿洲國に滯在し、資本投下の方法を考究中である。又米國資本に依る商事會社設立の計畫も進められてゐるといふことである。

◇

米、佛、白の如きは金が餘つて投資の途なきに困つてゐるから、滿洲國が新興國で新事業の多かるべきを見越して投資を志すは當然であるが、その他の國にても大なり小なり對滿投資を考慮してゐるものが尚多かるべきを推測される。元來歐米資本家は支那を將來の有望な投資地として目指してゐるが、今の支那では政治借款なら兎も角、經濟的投資などは危險なことは勿論だ。それで自然に世界資本家の目は滿洲に向つて來る。いふまでもなく、滿洲は政治的に支那とは離れた一區域を爲すもので、その治安も維持され、法制も安定し、將來の資金回收に心配はないといふ觀點から來るものである。これは畢竟滿洲國の獨立主權を認め、且つその獨立と治安と社會の秩序とが日本の國力によりて支持されることを認識するからに外ならぬ。

◇

斯樣になつて來ると、國際聯盟などで、滿洲國の獨立否認の決議を爲したことは全く空理によるものであつたことを、歐米民間側で事實に於て認めたことになる。又彼等はリツトン報告書に、滿洲國の經濟的將來を悲觀したのは全く見當外れであつたことを認めたものである。此等資本家の行動は國家の意思には直接關係のないものであるが、事實を認むるの最も正確なるは爭ふべからず。隨つて滿洲國を否認せんとする諸國の意思は事實に卽しないものであると、吾々日滿人の主張を彼等の國民によりて裏書されたものである。隨つて此等國家の滿洲國否認の意思は漸次改訂の方向に向はねばならなくなることは斷言して誤まらぬ。

◇

吾々日本人は滿洲國獨立宣言の初めから、諸國の政治的承認を急いで求むる必要はない、只々滿洲國の内部を治めて獨立の實を具現すれば承認は自然に來るものと見てゐたのであつたが、事實はその通りになつて來た。吾人の慶賀に堪へない次第である。尚此上にも益々此國の内部を固めることに努力したいものである。遠藤國務院總務廳長の談として傳へられるものにも、滿洲國首腦部の全面的大異動を目的として調査を進め來り、本年中には斷行する見込が立つたさうである。思ふに滿洲國肇造の初めに當つては、急速の場合であるから、荒筋だけを運んで來たが、その中には人事行政に於て不適當なものあるも已むを得ないわけで、その爲めに國家精神の發揚に妨害を與へたことなしとはいはれない。今となつてはその不適當な點も分明になり、事情の變つたこともあるから、これに大刷新を加へて、建設の足取りを堅固にするのは甚だ事宜に適した處置と考へられる。然る上は内政は益々固まり、國内の人心も愈々新政を謳歌するに至り、隨つて外人の信用も增すわけである。そこに諸國からの資本も求めずして集まり來り、產業の發展も急速度に進展する。次で來るべきは列國の承認たるはいふまでもない。吾人は滿洲國の前途の洋々たる待望して祝福の念に堪へない。

農夫に化けて
討伐の網から遁逃
"諜報機關"を持つ東滿の匪徒

【新京電話】十月中旬より開始された皇軍の吉林省内匪賊大掃蕩を知つて匪賊の歸順する者續出した一方には早くも何れへか姿を消し神出鬼沒を極め皇軍の討匪工作を惱ましてゐるが、之等は彼等の精密を極めた諜報網により皇軍の計畫を未然に知り逸早く密林中に逃げ去り、農夫に化けて刈入をなす等巧妙に

討伐の 網からカムフラージユしてゐたものである、彼等が日滿官憲の討伐計畫を豫め知るにはあらゆる方法を用ひて情報を盜み取り、又生死の境にある彼等は到底合法的手段で飯を喰つてゐる人間には測り得ない巧妙さを有つてゐる、例へば今回の匪賊討伐の如きは新京、ハルビンに土工或は苦力に化けて潛入せる彼等の密使が市内に於ける軍隊の慌しい往來を見て早く附近の匪賊團に報告するや、忽ち匪團から匪團へと一瀉千里の勢ひで、彼等の身に切迫した危急が傳はるわけで

皇軍の 出動したときは既に風を喰つて附近の密林中に遁入し、飛行機の眼をさへ晦ましてゐるといふ始末である、又匪賊のうちには好んで列車を襲擊する者もあるがその中でも一面坡附近に巢喰ふ孫朝陽匪賊の如きは北滿國際列車襲擊を專門とし、しかも裕福な旅行團、大官等が乘つてゐる列車を選んで襲つてゐる、九月中旬本莊繁女史を拉致したのも彼等一味であつた、また京圖線の老爺嶺、威虎嶺、黃升甸附近の匪團も列車襲擊を事としてゐるが、五月中旬林滿鐵總裁の乘用車が威虎嶺附近で危く襲擊されんとした事もあつた、これ等は沿線各驛附近に彼等一味が絕えず不氣味な眼を光らせてゐることを物語つてゐる、同じ

諜報網 でも間島一帶に蔓る共產匪に至つては遙かに組織的で間島共產黨は正式には中國共產黨東滿特別委員會と稱し、東滿一帶に張り廻らされた網は共產黨一味の者である、一定の活動を物語る幾多の例に乏しくない、最近では圖們建設事務所の計畫圖が竊し取られた事件があつた、卽ち或る夜擧動不審の男を憲兵隊に引致し、身體檢査を行つたところ、服の中から圖們都市計畫の寫しが出てきたがこれはこの日の晝、建設委員會によつて決定された建設プログラムであつた、どういふ徑路をとつて盜み出したかは、今尚判明しないといふ事である、又

龍井村 局子街間を通ふバスは知名の士を乘せれば、必ず襲はれるのが慣らひのやうになつてゐる、爾來十月十五日局子街の京圖線直通祝賀會に列席した人見部隊長のバスが歸途襲擊されんとした事もあつた、これは彼等が誤つて一つ先のバスを襲擊したゝめ人見部隊長は危く難を免れたが、彼等が本能的に如何なる機密をも發き出すことに長じてゐるか、この一事を以ても測り知れよう右の如く匪賊の諜報網が異常に敏感であることから我軍の討伐も餘程苦心を豫想される、又農夫に化け込んだ

匪賊を 討ち洩らさぬためには行く〳〵要所々々に部隊を殘すなどあらゆる苦惱が拂はれてゐる

三角地帶匪動く
安東警察隊斷乎討伐

【奉天電話】高粱繁茂を期して蠢動せんとする匪賊團の機先を制して日滿兩軍の大討伐に引續き兩軍の分散配置により徹底的掃蕩、一時その影を潛めてゐた三角地帶匪賊團は最近高粱の刈取りで潛伏場所を失つたので南京方面より武器並に軍資金の供給に接し移動を開始し、既に淸水指導官の率ゐる安東警察隊に擊破され鳳城縣に遁入した海蛟匪賊は十八日夜再び安東縣下に潛入し同地の長泡子部落を襲擊、學校及び民家を燒却、掠奪を行ひつゝあるため安東警察隊では二十一日朝討伐に出動したが、この外岫巖縣にある李宗文、鳳城の郭緞梅等の行動も漸次活潑となり三角地帶に於ける各匪團の移動が目立つてきた

ダウリア地方の近況を語る
滿洲への逃亡相つぐ

【新京電話】露領から國境を越えて滿洲國内に逃亡する者は每日相當數に上るが一應は官憲により不正入國者として取調べを行つてゐるが數日前ハイラル方面に逃亡して來たザバイカル、ダウリヤ地方のブリヤード蒙古人十數名は東部ソ聯邦就中ダウリヤ地方の近況に就いて次の如く語つた

ソ聯邦では國内に居住する者に對し強制的に勞働に從事せしめつゝあり、働かざる者は食ふべからずの原則を極端に實行して居り從つて病氣など萬止むを得ざる事情あらば兎に角その他の理由で勞働を拒絕し又は回避するが如きことあらば卽時逮捕投獄し甚だしきに至つては銃殺の極刑に處しつゝあり、食料品は全部政府の管理に歸してゐる關係上一片のパンと雖も私有することを許さず而も勞働者に對してのみ一日約五百匁の黑パンを支給し家族の多寡、家庭的の事情などに對しては何等考慮を與へない現狀にある爲家族多き者の中には勞ひ餓死の外ないものもあり一般人民の政府に對する反感は内面的ではあるが押へ難いものがあり、ボルチヤ及びダウリヤ附近には相當數の軍隊が駐屯して居りダウリヤの上空には一日三、四臺の飛行機が飛んでゐる又ソ聯國内には軍民別々の通路が指定されて居り若し一般人民が知ると知らざるに拘らず軍用通路を又は軍事的施設ある地域に接近するが如きことあらばその場で銃殺されることになつてゐる、日滿兩國に對しソ聯では非常に敵意を感じゐるものの如くいつ開戰するやも測られずその場合人民にして若し軍務に服することを忌避又は逃亡するが如きことあらば反逆者として直ちに銃殺する旨を嚴達してゐる、元來蒙古人にとつて家畜は唯一の財產であつたが政府はこれを全部沒收した、ラマ教に對する信仰を嚴禁するなど暴戾なる政策を實行して人民生活の基礎を完全に破壞し盡した次第で今や人民のソ聯國に對する反感は頂點に達し一日他國と開戰するが如きことあらば各地に反政府暴動勃發するは必然の勢ひと見られてゐる

獨逸の投げた巨石と歐洲危機の源泉
(中) 東京にて M・F生

ドイツ聯盟脫退直後のローマ電報によれば、イタリーは四國條約による會議を招集しこれにより或る種の妥協案を作成し軍備縮小とヨーロッパの平和維持とに努力する積りであるともいふが、ドイツが聯盟の埒外に出た以上四國條約を基礎とする妥協などはもはや考へられない、そも〳〵四國條約は一切の國家間における有效なる協力の政策を國際聯盟の機構内に於て追及するためあらゆる努力を拂ふべきこと(第一條)を約してゐるが、ドイツは旣に聯盟の機構内にゐないのだから、そこで或る種の妥協案を追求することは不可能となつたのだ、蓋しドイツが聯盟から離脫したことは四國條約からも離脫したことを意味するのである、なほ四國條約は國際聯盟規約殊に第十條第十六條及び第十九條に關し締約國は相互の間において且つ國際聯盟の正規機關によつてのみ爲され得べき決定を妨ぐることなくして、これ等條項に適當なる效果を與ふることを目的としたる方法及び手續きに關係ある一切の提案を檢討すべきことを決定す(第二條)と規定してゐる、このうちで第十條と第十九條は平和の破壞者に對して制裁を加ふる義務を課したものであるが、第十九條は反對にヴエルサイユ條約修正の可能を想定したものである、然しこのやうな一方にフランスや小協商やベルギーやポーランドの利益を擁護し他方にドイツの要求をも認める底の曖昧模糊たる袋ではもはやフランスとドイツの對立、ドイツと小協商の對立、一般にドイツと四隣諸國との對立を包んで置くことは出來なくなつたのだ。

◇

然らばドイツは何故に聯盟及び軍縮からの脫退といふが如き自國の極端な孤立化を賭してまで軍備平等、再軍備を獲得せんとするのであるか。それは要するにヴエルサイユ條約の桎梏内には生きて行かれないからである。ヴエルサイユ條約によつてドイツはエリザスヴレーヌをフランスに、北シユレスウイツヒをデンマークに、アイペン・マルメヂーをベルギーに、上シレジアや現在のポーランド廊下をポーランドに併合され、且つその豐富なる炭田ザールをフランスに奪はれたが、これ等地方の面積は七萬五千平方キロに及んでゐる。

かくの如くその領土を縮小されながら、ドイツの人口は一九二五年の六千二百四十萬より一九三〇年の六千八百萬に增大してゐる。卽ち五年間に四百六十萬人一年平均百萬人弱の增殖である。領土と產業生產は著しく縮小されたに拘らず、人口はこの增殖である。しかも目下嚴冬に向つて全ドイツに亘り生計の途を失ひつゝある者二千萬人に上つてゐる(ヒトラーのラヂオ放送)から、この激增した然し飢えた人々に領土と產業收入を適應させなければドイツは自滅のほか途がないのだ。

而して問題は何れも四隣に併合された價値高き領土に關するもののみである。問題が領土に關する以上、平和裡の交涉や談笑裡の議論で決定する筈がない。此處にドイツが再軍備を熱求せざるを得ない理由がある。

◇

然しヒトラー如何に慓悍なりと雖も直に武器を取つて四隣に戰ひを挑むとは考へられない。左に述べる如く、いまフランスとドイツの間にはザール炭田を繞つて尖銳な紛爭が釀成されてゐる。だがヒトラーはかくの如き猫額大の國境線訂正のために百萬の生靈を賭つなどといふことは全く滑稽事に過ぎないと言つてゐる。然らばヒトラーは先づ第一に何を以てこれ等失地回復の手段としてゐるかそれは猛烈な民族主義國民主義である。ドイツ・ナチスが併合せんとしてゐるオーストリーにも、ダンツイツヒ自由市にも、上シレジアにも、またザール地方にも多數のドイツ民族が住んでゐる。ザール地方の如き八萬の住民が殆ど全部ドイツ人である。ドイツ・ナチスはユダヤ人を排擊しドイツ民族以外のあらゆる民族に敵對して、ドイツ民族のみの利益とドイツ民族のみの結合を強調してゐるが、これは前記失地諸地方のドイツ民族を糾合しその民族糾合によつて失地そのものゝ回收を意圖してゐるのである。

而して之等失地のドイツ人はオーストリーに於ても、ダンツイツヒに於ても、またザールに於てもこれをナチス支隊に組織し突擊隊を編成して、その目的貫徹に努力してゐるのである。此處にナチス民族主義の特徵が發見されるのだ。

◇

ヒトラーは聯盟脫退の晩のラヂオ演說に於て「吾人は自身の鮮血を犧牲にして他國民を征服せんとするものではない吾人が要求するのはザール地方のみだ」と言つたが、このザール地方の熱求こそフランスの神經を高ぶらせずには置かないのである。

この地方は面積僅か一千九百十平方キロでヒトラーのいふ如く猫額大の地區に過ぎない。然しこの地方は石炭の豐庫で、その埋藏量は百二十億トンと言はれ戰前において一年一千三百萬トンを採掘しフランスの一年石炭輸入總高二千三百萬トンの半ば以上を產出してゐるのだ。

ヴエルサイユ條約は、聯合國間の意見對立によりこのザール地方を何れにも歸屬せしめることが出來ず、これを國際聯盟の管理下に中立地帶となし、その產業のみをフランスに讓渡し(フランス北部における炭業破壞の補償及び賠償として)ザール地方そのものゝ歸屬に就てはこれを一九三五年住民投票によつて決定することにしたのである。この一九三五年は二年後に迫りつゝある。そこでフランスとドイツの鬪爭は益々激化せざるを得ない。去る八月二十七日國境地方のニーダーワルドに於てドイツ人より成るザール・ナチスは五萬餘の住民を動員して、ザール地方は母國ドイツに還るのだといふスローガンの下に大示威運動を行つたが、この示威運動はいたくフランス朝野を刺戟し、ためにフランス首相兼陸相ダラディエ氏はわざ〳〵メッツ方面國境要塞築城工事の視察に赴いたものである。

兒玉事件を何と見る
柴田博陽

◇兒玉博士邸の殺人事件について昨今種々論議されて居るやうであるが、大部分は勝美夫人の不貞行爲を批難して居る、或者は兒玉博士の非常識を嘲笑して居る者もあり、優柔不斷なる態度を攻擊して居る者もある、勿論吾輩も双方の批難攻擊を是認する。

◇しかし私は單に兩者のみを責めたくない、こんな事を問題にして彼是論議する人々や中園、勝美等の入港を面白半分に埠頭まで出かけて見物しやうとする人々の心境を憐れむのである。

◇一體今日の社會ほど紊れ切つた社會はない、古い言葉であるが道義は地を拂つて人情は紙より薄く、政治は腐敗し教育は頽廢し、宗教は無力である、斯くして世の中は益々紊亂し人皆擧つて名利や虛榮に憧がれ有產階級は一攫千金の贅澤を盡し政治家も官公吏も利慾の爲に動き青年男女はダンスホールに出入し、カフエーに浮かれ罪惡は滔々として社會に瀰つて居る。

◇今日の社會は斯くの如く腐敗して政治的には五・一五事件が起り、教育界には長野縣の如き不祥事件が起るのである、所謂兒玉博士邸の殺人事件の如きも今日の如く腐敗したる社會に當然起るべき事實にして所謂現社會の產物である。

◇從つて我等は單に兒玉博士夫妻や中園のみを責めたくない、我々の產み出したる當然の罪惡で我々の責任である、要するに我々は此の事件を我々に對する一大警鐘として反省し宗教家もモツと現實の社會に突進し人心を搖り動かして健全なる社會を建設する事に努力して欲しいものである。

◇誰か石を以て此等の人々のみを打つ資格ある者があるか。

中等學校の新設
奉天市民の熱望著し

【奉天電話】生めよ、殖えよといふばかりでなく大奉天が商工都市として延びる一方鐵路總局その他の各機關が樹立されたので、奉天の人口は頓に增加し、兒童の數は幾何級數的に激增現在彌生、千代田、加茂、春日、敷島の小學校は學級增のため來年度は最小限度に計算して約一千名の新入學兒童が豫想されるのでオール奉天に二十學級の增加を必要とされる一方小學校を卒業して中等學校への入學希望者は男女生徒共に昨年の三倍強といふ素晴らしい數字を示してゐるので、奉天町内會聯合會では工業學校の創立と中學校、第二女學校の創設、小學校の二十學級增加を滿鐵學務課へ要請したが二十一日には在奉天の各學校父兄保護者會聯合會からも同樣の中等學校の增設と小學校學級增を滿鐵に申請することになり、次いで地方委員會も又これが解決策の運動を起すことに決定し、來學期まで滿鐵當局から何等かの回答を得るまでは繼續して猛運動を起す方針であり、今や全奉天市民にとつて學級增加の可否は重大なる社會問題となつてきた、右につき町内聯合會長皆川氏は語る

奉天としては工業學校の新設が必要であり、女學校、中學校も又增設せねばならぬ當然の運命にある、そのためには地方委員會、商工會議所、居留民會、町内聯合會も一致の步調で特に各機關から應援を受け目的を達したいと考へてゐる、在奉日本人の生存上の重要問題となつてゐる

關東廳事務統制方針
日下内務局長談

【奉天電話】日下内務局長は二十日來奉、ヤマトホテルに一泊二十一日のはとで歸旅したが語る

内務局地方課に鐵道關係を主とした監督課を設けるといふことは新聞には出てゐたが、現在滿鐵として或は旅順に又は新京に、時に内地へといふ風に書類を各方面に持つて廻るやうでは事業の能率上にも關係することであるから、できるだけその不便を簡便にする必要上人員を增加し處理するといふ程度である要するに三位一體は軍司令官ばかりでなくその各機關も亦常に合流して事務の統制をするやう吾々も努力せねばならぬのだ、其點については屢々新京に出張し遺憾なきを期してゐる次第である、從つて關東廳出張所の如きも本年度の豫算をもつて軍司令部の官舍新築と同時に出張所を建築することに決定してゐる程である、特務部を擴大し經濟統制機構をいかに組織されるかは未定であるが、勿論關東廳としてはその機構内に參畫することにならう、なほ本年の州内棉花は耕作面積一千町步で昨年より減つてゐるにも拘らず收穫量は百二十萬斤あり指導獎勵の如何では立派に發達することを窺ふことができる、將來も滿洲國の棉花獎勵に從ひ州内も大に發展せしめる方針で他の農作物より割がよいとなれば農村も自然棉花を栽培するに至るものだ

南支の對日空氣好轉
橘三郎氏語る

滿鐵囑託として永らく上海にあり南支方面の通として知られてゐる橘三郎氏は二十一日入港奉天丸で來滿したが、同氏は黃郛氏と久しく親交あり黃氏が日支外交上に華やかな存在となつた今日、橘氏の立場を重要視される事となつたが船中最近の南支政情に關し語る

南京政府要人連は最近大分親日傾向に轉向したやうだ、滿洲の問題を口に出せば不愉快がり、觸れないやうにしてゐる、まだ日支直接交涉迄には間があると思ふがそこのポイントに向つて步み寄りつゝあるやうだ、蔣介石氏も大分資金をやりくりして共匪討伐に本腰を入れ出したがいづれにしても共匪を一掃してからでないと外交までは手が出せぬらしい、黃郛氏も今度は一ケ月位北平で暮すと思ふ、新京迄行つて歸りには北平を通つて黃郛氏に會ひ歸滬する、面白いのは南支の要人中には滿洲に行きたいといつてゐるものが多いが、そんな人達はある程度歡迎するのが本當だらう

大孤山より泰安縣城へバス

【奉天電話】奉山線路局では大孤山驛より泰安縣城に至る自動車道路を作り十九日から乘合バスを運行してゐるが、乘客多數あり、料金は國幣の二元である

第一回滿洲學生馬術大會

けふ二十二日午前九時より奉天醫大グラウンドで

主催 全國學生馬術協會滿洲支部
後援 滿洲日報社

渡邊第四課長

滿洲視察中の參謀本部渡邊第四課長は二十二日午後七時三十分大連着急行はとで來連の筈

伍堂社長歸滿期

上京中の伍堂昭和製鋼所社長は二十一日東京發歸途についたが二十五日入港うすりい丸で着連の筈

人事

▲伊藤賢三氏(軍醫總監)二十一日午後四時二十分發列車にて新京へ
▲大場鑑次郎氏(關東廳警務局長)同上
▲森本勝巳氏(關東廳警務課長)同上
▲橋本義男氏(關東廳警視)同上
▲橘泰夏氏(明治神宮派遣選手)同上
▲坂本重道氏(滿鐵巴里駐在員)二十一日入港奉天丸で來連
▲橘三郎氏(滿鐵囑託)同上
▲河合壽三郎氏(奉天少年團主事)同上
▲大貫正氏(關東廳學務課視學)二十日附兼任旅順高等公學校教諭となり同時に高等官六等に叙せられた

大觀

五相會議の結果閣議に報告され各相異議なく内閣不安の空氣一掃さる、先づは目出度し▲ソウエート政府代表としてリトヴイノフ外務人民委員長がワシントン出動に決す▲米國のソ政府承認の議内定の爲めだが、リ氏態々出掛けるとすれば、他にも實際的の問題があるだらう▲シムラ會議では英印間の内輪割れを暴露す▲日印の利害は固より一致してゐるのに、英國がランカシヤ當業者を無理に擁けんとして此問題が起つたのだ▲英紙ヤキモキ、印度の忘恩を鳴らすも、印度人民の利害も考へてやらねば無理だ▲北支の方吉妄動解決、吉鴻昌は天津に隱退したが、方振武はどこに行つたか不明▲此の討伐に際し、關東軍が援助を與へたのを感謝し、何應欽將軍は態々朱參謀をして承德の我軍に遣はして感謝の意を表す▲日支關係着々恢復しつゝあるを見るは快▲記事解禁になつた中國共產黨三十八名の一網打盡は快事だ▲彼等の反滿ソウエート樹立が蟷螂の斧たるは勿論だが、或ひは餘黨尚存せん、注意怠るべからず。

市況(廿一日)

株式 内地後場休會 當市保合

内地後場休會にて當市も氣配變らず保合に引けた

特產 邦商の賣に大豆先物安

後場の定期は大豆は外商の買に近期強調を示したが他限邦商の賣に弱保合を告げ、豆粕は閑散保合にて、豆油は閑散保合にて、高粱は南支筋の賣物に軟調を辿つた

錢鈔 人氣薄く鈔票弱保合

後場の鈔票は人氣薄にて十圓九十錢の新安値を見せたが十一圓三十錢と大引して弱保合を示した

商品 綿糸不申 麻袋強保合

麻袋 後場は現物三十五錢八厘と評價され氣配強く當市も強保合を示した

奧地市況

市場電報
神戶特產 大阪期米 神戶期米 東京期米 大阪綿糸

家庭

〝讀書力〟は生存の武器です

兒童のために『良き讀物』を選べ！

この悩みを解決するために

奉天に「兒童讀物調査會」

兒童のための讀書の必要は今更申すまでもないことですが今日の此の洪水的出版界から適當なものを拾ひあげて行くといふには先づ

第一 に「良き讀書力」を養ふといふ事が第一に大切なことであります、ではこの兒童の讀書力を養成するには如何にすべきか方法は色々考へられますが「多くを讀ませる」といふ事が最も良い方法だとは既に實驗ずみの事實でありますが、そんならば「どんな物を讀ませるか？」といふ點に至つて世の

父兄 は勿論兒童教育に關心を持つ者にとつても多くの問題を含んでゐる事だと思ひます、この問題解決のために……今度奉天に「奉天兒童讀物調査會」といふものが生れ、これから毎月新刊物或は既刊物について研究調査し兒童にとつて適當だと思はれる書物を推薦することゝなりましたが、その第一回の調査會の結果を廿日發表しました、父兄のため又は教育者のためにも相當

參考 になる處が多いと思はれますから左に「推薦圖書」と「推薦否」の圖書名を掲げてみませう、なほ此の方面についての御質問なり御希望がありましたら「奉天教育研究所內兒童讀物調査會」宛に申出られたいと。

◇推薦圖書

▲家庭日本芝居物語　岡本綺堂、額田六福共著、富山房發行、定價二・八〇（尋四以上）

▲少年少女科學讀本天文の卷　原田三夫著、吉田書房發行、定價一・九〇（尋四以上）

▲少年醫學史　山崎祐久著、教育研究會發行、定價二・〇〇（尋六以上）

▲少年航空兵とは　山田新吾著、厚生閣發行、定價一・二〇（尋六以上）

▲航空讀本　久米元一著、金の星社發行、定價〇・七五（尋四五）

▲ジャン・バルジャン　小島德彌著、第一出版會發行、定價〇・五〇（尋三より尋六迄）

▲屋根裏の王女　岩下小葉著、玉川學園出版部發行、定價一・五〇（尋六以上）

▲模範口演童話　日本童話協會編輯、同會出版部發行、定價一・八〇（尋四以上に聞かせ、それ以上に讀ます）

◇推薦否

▲日本兒童新詩集　厚生閣發行（參考書としては良いが兒童には不向）

▲少年少女現代愛國美談　南光社發行（特に推薦すべきではない）

▲制服の處女　新潮社發行（寧ろ父母、教育家の一讀を薦めたい）

▲我等の國史　章華社發行（小學生には多少難解と思はれる）

大連春日校の二宮祭

大連春日小學校では、十月二十日二宮尊德翁の亡くなられた日を記念するために二宮祭を催しました、當日は同校校庭に建立されてゐる翁の銅像に兒童自身の力と汗で育て上げた稗、高粱、大豆の收穫を祭壇に備へ各級自由參拜をしました、お晝は女先生、小使さんたちの手で高粱飯が炊かれ、長城において苦戰し、高粱を常食とした我が忠勇な兵隊さんたちの生活を偲びました（寫眞は二宮翁銅像前のお祭です）

奥さま教育讀本

およそ意味ないわ

近頃の男性は獨立性がない

滿洲女性會　笠原正江夫人

第一課

今更兒玉さんの事件でもありますまい？滿鐵でやる「有閑マダム教育」だつて、およそ意味ないと思ひますわ、だいちマダム教育ツたつて、こんな問題ばかり、矢張り旦那さんと奥さんと二人きりで……（こういつて笠原さんは大變意味シンな微苦笑をほころばすです）すると夫人の双頰に、お、なんと蠱惑的笑靨（でせう！）れ、さうぢやないでせうか、お二人きりの隔られた世界だけで睦々と協調さるべき問題ではないでせうか、いくら滿鐵だつて他人の奥さんに「有閑夫人はかうなさい！」なんて……隨分へんなもんだと思ひますわ

第二課

大體女に「責任」のないのもよくありませんわね、例へばどんな大切な仕事をしてゐても、今日は氣分が進まないからしたくない……と思へばその儘やめちやつてもかまはない、女の仕事といふものが一體にさうした……自分の氣持で「どうでもなる」といつたものが多い、これが抑々女性の心の持ち方をルーズにしちまうんぢやないでせうか、男の方なら假令そうした氣分の進まない場合でも嫌でも應でもやらねばならないといふ立場に置かれてゐるから、ついそうした責任觀念といふやうなものから仕事を押して了ふ、この仕事に對する責任觀念を養ふ……これなんか大切な課目ぢやありません？勿論この場合幾衆婦人は別ですよ、今の問題はポイントを所謂「有閑マダム」といふものに置いてのことなんです――なんだか隨分漠然としてるやうですわね……

第三課

次ぎに月並な文句だけど「趣味を持つ事」……これなど人々によつて各々別でせうが、どんな方だつて趣味のない方はないでせう、例へば文學、繪畫、音樂、活花、お茶、お裁縫、編物、料理、エトセトラ、およそ無數といつてもいゝ位あるんですから、その內の一つ位何か自分にぴつたりするものがあると思ひますわ、それをはつきりと把握することですわね

第四課

これも、もう隨分皆さんが仰言つてゐらつしやるやうですけれど、つまり何か社會事業の團體に加はつて社會的に働くことですわ、そうすれば自然責任觀念なども持つやうになるし第二課の問題なども、これによつて片づく譯ではないでせうか、勿論ある必要から全滿にわたる婦人團體を調べてみましたが實に角百七十すからあるんですかられ……自分の好む團體も選べるでせうし、萬更ら難かしいことではないと存じますわ、そして大いに社會的に働く事です、そうすればどんな有閑マダムだつて暇で困るなんて事はありませんでせう！

第五課

これは私が男の方に伺ひ度いのですが近頃の男性は一體に獨立性がありませんわね、例へば若い「有閑マダム」を取巻いて遊び廻る男の方にしても自分の境遇が餘り裕福でない關係、或は會社の上役の夫人の御機嫌とり等から斯うしたマダムと遊んで居れば自分が損をする樣な事はない、時には「お小遣ひ」など貰へるやうな事まであるといふので、そんな意識から取卷になつてゐるやうな點が窺はれるやうですが？……どうでせう？そんなことも有閑マダムさして特に考ふべき問題でせう、尤もこゝまで問題を突込んで行くと大きな社會問題となります……なんだか本當に漠然としてとりとめのないやうですが……どうでせう（寫眞は笠原正江夫人）

白身の魚の

昆布すし

何ともいへぬ風味

カレイ、ヒラメ、ホウボウ、カナガシラ等々比較的値段のやすい白身の魚がこのごろ豊富に出廻つてゐますこれを昆布すしにしますと素敵に美味しいお酒の肴やお惣菜になります先づ普通のおつくりのやうに

魚を三枚に 卸して骨や皮を去りあらひのやうに薄くそぎ切りにします、なるべく質のよい廣昆布をえらび、よく洗つて乾かした束子で昆布の砂を擦り落し、そのまゝ俎の上にひろげて薄切りにした魚肉を昆布の上に隙間のないやうに一面に張りつけ片端から昆布と一緒にグル〳〵と卷いて一晩或は半日位重しをかけておきます、すると

昆布の味と 鹽氣とが魚肉に沁み込んで何ともいへぬ風味が出ますから昆布から剝がしお刺身と同じ樣に山葵醬油で頂くのです昆布に卷いたまゝにしておけば三日位は大丈夫保ちますからこのごろの紅葉狩や遊山にお持ちになつても心配ありません、これでしたら高價な鯛などを使はなくても充分美味しく頂けます

お刺身にす るには少し身がやはらかいといふやうな場合昆布すしになすつたら身がしまつて新しい魚のやうになります

日本棋院 秋季大手合戰譜【1】

先相先先番　三段 鈴木ひで子　四段 增淵たつ子

●一二一ル十一　○一二二チ十一
●一二三チ十二　○一二四ヌ、四
●一二五リ四　○一二六ヨ、十
●一二七カ九　○一二八カ十
●一二九ワ十一　○一三〇ワ十二
●一三一カ十一　○一三二カ十二
●一三三ヨ十一　○一三四タ十一
●一三五タ十

（四六ツの四つぐ）
百三十五手完―黑中押勝
所要時間累計（白 七時五十五分 黑 七時二十一分）
（制限時間各八時間）

對局者のことば

黑　百二十一以下はあまりに順調に運んだので自分ながらおぞろきました

白　百十二の輕率からえらいことになつてしまつたものです、しかし棋は右上隅をすてた時に大勢が殆ど定まつてゐたと言つてよろしいでせう

戰の跡

◇黑百二十一、百二十三と一手もゆるめず、當然ながらきびしい

◇白百二十四には格別さしたる意味もなく、氣をかへて打つてみたまでのものであらう

◇白百二十六で百二十七からキルわけに行かぬとは悲慘、もちろんキレば黑（タ八）白（ヨ七）黑（タ七）で白にツグ手がない

◇黑百二十九以下は白に（タ九）とワリコンでの切斷の隙を與へず、同時に眼形をも容るすまいとした最強力の態度である

◇かくて百三十五までとなりさすがの旭將軍夫人も辰子孃の烈々たる闘志の前に屈せざるを得ませんでした、終局の時、五日午前六時二十分、四日の午前十時より開始されたのですから殆ど二晝夜局に對して全精根を打込んでの戰ひであります、さまれ兩女性が最善をつくしての健闘に敬意を表したい

家庭顧問

胸がやけて舌が荒れる

【問】本年三月頃から胃がわるく胃散を服藥してなりましたが胸のやけがひどく舌が荒れて來たので醫師の診察を受けましたところ少し氣永に服藥せよと水藥と粉藥を渡されました、その後五十日ばかりも服藥をつゞけましたが一向效果なく未だに舌が荒れて困つてゐます適當な療法御教へ下さい（五十男）

根本の胃から癒すべきでせう

【答】嘈雜（俗にいふ胸やけ或は溜飲）の原因の大半は胃酸過多症で胃の噴門部食道下部粘膜の過敏症のある場合ですが時に胃酸の度が正常な時又は無酸症の時、或は慢性扁桃腺炎惡性貧血等の場合にも舌の灼熱感と共に起ることがあります、ですから嘈雜のある時は胃液糞便血液等の檢査が必要でその結果によつて藥餌を選ぶべきです、食餌は柔かく良く調理した澱粉性食物―例へば馬鈴薯、菠薐草、キヤベツ、トマト、胡瓜、大根、新鮮な果實、パン等―を主としその他消化し易い蛋白性食物（鷄卵、牛乳、魚肉等）が適當です酒精や炭酸含有の飲料、珈琲胡椒、唐辛子等刺戟の強いものは禁物です、胃の方の病氣が好くなれば胸やけや舌の荒れは自然に治るものですが舌の苦痛に對しては硼砂グリセリンを塗布されたがよいでせう（土井三郎）

卓上日誌

▲觀世會　二十二日午前九時大連市磐城町琴月で秋季大會開催

▲菊花展　旅順關東廳博物館では同地後樂園廣場で二十五日から菊花壇を設ける

▲遠足會　大連常盤小學校では廿一日遠足會を開く筈でしたが四五、六年は都合で廿四日に延期されました

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　十月二十二日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前十時　レコード（ポリドール）
▲午前十一時五十分（新京より）講演「滿洲に於ける目下進行中の諸事業に就て」關東軍特務部砲兵中佐杉本正邦
▲午後零時二十分　ニュース
▲午後零時四十分（東京より）野球試合實況（神宮外苑野球場より中繼）東京大學野球聯盟リーグ戰（早稻田對慶應）
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分（福井より）講演「大元帥陛下大演習御統監の御模樣に就て」統監部幕僚陸軍騎兵中佐小畑英良
▲午後七時（東京より）脚本朗讀「籠釣瓶花街醉醒」（場景）兵庫屋大廣間の場（配役）佐野次郎左衞門（坂本猿冠者）藝者お糸（山本ひさし）立花屋長兵衞（田中煙亭）藝者お琴（倉持紅路）絹商人丈助（三宅孤軒）太鼓持半中（萩原聲昌）絹商人丹兵衞（長谷川清鶯）太鼓持調二（塚本豐花）立花屋女房おきつ（華宮令）やりておたつ（竹田靜夢）下男次六（鏡　六三）番新八重咲（増田吾樓）兵庫屋八つ橋（南條重）（田部井梅峰）女中お咲（淺井勝蕊）兵庫屋七越（尾竹竹魚）同九重（田部井梅峰）若者與助（音羽蜂朗）同九八（田村西男）鳴物連中（望月太意之助社中）
▲午後七時四十分（東京より）河東節「邯鄲」淨瑠璃山彥米子、山彥壽子、三味線山彥秀子、上調子山彥八重子
▲午後八時（東京より）獨唱（一）イ、歌劇「夢遊病の女」信じ得もせば（ベリーニ作曲）ロ、星の飛ぶ夜（堀正明作詞、小松平五郎作曲）ハ、わかれ（アルバレス作曲、井上ケイ子、伴奏灰田友紀子）（二）イ、中國地方子守唄（山田耕作作曲）ロ、曼珠沙華（北原白秋作詞、山田耕作作曲）ハ、船唄（上野耐之編曲）ニ、すみれ（スカルラッテイ作曲）ホ、女たちの集まる時は（ガルツピ作曲、上野耐之、伴奏工藤勝衛）
▲午後八時三十一分　ニュース　氣象通報

本社特選 新棋戰（其三）

平手　先六段 △飯塚勘一郎　六段 ▲山北孫三郎

【圖は五八歩迄の局面】△飯塚氏持駒　歩

▲五四飛　△五九金
▲七四歩　△七九玉
▲七三桂　△三七銀
▲六二金　△二六銀
▲六四銀　△二二角成
▲同　銀　△三七銀
▲八四歩　累計四十手

土居八段講評

飯塚君はこのまゝの狀態では敵に六、八兩筋の步を突き出され次第に壓迫されては、攻防ともに策が盡きるから、三七銀以下戰線に繰り出して敵の角頭を窺ふの方針を立てたのは善い、山北君の六四銀退きは早計な拙策、攻勢を採るのなら敵の角頭が攻め易ければ八四步、二五步の時始めて六四銀と退却して角換へを挑み、敵銀の活動を妨害する工夫を採るが卽ち巧妙な一策である、續いて八四步の處、角の打込みの豫防のために一旦五一飛と退く方が安全である。

萩原七段解說

山北氏の五四飛は、次に七四步と突いて七三桂と捌く準備である、飯塚氏の七九玉は玉の安全を圖る意味で、次の七三銀は七三桂と上り次に二五飛と指して五五角切りを窺ふのも一策である、山北氏の六四銀は角の交換を挑み二二銀の順を作つて敵の飛車先の攻擊を避ける意味であるが、之れは敵が二五銀と來た時でも遲くないから、一旦三一玉と寄る方が順である、飯塚氏の二二角成は手損になるも、敵に八八角と交換されては面白くないので二二角と交換したのである、三七銀は二五銀と進んでも敵の二筋は丈夫であるから、飛車の活用と四六銀出を含んで三七銀と引いたのである。

滿日各地版

着いた、着いた！待望、處女列車

打ち上げる花火も勇ましく　清津驛に辷り込む

【清津】十月十五日朝七時二十分は待望の日と時である、打上げる煙花も勇ましく轟き渡る時初の國際列車は清津驛構内にすべり込んだ

驛頭 には齋藤北鐵管理局長外職員一同、前田清津府尹外公職者有志、一般市民、各學校生徒が出迎へ爆發する歡呼は天をゆるがし清津驛頭は素晴らしい盛觀此の上もなく齋藤局長以下幹部は新京よりの初客一同と祝酒を乾かなし光榮の此の日を共に祝した、かくて歷史的始着列車の初客一同は自動車を連れて市内見物に向つた前田清津府尹外有志一同は清津神社に

參拜 此の記念すべききよき日の奉告祭を行つた、日滿直通列車始着祝賀會はこの日午後一時より公會堂に於て前田府尹の挨拶裡に催され、土屋本道内務部長來賓を代表して謝辭を述べ宴會に移り美妓連酒間あつせんに努め正面舞臺では諸藝續出し一時間に亘つて歡をつくし太田○○團長の音頭にて

萬歲 を三唱なし散會した かくて午後四時初の清津發國際列車は全部で七輛に初の旅客と市内より押寄せた群衆間に赤白紫色のテープはなげ擲げられ岡田驛長より初のタブレットを手渡し萬歲歡呼裡に一路新京へ向つた

李參謀令息

【チチハル】黑龍江省警備司令部參謀李少將は二令息がわが陸大、士官學校に入學する好機を利用し、諸施設視察のため月末頃チチハルを出發、約二三ケ月の豫定で渡日の豫定

名住所明記のこと チーム(レース六名)期限外の申込者は絶對に參加不可能のこと

金州驛の業績

【金州】當地の玄關口金州驛の本年度上半期業績を覗いて見ると左の通りで全般に著るしい增加振であるがその主なる原因は乘降客の激增は滿洲國の國是定まり政治工作の進捗するに從ひ當地商工業者の奥地へ進出する者の增加したためで又發送貨物の增加は當地特産の牢果が本年は稅金と相場の關係で例年に比し採算がよいので奥地仕向が增えたのと内外綿會社の滿洲國仕向綿糸の增加によるものである

上半期乘車人員　七九九五八名
前年同期比較增　二〇四四三名
上半期降車人員　八七二一六名
前年同期比較增　三一六一六名
上半期客車收入　五五六九九圓
前年同期比較增　二五三七一圓
上半期發送貨物數量(單位噸)
綿糸二九六二、生果一〇七一、野菜六六五、澤庵三六二、綿布三〇八、前記以外全貨物一三五〇、合計六七一八
前年同期比較增　九一九
上半期到着貨物數量(同上)
棉花三二一七、石炭三五四六、雜貨物二三三四、木材四七〇、雜穀三二〇、前記外全貨物二九五九、合計一二八四六
前年同期比較減
上半期貨物收入
前年同期比較增
總收入
前年同期比較增

卒業生の八割が中等學校へ

奉天各小學校の實狀

【奉天】都市發展による入口增加に伴れて就學兒童も增加し地方委員より既に滿鐵當局に對し學級增加を請願中であるが來春各小學校を卒業し上級學校への入學希望者は次の通り異狀の入學難を豫想されて居る

▲千代田校　中學校へ七九名、女學校へ八六名、商業學校へ四八名
▲春日校　中學校へ七二名、女學校へ八五名、商業學校へ四五名
▲彌生校　中學校へ七六名、女學校へ七八名、商業學校へ十名
▲加茂校　中學校へ二四名、女學校へ二四名、商業學校へ一五名
▲敷島校　中學校へ一六名、女學校へ二四名、商業學校へ七名

右の中上級學校志望者の最も多いのは千代田校で全卒業生の九十五パーセントを占め、彌生校八八、敷島校七九、加茂校七六、春日校七三、平均八二パーセントで現在の情勢にそふ教育施設を持たない奉天として市民が滿鐵に學級增加學校增設を請願するのも右數字により充分首肯出來る

國產アルミニウム工業の試驗生產近く開始

絶望視されてゐた白色ボーキサイド　非常時產業日本の躍進

【撫順】わが產業史上にかつて實現する事の出來なかつた國產アルミニユーム工業を燃料、電力の豐富な撫順に於て完成しやうとの滿鐵當局の計畫は國家的な關心と期待をうけてゐるが、既に科學的にその成功を保證された鈴木博士パテントの乾式アルミニユーム製法を愈々工業的に檢討するためその試驗工場を撫順炭礦電車庫裏に建築中であつたが、工事は著るしく進捗し早くもこゝ數日中に完了され、來春二月までには諸機械の設備を完了し四月よりその試驗生產にとりかゝることになつた

この撫順試驗工場に於て生產するアルミニユームは煙臺の耐火粘土(白色ボーキサイド)を原料とし、これを乾式によつて電氣分解し得たアルミナを酸素處理して純粹のアルミニユームに精製するのであるが、しかしこの白色ボーキサイドを原料とするアルミニユーム製法は今日まで全く絶望とされてゐたもので、フランスには特殊な鑛物が生產され、南米からは赤色ボーキサイドが生產されるが、かゝる好適な原料にめぐまれない我が國に於てはアルミニユーム生產は全く不可能として今日までつひに實現されず、その需要は全部外國に仰いで居り現在年額一萬六千トンの外國品を輸入してゐる狀態である

幸ひにしてこの撫順工場の成績によつて白色ボーキサイドよりの製造が工業的に確實さなれば、年額四千トンが生產されるが、更に日用品に於々その需要が發見されて居り、撫順のアルミニユームの實現は極度に期待されて居る今日、國產品製造試驗の成果はまさに國家的の期待を續けてゐるが、滿鐵本社炭礦當局に於てはその成功のため異常な熱意を傾注してゐる

日滿文化協會

圖書館、博物館を奉天に建設　服部博士ら歸途へ

【奉天】新京で十七、八、九日の三日に亘つて開かれた滿洲文化委員會組織のための會が開かれ外務省より派遣された服部博士以下各博士は仕事を終へ歸途についたが此の三日間の

會合 に於て滿洲文化委員會は日滿文化協會と改稱されその組織も官制をもつて政府委員會ではなく半官半民的な制度として創立された、同會協定起草委員に依つて作られた案を協議決定起草委員として滿洲國側許文教部次長、榮中央銀行總裁、日本側としては池内博士、金田博士と決定、館長に鄭國務總理日本側は服部博士と決定してホボ大要を整へた、日滿文化協會は差當つて滿洲實錄の肅正にあたるが滿洲文化事業に日本が精神的に物質的に援助して圖書館、博物館を奉天に建設する外四庫全書の肅正が行はれる筈である、二十日午後會を終へて來奉した服部博士は語る

將來 盛大に創立會擴大評議委員會とも云ふべき會合を終へたが日滿文化協會として將來なさればならぬと思ふ事は三ッである即ち一、あらゆる文化的物の研究をなすと共に古物を保存し東洋古來の精神を極むる材料とする諸々の出版事業に携さはる事だ、二は圖書館である、三は博物館の經營である、羅振玉氏は將來充分な研究員を養成するために國學館を建てたいと主張してゐられたが大いに贊成だ、自分としては

急務 だと思ふ、今よく使用されてその眞意がハッキリしてゐないやうに思へる、皇道と云ふものゝより深い研究だ、最近滿洲國が司法制度の確立のために日本から法律家辯護士を招聘するといふ話を聞いたがこれ等は德治をモットーとする皇道政治にとつては非常な問題だ、こうした點が皇道と法律の調和を研究する外皇道と教育、皇道と政治、皇道と經濟、皇道と安民等特に德治、法治の矛盾する事を孔子が說いてゐるのであるから現在世界が法治の苦しみをなめつゝあるのだからその點大いに研究せねばならない、何れにしても皇道といふものが今は少し空虛だ、實生活の指導原理となるにはもう少し

内容 のあるものに仕上げなければならない、尚四庫全書の出版等も四萬四千冊の尨大なものを全部出版するのでなくその中何を出版するかについてはまだ／＼研究を要する問題だ

尚服部博士は二十一日朝午前七時安奉線で内地に向つた

兒童の相手に愛嬌者・猿公

愈々旅順にお目見得

【旅順】旅順舊市街昭和園前兒童遊園地内に愛嬌者の猿公數匹を常設し市中の兒童を喜ばせようと云ふ企ては岸田助役を始め二、三有志の熱心なる努力がつゞけられてゐたが肝心の檻お猿さんの住宅建設費其他で行き惱んでゐた處此事を聞知した旅順宋廣町の磯谷組父子は「そんな企てがあるなら私達から建て寄附しませう……」と奇特な申出をなし愈々兒童待望のお猿さんが舊市街の遊園地に現れる事となり兒童は勿論父兄大喜びその篤志を感謝してゐる

尚竣工の上は春から秋迄市が保管し此間ニンジン、芋、其他の食物は一錢乃至二錢位で兒童とお猿さんの親交を厚くし一部の經費は之れを以て充當冬期中は便宜上博物館に引取つて貰ふ約束であると

奉天市民のマラソン

【奉天】スポーツ界の掉尾を飾る第十三回市民マラソン大會は恒例により來る十一月三日の明治節をトして左記の通り行はれる

日時　十一月三日午後一時
場所　集合所中央廣場
申込期日　十月三十日限り
入賞　團走は二等、個人競走は十等迄
參加資格　國籍の如何を問はず參加し得るもスポーツマンスピリットを汚す行爲をなせし場合は除名することあるべし 但しチームレースは必ずチーム名と各自年齡氏名を明記すること、個人レースも年齡氏名住所明記のこと

鐵道兩側五キロに愛護地帶を設定す

總局組織大綱を決定

【奉天】鐵路總局では最近國線沿線一帶に鐵路愛護熱が頓に勃興し處々に鐵道愛護村の設立を見る狀勢にあるので更に一步を進めて軍當局及滿洲國關係機關と協議の上鐵路の兩側五キロを鐵道愛護地帶として國線全線に鐵道愛護村を設立し住民と國線としつかり手を握つて協力して鐵道を保護し交通の絕對安全を期さうと各鐵路局で夫々準備を進めて居る、即ち愛護村は沿線の住民に鐵道の重要性を知らしめると共に鐵道の恩惠を知らしめ其の愛護心を養はせやうといふのであるが其の大綱は次の通りである

一、設置區分
(イ)鐵道兩側各五キロの地帶を鐵道愛護地帶とし此の地帶内の村落を鐵道愛護村とする
(ロ)鐵道愛護地帶は種々な特殊條件を考慮して驛を中心に愛護地帶を區分する
(ハ)地區愛護地帶の愛護村は縣長が之を指定する
一、機關及任務
(イ)縣合愛護村々長は地區愛護地帶の驛長を以て之に當て總局と鐵路側との連絡に任ずる
(ロ)村長は驛長の命を受けて自己村民に愛路精神の普及徹底及實行の監督一定區域の線路保護且つ軍警機關に對しこれが保護防衛上必要な情報を速報する義務を持つ
一、顧問は地區愛護地帶で聯合村長を輔佐し指導監督する
其の外大會(年一回以上)中會(年二回以上)小會(毎月一回)を持つ

なほ愛護を獎勵するため若干の保護費交付を行ひ得るほか表彰賞金の授與、バスの下附、物資の廉賣、旅療、家畜優良種の種付、穀物良種子の頒布、優良青年の學資補給、鐵路從業員採用、慰安、娛樂等によつて行賞するか又不都合の者は縣治安委員會と協議の上懲罰する事が出來る、愛護村を表示するために五色の愛護村旗を作り村長所在點にそれをかゝげる事となつた 斯くして滿洲國建設は鐵路の愛護からのモットーの下に進み行く

アムール河畔に翩翻滿鐵社旗

奥地進出の意氣高く

【チチハル】滿鐵チチハル事務所庶務係主任山本一市氏は黑河派出所開所式に所長代理として參列し十七日歸任したが往訪の記者に次の如く語つた

滿洲國の最前線、アムール河を隔てゝ蘇聯と對峙する國境黑河に愈よ滿鐵社旗が飜へることとなつた、開所式は十六日午後四時から擧行したが、周警備司令官、宮崎特務機關長、于縣長はじめ日滿官民三十餘名の參列者があつて、何れも滿鐵の進出を歡迎する和やかな風景であつた同派出所には所長市川倫氏他一名が在勤し、黑河を中心とする一帶の文化施設や產業開發に要する諸調査を遂げた上、着々開發に努める重要使命をもつてゐる、最近同地方面で例の蘇聯通商代表部が自國商品をハルビンに送還し營業所も引揚げるとか色々諸言が流布されてゐるが大した事はあるまい

とんだ御難

一夜の宿を求めた露人　賊と間違へられて遭難

【奉天】ハルビン生れ住所不定無職露人エゴールアフンキン(三)は去る十八日正午ごろ徒步で吉林に赴くべく奉天城内大北門外を出發し鐵嶺街道を北行中日沒となつたので同夜八時ごろ虎石臺西方六町の双樓子部落に泊る考へで同村の蔬菜番人王玉鳳(七〇)に對し「今晩はこゝに泊らせて呉れその代り食費は出すから」と話を持ち出し …

機械實演博

【奉天】開館以來連日の大人氣を博して居た滿洲機械實演博覽會は子供デー懸賞美人探し、名士招待デー演奏會、廉賣市等を開催し一層興を添へて居たが二十一日より二十五日まで更に滿洲國の學生の學藝品展覽會を催す事となつた、出品は三千點に達し入選者に對しては賞狀を授與する

奉天商議の月報を充實

【奉天】商工會議所では經濟工業都市としての大奉天の發展に資する目的で從來の月報の内容を充實して經濟調査事項の他に今後は滿洲國の經濟法令、商標法、土地商租等に關する事項を掲載する事となり既に十月號の發刊を見た、又東亞產業協會の委囑によつて奉天の貿易と商品に關する詳細な調査事項を小冊子として出版したが一般より多大の參考資料として歡迎されてゐる

警官增員を要望

朝鮮平北道

【新義州】迫る冬に鴨綠江を隔して鮮滿國境が坦々たる氷上を連接される日も遠くないが …

越境部隊へ感謝狀

外岔山溝の滿洲人官民

【安東】鴨綠江上流の要津輯安縣外岔溝の滿洲人官民は …

滿洲景氣の裏に躍る
邦人犯罪增加
奉天署にみる新現象

【奉天】王道樂土建設の途上にある滿洲に憧れて渡滿する内地その他よりの求職者は增加するばかりでこれまで來滿したルンペンの大部分は求めるに職なく喰ふに喰ふものなく着のみ着のまゝで段々迫つて來る寒氣にふるえ青雲の志も空しく或者は全く滿洲をあきらめ郷里より送金して貰つて歸國するもの或者は知人、親戚を賴つて職につくまで厄介となつてゐるさいふ呑氣なもの又或者は歸らうには歸られず饑と寒さで死線を彷徨してゐるもの等種々悲喜劇を生んでゐる

最近奉天署司法係り犯罪者の統計によると日鮮人の竊盜、萬引詐欺等の犯罪が非常に增加し現在留置されてゐる二十數名中過半數は日鮮人で世の不況を如實

法係りでもこれ等犯罪者の嚴重懲戒をなす一方彼等にパンにありつくやうな極めて同情ある處置をしてゐる

卽ち惡事をなしたものに對しては今後どんなことがあつても惡事を働かせないやうに親に代つて說諭すると共に更に一步進めて彼等がどんな仕事にでもありつきパンに窮じないやうに種々斡旋の勞を取つてゐるのでこれ等もルンペンも只淚を以て感謝してゐると

女を喰廻る
片端から騙し歩いた
色魔漢奉天で捕はる

【奉天】滿洲景氣にあこがれてゐる純な乙女を欺き滿洲につれこんで機を見ては他に賣り飛ばさんとする無賴漢、人の血をそゝらんとする惡周旋屋等のため泣き疲れ種々の悲劇を生んでゐるが內地から呉服屋の女店員として周旋してや

覺狂の長田は料理店に來た下岡浪江(二七)と關係したゝめその妻女との間に喧嘩の絕え間なく遂に同年五月妻女を叩き出し內地へ歸した下岡と夫婦關係を續けてゐた長田は營業上不都合な事あり營業禁止となつたので長田は縱中を引揚げ

前借が七百圓ありますがかになつたら何とかしてお…ますから

と涙の說諭を逆つて來た…ろ、その後長田は稻葉町五…間借りしてゐた、偶々本年…日まで歸營料理店古川三喜…で働いてゐたといふ山口縣…町生れ河村君子(二…)が本月…來奉し富士町六番地增川方…周旋方を依賴して來たので…料理店で働かなくてもお嫁…たらよいではないか、よい…あるから世話をしてやると…ち出し交際を進めたが百二…借金は男から支拂ふことゝ…許も判らぬ男と結婚すること…つた、その相手の男は長田…あつた

かうした女と關係をなして…田は縱中においても料理…中の昨年四月內地は廣島…田松子といふ本年十六に…女を滿洲へ行つたら立派…屋の女店員として周旋す…と稱して欺き旅費として…を與へ來滿したもの、女…ゝめてゐた、そのうち營…ぜ機會があると酌婦稼業…の憂目に逢ひ松子は歸前…

危險この上ない
北滿屠獸肉
北滿の屠獸肉衞生に就て（二）
醫學博士　槇村浩氏談

露國の帝政時代哈市あたりの露人の經營せし屠殺場では相當專門的の檢査をやつて居た樣であつたが今は經營難であつちでもこつちでも屠獸の奪ひ合ひで檢査も正確ではないが滿洲國人の經營せしものに比すると幾分ましだ、又屠殺場に就いて見ても甚だ不潔だ、內地や他の國で見る樣に水洗式でない何等の設備もない足場をタヽキやコンクリート製としてある所は上の上で多くは土間で血だらけだ、流血は稀に受ける處もあるが多くは流し放しで床上壁等に膠着

し周圍には血塊が放棄し腸の內容物排泄物等と混在し惡臭甚だしく夏季は蠅類が蝟集して舐めたり蛆を產みつけて居て一向平氣である精肉の運搬はどうして居るかといふと市街地で見る樣に單に車に乘せて何も被せず蠅の蝟集や塵埃の飛散に任せてある、又販賣店においても亦何等の設備をせず貯藏所を一回だつて消毒をせず蠅や塵埃の飛來に任せてゐるのは周知の事實だ。

◇

こんな不衞生な肉を滿洲國人は喰つてゐるのに其の割合に病氣にも何もならんではないかと云ふ人がある、それは滿洲國には未だ其の樣な統計もなく衞生機關も不完分な爲めに何病か又その衞生的有害感作について不明なものが多く全然未知であるからである、中には滿洲國人はニンニクを食ひ又良く煮沸して食べるからどんな病氣にもならぬといふ人もある、一部は若干首肯し得べき價値があるが前申述べた樣に何等調べたものがないから不明といふ外はない、又一步讓つて細菌學的には差支へないにしても不潔なるはどうしても否むべからざる所で殊に腐肉の食用については絕對に不可である

◇

滿洲人が病獸の肉を喰つて病氣になり死亡したりする事は軍隊では諸所に駐屯して居るので情況は良く解るが滿洲國政府の方へは一向報告しないので解らぬ、日本軍隊から斯くの如き報告が來て居る

本年七月余が博克圖に…時調査した時でも昨年の…が流行し斃死獸肉を食し…人が多數死し本年も十八…してその內その肉を喰ふ…死亡したといふ事實を見…も同地方でも露人は決し…ぬ、亦本年八月我軍の獸…獸醫官が嫩江縣地方に調…つた時にも多數の人が斃…を食して死亡し或は顏面…せるものを目擊した

◇

一般に滿洲國人の中には…は其の何病だりしに不關心…にする習慣があるので軍隊…が地方縣…には如何なる報告…居ますかと質されてあ…か早速調べて見ませう、…數週の後成程御通知の通り…たと云ふ事の判る樣な次第…から一般人士には被害の程…らぬのが當然である。

第一回滿洲美術同人展

滿洲美術同人院の第一回試作展覽會は二十日より三日間西廣場小學校及び城內商務會で開かれた、出品中には意外の傑作多く滿洲國最初の試みとして一般同好者の賞讃を博してゐる（寫眞は會場、西廣場小學校）

遺骸の中の二名
奇蹟！蘇へる
血達磨・戰友の必死の手當で
仙波分隊の悲壯戰

安藤將軍の激賞
滿洲醫大生敎練査閲

鐵嶺署異動

鞍撫對抗柔道

撫順の琥珀
高級塗料に

鞍山防火演習

奉撫間道路
殘部を入札

撫順機械工場
職工罷業

撫順市內に
僞造貨幣

撫順炭本腰に
輸送を開始

殉職警官
招魂祭

懷しの玉花
主家の集金を使ひ込む

奉天水道斷水

金州水道掃除

樺山伯一行

肥り過ぎの方が
美しい姿になるには
醫學者の說く肉體美

やせると
曲線が自然に
美しくなる

空前の珍らしい二大附録つきで大評判の十一月號
（お子様画報無代贈呈）
主婦之友
（大流行の冬物の御召五百反贈呈の大懸賞）
大評判の新案揃ひ別冊附録
和服のきもの毛絲編物集
大流行の和服式の編物約百種發表
便利で温い新案防寒編物で大評判
殺人事件の主人公 勝美夫人の愛慾悲劇の眞相
家庭である婚禮儀式の方法大畫報
（吉屋信子女史司會）若い令孃が結婚を語る座談會
獨身生活婦人が經驗を語る座談會
評判小說 地上の星座（牧逸馬）
一つの貞操 吉屋信子
女心双情記 直木三十五
何處へ行く 沖野岩三郎
花嫁日記 水谷準
寫眞小說 中野實
人氣女優 桂珠子の出世哀史
別冊附錄 字を上手に書く法
（誰でも忽ち上達する画報式のお習字獨習書）
（今井慶松先生發表）お琴の名人となるお稽古の仕方
石屋の子から大臣となった廣田新外相
勞働者から六百萬長者となった夫婦共稼
我が家で實驗濟の赤ちゃんの健康法
（大評判の化粧記事）田中絹代式の化粧秘法公開
五大專門博士發表 婦人病の根本療法
デパート・ガールの唄（西條八十）
思はずホロリとした美談
一家揃うて圓滿な生活法
私は誰と結婚するか
名士の實行する簡易健康法
誰にも判斷できる夫婦の相性
内職に成功した婦人の實驗
男を産む腹と女を産む腹
再發の肺病を全治した方法
二大附録つき 六十錢（送料八錢）
東京神田 主婦之友社 振替（東京）〇八一

早慶二回戰

早大軍の攻撃陣凄絶を極めて

試合巧者の慶應手を施す術なし

W9—K1

【東京特電二十一日發】全國球狂の血を沸騰させる早慶第二回戰は二十一日秋晴れの神宮球場において擧行、午前九時十五分開門すれば待ち兼れて居た黒山の觀衆ドッと押し寄せ、午前中に早くも全スタンドを埋める、午前十一時五十分慶應、午後零時五十五分早大それ〲入場し兩校應援團聲援裡に午後二時七分藤田(球審)橫澤、片桐、片田(壘審)四氏審判早大先攻の下に開始したが、早大最初より優勢にて水原をノックアウトし更に岸本、塚越と慶應兩度投手を代へて早大の健棒を封ぜんとせしも好調の油に乘つた早大軍大いに振ひ九對一で大勝した、閉戰午後四時十七分

早大400 020 003＝9
慶應000 010 000＝1

經過

◇一回　早大竹谷1―2後三遊間單打に出で高須の投前犧バントに二進し續く佐藤もまた1―2後二壘左を抜く二壘打を放つて竹谷還り、村井ストレートの四球に出で夫馬打者のさき佐藤三盗成り、夫馬2―0後遊撃頭上を抜く單打に佐藤還り村井二進(慶應水原ノックアウトされ岸本投手となる)小島四球で村井夫馬進んで一死滿壘の好機を迎へ、三浦三匍に村井本壘に封殺されしも續く小林の二匍トンネルに夫馬、小島と還り三浦一擧三進し、若原一匍で漸く止み早大早くも四點を奪ふ▼慶應堀遊匍、水谷左飛、山下二匍

◇二回　早大竹谷四球に出で高須の三前犧バントで二進したが佐藤2―2後見逃しの三振、村井三匍▼慶應中村2―3後好く選んで四球に出で小川一匍失で中村二、三進し土井一匍で小川二進し勝川四球で一死滿壘の好機を迎へたが碣石一匍に中村本壘封殺、岸本遊匍に碣石二壘封殺に無爲

◇三回　早大夫馬2―3後空振の三振、小島四球に出で三浦一越單打に小島二、三進しまたも早大好機を迎へたが、小林の投手頭上直球を岸本よくつかんで三浦を重殺す▼慶應(小雨降り出し場内凄然たり)堀左飛、水谷二飛後山下ストレートの四球に出でしも中村中飛

◇四回　早大若原遊匍、竹谷中飛高須三振で早大初めての三者凡退▼慶應(小雨漸く止む)小川三壘強襲の慶應最初の單打で出でたが、土井右飛後勝川の投ゴロに小川勝川併殺慶應依然無爲

◇五回　早大佐藤遊匍、村井2―2後左線寄り三壘打し續く夫馬初球を叩いて右越二壘打して村井還り、小島三匍後三浦もまた左越二壘打して夫馬還り小林二匍と早大長打を放つて堂々二點を加へる▼慶應碣石二飛、岸本四球に出で(PR大澤)堀の初球左中間二壘打となり大澤一壘より一擧還り、水谷打者のさき堀三盗したが成らず水谷1―2後右前二壘打して出でたが山下二匍

◇六回　早大(慶應岸本、小川を退かせ、塚越、櫻井のバッテリーとなる)若原2―1後空振の三振、竹谷ストレートの四球、高須遊撃左を抜いて竹谷二、三進し、高須もまた二進せんとしたが外野よりの送球に二壘に死し佐藤四球に出でしも村井打者の時佐藤二盗を企て捕手これを刺さんとして投手に送り投手更にこれを三壘に送り離れ過ぎた竹谷三壘に死す▼慶應中村四球櫻井三振、土井二匍に中村土井併殺

◇七回　村井三飛、夫馬三振、小島二匍▼慶應勝川四球に出で碣石2―3までねばつたが一匍に勝川二壘に封殺、塚越中飛、堀三匍で碣石二壘封殺にラッキーセブンも無爲

◇八回　早大三浦一邪飛、小林遊匍、若原中飛▼慶應水谷二匍、山下見送りの三振、中村二飛

◇九回　早大竹谷四球で出で高須右飛、佐藤二匍失に竹谷二進、續く村井2―1後四球で一死滿壘となり續く夫馬第二球目の一打は右線寄り三壘打となつて走者を洗ひ小島右飛に夫馬本壘を襲つたが水谷の好投に刺されたが、更にまた三點を増す▼慶應櫻井投ゴロ(沛然として降りそゝぐ雨に場內總立ちとなるも續行)土井のPH岡投匍失に出でしも勝川遊匍に岡二壘封殺、碣石中飛

(早大)

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	竹谷	2	2	1	0	0	0	3	3	0	0
6	高須	3	0	1	2	0	1	0	2	4	0
7	佐藤	4	2	1	0	1	1	1	2	0	0
3	村井	3	2	1	0	1	0	2	7	3	1
9	夫馬	5	2	3	0	0	2	0	1	0	0
4	小島	3	1	0	0	0	0	2	7	6	0
2	三浦	4	0	2	0	0	0	0	3	1	0
5	小林	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0
1	若原	4	0	0	0	0	1	0	1	2	1
	計	32	9	9	2	2	5	8	27	17	2

(慶應)

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	堀	4	0	1	0	0	0	0	2	0	0
9	水谷	4	0	1	0	0	0	0	2	1	0
7	山下	3	0	0	0	0	1	1	0	1	0
3	中村	2	0	0	0	0	0	2	12	0	0
2	小川	2	0	1	0	0	0	0	4	0	0
2	(櫻井)	2	0	0	0	0	1	0	3	1	0
4	土井	3	0	0	0	0	0	0	1	2	2
PH	(岡)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	勝川	2	0	0	0	0	0	2	0	3	0
5	碣石	4	0	0	0	0	0	0	2	4	0
1	水原	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1	(岸本)	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0
PR	(大澤)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	(塚越)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	計	29	1	3	0	0	2	6	27	16	2

▲三壘打―夫馬、村井▲二壘打―佐藤、夫馬、三浦、堀、水谷▲併殺―早大2(若原―小島―小林、小島―高須―村井)慶應2(岸本―中村、水原―碣石)▲試合時間―二時間十分

五十二名絶望か生存は五十八名

判明死體は十四名

【神戸二十一日發國通】屋島丸遭難者捜査作業は早朝から友定監督指揮の下に、潜水夫十二組を使用し本船內部を捜査する一方、海底捜査は井川監督指揮の下に小蒸汽船數隻、漁船十四隻を使用して底曳網で附近一帶の海底を捜査し、海上は群山丸、三原丸の二隻で捜査する一方大阪からは蘭丸が現地に急行した、正午商船本社發表に依れば新たに西洋人三名邦人二名の生存者が發見され、同時刻までの生死判明數は乘船者數百二十四名、生存者船客二十六名、乘組員三十二名、行方不明五十二名、死體發見數十四であると

菊盛る

宮崎縣內務部長 階川氏死す

【神戸二十一日發國通】遭難行方不明中の階川宮崎縣內務部長は午後一時半妙法寺川尻に死體となつて打上げられて居るを發見海泉寺に收容した

權泰夏君 陸路東京へ

明治神宮競技會に陸上選手として出場する權泰夏選手は、一行が二十三日出帆のはるびん丸で出發するに先立ち船に弱い關係で只一人二十一日午後四時二十分發列車で陸路上京したが、途中平壤で輕い練習した後一路上京すると

腺ペスト 赤峰附近に

【奉天電話】熱河より當地に達した情報によると、赤峰東方約十五邦里の海力王府附近一帶に最近腺ペストが蔓延し、既に四十八名の死亡者を出したので滿洲國側では軍隊を以て同地區と赤峰間方面と...

慰靈祭

鐵路總局の水運局

殉職二百五十體

【奉天電話】鐵路總局と水運局の創設以來殉職した日滿鐵の二百五十六體を主とする慰靈祭は二十一日午前八時半から小西邊門皇寺內の祭壇場において、總局主催の下に擧行され、下津總務處長の開會の辭に一同起立宇佐美局長祭主となり莊重な祭文を朗讀し、三種の禮に日滿兩國の各宗代表者の讀經あり、それより菱刈關東軍司令官、丁交通總長、林滿鐵總裁、閻市長、滿鐵社員會幹事長、關鐵路局代表者、日、露代表者の祭文朗讀に、鄭國務總理、西〇團長、畑〇團長、宇佐美國務院顧問、佐藤建設局長その他の弔電は下津氏の代讀にマイクを通じて何れも參列の遺族に報じられた後、遺族及び局代表の拜禮焼香に十河理事、井上司令官その他來賓の燒香あり、太田次長の閉會の辭に遺族一同の謝禮あり十一時終了したが遺族百十九名は何れも此の盛大なる追悼祭に對し感激措くところを知らなかつた

...の交通を遮斷し防疫に努め赤峰にある日滿官憲では防疫會議を開き日本軍より軍醫を同地方に派遣し目下調査中である

民間側公判

塙、小室、春田君の審理に入る

【東京二十一日發國通】五・一五事件民間側第十一回公判は二十一日午前九時開廷、塙五百枝(二三)の審理に入り、現在の心境に就き答へ、次いで目白變電所を襲撃した小室力也(二三)の審理に移り、愛鄕塾に這入つた經緯を述べ決行の日は氣が落付かず後藤先生に言はれて酒を飲んで氣を落付けた告白し變電所に行つたが恐ろしくて爆彈を投げ得なかつた事を語り、最後に之を契機として肚の出來た人間になる爲め修養すると述べ春田信義(二七)の審理に入り動機參加決意を述べ午前十一時四十分閉廷した

またも淺野へ怪註文

格納庫用スレートに某國より大註文

淺野スレート會社 斷乎として拒絶

【大阪二十一日發國通】過般ソウエートロシアより東京淺野物産を通じ淺野セメントに浦鹽送りセメント三萬噸の引合せあり同社では時節柄問題化することを慮れ拒絶すべく各社同一歩調を取るため、セメント輸出協會常務會に報告すると共に軍部當局に申出て意向を確めたる結果、其の指揮により協會加盟各社共今後此の問題に觸れず此の種引合は全部拒絶することを申合せたが、最近又も門司市淺野スレート會社に對し某國よりスレート五千坪の引合ひあり、之は日本製品とせず船も某國船に積載したき旨希望し來つたので不審を抱き、其の用途を調査したところ飛行機格納庫の屋根葺に使用することが判明したので、同社では直に門司憲兵隊に申出て此の引合を拒絶したが、憲兵隊では全國に移牒しスレート業者に警告することゝなつた

滿洲學生馬術大會

第一回滿洲學生馬術大會は本日午前九時から奉天醫大グランドで擧行される

夫の放蕩を怒り劇藥で自殺

手當中だが生命危篤

【撫順電話】千金寨本町〇番地野田いささん(三〇)は二十一日午前十時頃多量のカルモチン、アダリンを嚥下し自殺を計つたので直に滿鐵病院に收容應急手當を施したが生命危篤である、いささんは大連住吉町森本一雄(三〇)氏の妻で十年前結婚したが、今日まで兩名の間には子供がなく最近夫一雄氏が女狂ひを始め、他に情婦が出來たのでこれを憤慨し本月初め撫順の實兄の許に歸つたものである

特産出廻り期に埠頭で九十名を

二十四日に採用試驗

大連埠頭では目下の特產出廻り繁忙期を控へて臨時に從業員を採用することになり、現在五百五十名の應募者あり、この內三百名は中等學校卒業者、二百五十名は小學校卒業者である、これ等の人々の中から九十名が採用されることになり二十四日午後一時より土佐町公學堂で採用試驗を行ふことになつた

日本小學校 一面坡に

【ハルビン二十一日發國通】北鐵東部線一面坡では邦人の進出に伴ひ修學兒童も增加する情勢に鑑みて曩より日本小學校開設の議があつたが準備が整つたので愈々來る二十二日開校式を行ふ事となり校長にはハルビン小學校の武田訓導が任ぜられた

新聞社關係が大場局長歡迎

大連市各新聞、通信社では二十日午後六時より市內中央公園西關亭にて新任の關東廳警務局長大場鑑次郎氏の歡迎晩餐會を開催したが主賓として大場局長始め同廳梅田警部並に大連警察署瓜生高等主任宋光警務主任等出席あり、新聞社側からは大連新聞、滿洲報、泰東日報、デーリーニュース社、本社其他通信社幹部全部出席し會は先づ賓主大連新聞社長一同を代表しての挨拶あり、大場局長これに對して答辭を述べ同九時愉會裡に終了

教育勅語御下賜

五十年記念事業

白玉山頂に大國旗柱

高さ九十尺の無電大アンテナを移し

教育勅語御下賜五十年記念事業に關しては、久保田要港部參謀長を委員として協議を重ねた結果、愈々官民間にて待望せられた白玉山頂六角堂附近に大國旗柱(報國柱)を建設する事と決定し十九日から木下組の手で工事に着手した、右鐵柱は目下榎臺に現存せる元旅順海軍無線電信の大アンテナ(高さ約九十尺)を使用するので、竣工の曉は白玉山頂の地上から十七米突の鐵柱が出來上る、その結果新舊兩市街からは一目瞭然看取し得られ、國旗揭揚日又は種々催し事の際は急速に市民に報知することが出來、右は市民の希望でもあり意義あることゝして誠に相應しく旅順名物が又一つ殖えた譯である

笠原畫伯個人展

六月以來滿洲スケッチに精進した笠原吉太郎畫伯は作品五十點を以て十月二十三日、二十四日滿鐵協和會館にて洋畫個人展を開催する事になつた、フォビスト(野獸主義)である笠原氏の繪畫的精神は冷たい理性的な作畫態度に反抗する極度な情熱作家である、所謂感動の畫家である、同氏の滯佛中の勉學がマチス、ピカソ、ブルマンクに終始したのは當然の事でありなほ雪舟、雪村の持つ東洋的な線に歸つて一層の畫業を築きつゝあり、氏の特色はあくまで强烈な色彩を以て深刻に自然な感受表現すべく肉薄せる點にあり、技法の繪よりも內容に向はんとする主張に加へて同氏の個性である樂天的感覺は色彩において淸明なる畫面を作り、荒いが貫いた線を以て一段と交響してゐる

笠原畫伯の沿線スケッチ

海軍被告判決言渡し

十一月六、七日頃

【東京二十日發國通】世上注目の焦點となつてゐる五・一五事件海軍側被告古賀中尉以下十名に對する判決は、陸軍側の後を受けて來る二十七、八日頃橫須賀軍法會議法廷にて高須判士長から言渡される筈であるが、大角海相が陸軍特別大演習陪觀のため福井に赴き引續き舞鶴行幸に扈從し卅一日歸還する關係上、公判期日も海相歸京後に變更され大體明治節以後の十一月六、七日頃判決言渡しの歷史的公判が開かれることになる模樣である

兒童榮養週間

內地で一齊に擧行される兒童榮養週間に呼應して本年は大連でも催すべく二十三日市役所にて關東廳民政署、市役所、滿鐵など關係者の打合せ會が行はれる筈である

體育ボール大會

大市連民◇開催期日と場所　二十九日午前九時より大連運動場で
◇參加資格　大連市內居住者及び市內の官公衙銀行會社組合及び各學校生徒より成るチーム
◇參加團體の區別　第一部(一般)ABC三組第二部(一般女子)第三部(男子中等校)第四部(女子中等校)
◇試合の方法　各部とも勝敗如何に拘らず三團體と試合を行ふ
◇使用する規則　滿鐵體育係制定の體育ボールルール
◇申込方法　一部二部は往復はがきに選手名十二名、審判二名を明記し又三部四部は學校においてとりまとめ申込みのこと
◇申込締切と場所　二十四日までに大連市役所總務課宛

主催　大連市役所
後援　滿洲日報社

神明高女生研究發表會

神明高等女學校では來る二十八、九兩日同校において左記の如く生徒研究發表會を催す由
一、裁縫手藝製作品展覽即賣(自午前九時至午後五時)
一、割烹各種製作品發表
一、學藝會(自午前九時半至午後三時半)

安樂椅子

瓜谷長造氏は豫て老虎灘の別邸を新築中だつたがこの程竣成したので先日大谷光瑞師、小川市長、高田商議會頭、阿部三井支店長、櫻內五品理事長等のお歷々を招き落成の宴を張つた。

……◇……

餘程愉快な會合であつたとみえて五品理事長の櫻內辰郎氏は當夜自宅に歸るなり、直に阿部支店長に宛て

大谷の淸き流れを　中にして
語るも樂し　今日のまどゐは

と一首をものして送り屆けたものだ。

……◇……

阿部氏これを手にしながら「旨いものじやないか、櫻內君あれでなか〱器用なところがあるんだね」とつく〲感心の體。

號外發行

本社は二十一日午前十時記事解禁と同時に奉天及び本溪湖における共產黨檢擧に關する不再錄號外を發行、全讀者に配付しました

青空ホテル（18）

近江帆三
吉邨二郎畫

アパート住ひ（五）

園遊會が迫つて來たので、各課とも、より〳〵協議してゐる。蓋をあけるまでは絶對に他へ洩してはならないので、その準備委員の山路さんと那賀さんは、會社がひけるとすぐどこかへ姿をくらまして演物の協議をしてゐた。一方、他の課へは密偵を放つて、その動靜をうかがつた。他からも同樣に入り込んでゐるらしい。

逸見さんは、課の入口の扉に、

「無斷にて入室したる者は、其の人物の如何に拘らず、之を密偵として取扱ふべきにつき、左樣御留意ありたし」

と貼紙をした。

「白晝、表門から堂々と入込む密偵もないでせう」

と山路さんがいつたが、逸見さんは、

「いや、課は嚴なるを以てよしとすだ」

「それよりも課長、よその課の事務員に注意しなくちやいけませんよ。色仕掛けでやられると男つてものは案外脆いものですから」

「さうだなあ。この課のものは、女でさへあれば老若男女を厭はぬといふ方だからな」

「先づ課長を始めとして、ね」

「いや、我輩は石部金吉、金しばり。謹嚴そのものさ」

といつてゐるところへ、長谷川女史が無斷でひよつこりと入つて來た。

「凄い貼紙をしたのね。おだやかぢやないわ」

「困るなあ。無斷で入つて來ちや」

と山路さんが抗議した。

「だつて爲方がないわ。天の聲だから」

「天の聲？　課長、いゝんですか」

「いや、僕は別段その――許したわけではないが。しかし……」

「やつぱり、天の聲ですかな」

「どうかなあ。しかし、女史なら誘惑される心配はあるまい。この通り、その極めて男性的で……」

「有難くないわねえ」

「まあいゝ。許さう」

と逸見さんは、早くも軟化してしまつた。

「これぢや、課長に最も警戒を要するぞ。諸君、一つ注意してくれたまへ」

と山路さんは、低氣壓の顏を長崎で討つた。自分が演物の立案者であるだけに、責任も重い。

「大丈夫だよ。今のは例外だよ」

「その例外が困るんですよ。こんなにいとも雄々しい女史に對してさへですね……」

「止して頂戴よ。默つて聞いてれア、雄々しいだの、男性的だのつて――いくら非常時だからつて、わたしにまで鐵砲をかつがせやうとするの」

と女史も流石に顏を赤くした。

それから女史はツカ〳〵と旗島の机の横へ來て、

「晝休みに、ちよつとおいでよ」

「どこへ？」

「裏庭――」

「困るなあ。時期が惡いよ」

「でも急用なんだから」

「ぢや、ほんの暫くだよ」

「あゝ。あの話だから――五六分で濟むんだよ」

といつてから

「皆さん、どうも失禮。悠々と密偵が引きあげまアす」

すると給仕の北山がすかさず、

「えー、お歸りはこちらア」

そこで、みながどつと笑つた。

しかし、この一人の例外を作つたために、折角の貼紙も効果がなくなつてしまつた。

「旗島君、何だか君怪しいぞ」

と三輪がいつた。

「大丈夫だよ。いくら老若男女に飢ゑてゐたつて、斷然、趣しは取らんよ」

「どうだかな。一番若くて、男前がよくつて、まあいへば、お職だからな」

「止せやい」

逸見さんは、女史の話の内容を知つてか知らずか、にや〳〵笑つてゐた。

えー、お歸りはこちらア

柳壇

味　編輯局選

甘井子　田中美津嶺
逆モーション、ピッチャー味なことを見せ
麗人も思はぬとこで味噌をつけ
　大連　上河邊四郎
正宗の上燗へ下戸又ほめる
空き腹へグーツと沁みこむ一二杯
調味など及ばぬ眞實の持つ風味
　大連　藤村　忠夫

味ないと言へば新妻涙ぐみ
こつそりと盗んで食べる舌の味
　大連　尾道九十八
刑務所の味は三日のペンソリン
河豚の味孔孟知らぬ筈はなし
盗み酒味の出る頃空になり
　小平島　梶山　芳枝
祭から小僧カフエーの味を知り
あの味を知つてさう〳〵首になり
　本溪湖　郡島　里柳
職業に就いて始めて飯の味
おでん屋の味は匂ひで客を呼び
　大連　赤井　一村
口止めに買つて貰うた味を占め
女の子泣けば勝てるの味を占め
本妻になつて主人地味になり
　大石橋　常見　兵陽
ブルとプロ別な氣持の食の慾
味のない講義へ生徒眠りこけ
秋の空娘五杯目の椀を盛り
　大連　國延　秀海
その味を覺えてルンペン今日も來る
　大連　鈴木たつ坊
旅の味故郷の親爺に指を折り
糠味噌の批評に女房負けてゐず
　范家屯　深川　古清
名物は味よりマーク賣れて行き
　本溪湖　櫻井　溫水
味占めた二度目の山で足とられ
　大連　葉　齒朶
自炊した昔の味に話題あり
物貰ひ味をしめたか又候
味なこと子は仕出かして親は病み
　大連　大濱　生
文相は國策などゝ味をやり
新妻の誠心こめた味のよさ
　大連　森崎　佛心
晒し柿苦勞した日を味に見せ
冷靜に歸れば味のある言葉
カフエーの味落第の數が殖え
　周水子　村上波地郎
洋服を脱ぎつゝお菜の味をきゝ
新世帶あれもこれもと味の素
　山海關　松尾小女郎
先づ趣味を合せ出世をする野心
味氣ない旅へ背の子まで眠り
手料理のいつち仕舞に味の素
　大連　越智　龜壽
勞働者コップの味で元氣付け
割烹の講習受けて味を見せ
　大連　中山　改心
味の素過ぎてお菜の變んな味
　大連　山崎　君子
甘さから辛さまで知る戀の夢
騙された弱い男の苦い酒
　山海關　上倉　都一
味噌汁の湯氣へ豆腐屋御用きゝ
思ひ切りくさげば味のない返事
眞心をこめたつまりは舌づゝみ
　奉天　野口　安生
褒められて女房お客を味方にし
茶柱が立つて味よい朝の膳
　柳河縣　中村　錢一
粗食でも妻の苦心へ舌鼓
　大連　豐田　廣國
新妻の腕と給仕の別な味
食つた後味の文句で妻に負け
　新京　菊島　光月
この味は又格別の登山隊
　夢城子　安部ひろ子
あの味は忘れられぬと太公望
味占めた相場へ又も買ひ進み
　大連　海老　泥水
薄氣味の惡さを女二度に見る
口三味でお相手をして興を替へ
切り餅のほんとの味を雨に知り
　大連　林　子禾

滿日俳壇

募集規定

次回課題「秋の夕」「明治節」「薄」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名、雅號、氏名各紙に記載▲締切十一月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

苦味澁味灘も伊丹も舌の尖
初渡滿砂金の味の夢心地
　大連　有賀　夕陽
味の素廣告術でたんと賣れ
味氣なき暮しのつゞく裏長屋
　大連　鎌田素髭坊
妾宅へ師走を他所に三味が鳴り

○佳　吟（五客）

鹽加減などに氣付かぬ新家庭
　大連　上河邊四郎
新婚の當座ノートで味をつけ
　遼陽　天滿千代子
拔擢は課長と同じ趣味を持ち
　大連　海老　水母
笑つては居ても後妻に見る凄味
　大連　森崎　佛心
應接間柿の澁味を持て餘し
　大連　鎌田素髭坊

○賞
大連市元町八番地田中いさむ
小使の趣味と思へぬ鉢の花

○選者吟
その味は二度と出來ない割烹會
一味とは思ひぬ女性の愛らしさ

童話　唄をやめた鍛冶屋さん

木村清二

あるところに、唄の好きな鍛冶屋さんがありました。お家は貧乏でしたが、朝早くから夜遲くまでいい聲で唄をうたひながら、トンテンカン、トンテンカンと、元氣に働いてゐました。若者の唄聲は、大へんほがらかでした。道を通る人は、たれも、立ちどまつては、この若者の唄をきいて行くのでした。

ところが或る日のことです、お隣の大金持の家から、すぐ來てくれといふ使ひが來ました。鍛冶屋さんは、何事だらうと思つて、早速行つて見るとお金持の御隱居さんが言ふのでした。

「お前さんの唄ふ聲がやかましくて、わしは眠れんで、こまるのぢやが、やめて呉れるわけには行くまいか。その代り何でも欲しいものをやらう」

鍛冶屋の若者は、暫く考へて居りましたが、やがて

「それでは、兩手に持たないほど澤山のお金を下さるならば、やめませう」

と答へました。若者は、お金持ちの立派なくらし振りがすつかりうらやましくなつたのでした。

鍛冶屋の若者は、大きな袋にいつぱい金を貰つて、急に、大金持になつてしまひました。ほくほく大喜びで、お家へ歸ると、鍛冶屋さんは、早速、お金袋を押入れの奥にしまつて

「まづ、こうして置けば大丈夫。泥棒にとられる心配もあるまい」

と、ニコニコして居りました。

すると、天井裏で

「チユウ！チユウ！チユウ！」

と二十日鼠がなきました。ところが、其の聲が、お金持ちの鍛冶屋さんの耳には、

「金！金！金！」

と鳴いたやうにきこえました。

「これは大へん！盗人だな！」

鍛冶屋さんは、大いそぎで、押入れから金袋をとり出して、今度は床板をまくつて、床の下にかくしました。

「これならば、よからう」

鍛冶屋さんはひとり言をいひながら、仕事にかゝらうとすると、その時、仕事場の隅で蟋蟀が

「コロコロコロ！コロコロコロコロ」

と鳴き出しました。その聲が、[illegible]

地面の中に、いけてしまひました。

「さあ！こうして置けば、もう誰にも知れまいて」

さう言ひながら、お家の中にはいらうとすると、にはかにおんどりが

「コケコツコーナ」

と大きな聲で、ときをつげました。その聲が、お金持の鍛冶屋さんに、

「盗つて行かうかア！」

ときこえましたから、たまりません。

「待つてくれ！待つてくれ！」

鍛冶屋さんは、大あはてにあはてて、いま埋めたばかりの金袋を掘り出すと、今度は、しつかりとお腹にむすびつけました。

「やつぱり、こうして身につけて置くに限るわい」

お金持の鍛冶屋さんは、それからといふものは、朝も晝も晩も、寢る時も金袋をお腹にゆはへつけたまゝ、床の中に、もぐり込んで居るのでした。そして、人の顔さへ見れば金を盗りに來たのではなからうかと、カタッと音がしても、盗人の足音ではなからうかと、夜もおちおち眠れませんでした。

そんなやうな、落ちつかない日が、幾日も續いた或る日のこと、青白い顔にやつれた鍛冶屋さんが、むくむくと寢床から起き出しました。そして、よそゆきに着替へると、お金袋を持つて、えつちらおつちら、隣のお金持ちの御隱居の家に出かけました。御隱居さんは、若者の顔を見るなり、こうたづねました。

「もつと、お金でも欲しいといふのかな」

すると、鍛冶屋の若者は、首を振つて言ひました。

「いいえ、私は、お金袋を返しにあがつたのです。私はお金よりもやつぱり唄をうたつて、トンテンカンと働いて居た方が、よつぽど幸せです。さようなら」

その翌る日からは、また、いつものやうに、朝早くから夜遲くまで、元氣な鎚の音に合せて、鍛冶屋さんのほがらかな唄聲が、きこえるやうになりました（をはり）

こどもの考へ物　第六十九回

ブンブン刺す　ハチの巣か　今度は判るまい

ヤアこれはハチの巣だ！あぶなくてちかよれないぞ……とみなさんお思ひになるでせう。ところがみなさん、この寫眞はそれどころかこれから寒くなる、ちかよらずにはゐられない、冬入用の品物の一つです。さて何でせうか。わかつた方は十月二十九日までに、ハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにお答へください。正解者にはいつものやうな方法で二十名に限りご褒美を差しあげます。

第六十七回の答　うまのアシ

第六十七回の考へものは、馬が足をまげてゐるところでした。ところが皆さんには直ぐわかつたとみえて、ほさんごが正解でした。そこで籤をひいて今度は次の人々にご褒美をあげることにしました。

當籤者

▲開原木村芳子▲營口迎冏▲鞍山坂卷凱▲奉天林英雄▲撫順吉弘春男▲遼陽西堀綾子▲旅順川杏智惠子▲大連加藤道夫▲同杉山良子▲同大谷光年▲同工藤良信▲同河合敏江▲同能勢笑子▲同西田育成▲同木原繁子▲同久津見功▲同藤原龍一郎▲同寺岡テイ▲同神イホ子▲同辻タツヤ

なほ當籤者で、大連市内の方々には新聞社からお知らせのハガキをあげますから、それと引きかへに本社でご褒美をおうけとりください。沿線の方には直接お送りいたします。

四十五年間も眠らない爺さん

いつたい世の中の動物のうちでれむらないものはないのです。ことににんげんはひとばんでもれむらなかつたら、とてもくるしいのです。犬なんかも、まいにちまいにち、れむらせないでおくと、まもなくしんでしまふさうです。みなさんのおうちでも、よるれむれない、れむれないといつて、こまつてゐる人があることでせう。ところが世の中にはまたかはつた人もゐるものです。四十五年もサッパリれむらないといふ人がありますうそみたいなおはなしですね。アフリカのみなみはしのケープタウンといふところのポート・エリザベスに七十三さいのおぢいさんがゐます。この人は二十八さいから四十五年のあひだいままで、すこしもれむらないのださうです。これもれむらない世界レコードでせうね。なぜれむらないかといふとそれは二日ぶんのしごとが一日でできるのがうれしくて、四十五年もれないといふのです。それでもいままでちつとも病氣なんかしたことがなく、ピンピンしてゐるといふのですからおどろくではありませんか、このおぢいさんは二十八さいまではふつうの人と同じやうにれむつたのですから、そのくせだけはいつまでものこつてゐて一日に一くわいはねどこの中にもぐりこみます。そしてれむらう、れむらうとするのですが、どうしてもれむることができないのださうです。目をあいてゐながらゆめをみてゐる人があるといふことですから、このおぢいさんも目をあけてゐてもほんとうはれむつてゐるのだらう……なんていふ人もありますが、サアどうしたものでせうか。もしさうだつたらいまもこのおぢいさんはれむりながら、はなしたり、あるいたりしてゐるかもしれませんね。

熱河の地名はどこから起つたのでせう？

ちかごろみなさんは熱河といふ地名をよく聞かされるでせう、熱河聖戰とか、熱河討伐とか、また熱河工作とか……先日の日曜附錄でも熱河の小學校のことや、熱河のラマのお寺のお話を書きましたが、みなさんは熱河とはどんなところで、なぜ熱河などといふへんな名前がついてゐるか知つてゐられますか？……これから熱河の名前の由來をお話しませう

二百五十年前の"お湯の泉"の名
昔は玉子がすぐゆだつたもの　蒙古語ではハラガヌーゴロ

熱 河といふ名がはじめて書物にあらはれたのは一千六百九十二年で、支那の清朝の康熙三十一年といふ年のことであります。紀元一千六百九十二年といひますと、今年が紀元一千九百三十三年ですから、恰度今から二百五十年ほど昔のことでありまず。それまではこれといふ定まつた名もなく、内蒙古の東の方の一地方で、山にかこまれ、川の多いところで、蒙古人が羊や、牛や或る時は馬やラクダをはなしがひにしてゐるところとして知られてゐただけであります。ではなぜ二百五十年前に熱河といふ名がつけられたかといふと、ちようどその年清の康熙帝といふ天子樣がこの山の多い地方を見てまはられましたが、その時或るところからプップッと温いお湯がわき出し、それがすぐ傍の大きな川に流れこんでゐるのをみつけられました。

天 子樣はおそばの家來に「このお湯の泉は何んといふなまへか」とおたづねになりましたが、家來は「書物には武列水と書いてありますが、この地方の住民は熱河と申してをります」とお答へしました。この康熙帝と申す天子樣は大へんおえらいお方だつたので、その色々なさつたことが皆書きとめられてゐたのですが、お湯の泉のお話もその時すぐ家來が書いておいたのです。これが熱河の名が書物に乘つた最初なのです。さうしてこの小さなお湯の泉の名がだんだんひろがつてその附近の村の名になり、次にはその縣の名となり、しまひには一萬一千二百二十八方里、わかりやすくいへば、日本の北海道の約二倍もある廣い、廣い土地の名となつてしまつたのです。康熙帝がおたづねになつたお湯の泉——つまり温泉は今承德離宮の中にある泉のことで、そのそばの川といふのは灤河のことだといはれてゐます。

そ れでその泉のところには熱河とほりつけた石碑が立てられてゐます。今はこの熱河の泉はつめたい水となつてゐますが、その昔は非常に温度が高く手を入れることも出來ず、卵を入れるとすぐゆだつたさうです。泉のお湯が流れこむため、灤河の水まで温かくなり冬も凍らなかつたといはれてゐます。さて熱河を日本人でこそネッカと讀みますが、滿洲語ではローホーといひます。さうして蒙古人達はハラガヌゴーロと呼んでゐます。これは熱い河といふわけで、先きにのべた康熙帝が泉の名をおたづねになつたとき家來が熱河とお答へしたといふのは、このハラガヌゴーロを譯して申し上げたものなのです。

又 この地方を外國人はジヨホールといひますがこれは滿洲音のローホーがローホールにかはり、次にジヨホールにかはつたものであります。日本の内地に熱海（アタミ）といふところがあります。これは海にちなんだ名で、熱河は川にちなんだ名ですが、兩方とも温泉から出てゐる名前であります。よくよく考へて見ると地名も非常に面白いではありませんか。

寫眞說明

【上】……熱河の水が流れこんだ灤河のながれ【下】……承德離宮の中にある温泉『熱河』の石碑です。

體が八つ裂になる神さまのお湯
熱い泉の下の美しい宮殿に眠る契丹の王さま

▼▼**熱河** といふ名が温泉から出てゐることをお話しましたが、熱河省には温泉が非常に多く、今でも凌源の北三十五支里のところにある熱水河、建平といふところから南東に約六十支里程行つたところにある熱水塘、また新舗といふところの東北二十支里の熱水塘この三つは立派な温泉であります。なかでも新舗の熱水塘などは温度が非常に高くつて卵を投げこむとすぐ煮えてしまふほどであります。このうち凌源に近い熱水河に面白いお話がつたはつてゐますそれをお話しませう。

▼▼**この** 熱水河といふところはまへにもお話したやうに凌源から北へ赤峰へ行く道を三十五支里ほど行つたところにあるのですが、北東西の三方は山にかこまれて南だけが少したいらなところになつてゐます。このわづかな空地に攝氏四十四五度のお湯がどんどんわき出してゐます。お湯の出口は十二ヶ所もあるのですが、そのうち七つだけに八尺四方位の石の湯ぶねが出來てゐます。この熱水河には人口二百人ほどの小さな村があつて村長さんは趙紀成といふ人です。この村の人々を始め附近の人々はみなこの温泉に入つてゐるのですが、唯一の一番北にある温泉だけは神樣のお湯だといつてはいりません。若しこのお湯に入つたなれば神樣の罰でたちまちからだが八ツざきになり、血まみれになつて死んでしまふ……といふいひつたへがあるのです。さうして神樣のお湯のうしろに小さなお社をたててその前でお經を讀み温泉に入る人々の病氣が一日も早くなほるやうにとおいのりするのです。ところでなぜ神樣のお湯に入るとからだが八ツざきになるのでせう……それには次のやうなお話があるのです。

▼▼**それ** は今から遠い遠い大昔のことでありますが、契丹といふ民族がこの地方を占領してゐたことがあります。契丹の王樣はたくさんの家來をつれて來る日も來る日も戰爭ばかりしてゐたのですが、そのうちにだんだん年をとつて來ました。さうして、からだも大へん弱くなつてきたので或る時一人の重臣を呼んで

私ももう永く生きてゐることは出來ないやうだ。今のうちにどこかに立派なお墓をつくつてくれ。

と申しました、家來はかしこまりました。では山の上にいたしませうか。森の中がよろしう御座いますか。それとも川のそばがよいでせうか。とおたづねすると、王樣は

いや、今は戰國時代である。いつ契丹の民族が他の民族にまけるともかぎらない。契丹がまけると、敵はかならず私の墓をさがし出し、私の死がいにらんぼうをするであらう。だから決して人に見つからぬところで、さうして非常に美しいところへつくつてくれ、それには水の中が一番よからう

と申されました。そこで重臣はすぐ四五人の部下をつれて、王樣のお氣に入るやうな水のあつて美しいところをさがして歩きました。

▼▼**何日** も何日も馬に乘つて山を越え川を渡つてさがしました。なかなか王樣のお氣に入るだらうと思ふやうなところが見つかりませんでしたが、或る日のこと、温かいお湯の流れてゐる川のふちに出ました。その流れはちやうど玉をとかしたやうに美しく澄み切つてゐるではありませんか。

おー美しい流れだ、この川上にはきつと立派なお墓をつくる場所があるにちがひない。

と重臣は大變よろこび、つかれた馬をいそがせて上に上にと上つて見ると、三方を山にかこまれた川の源につくことが出來ました。山にはみどりがしたゝるやうな木々が一面にしげつてゐて、その間の平地には泉があつて、あついお湯がこんこんとわき出してゐます。

ここだッ！

重臣は叫ぶと同時に大急ぎで王樣のところへ引き返し、このことをお話しすると王樣ももとより大へんなおよろこびで、すぐその湯の川の源の下にお墓をつくれとお命じになりました。

▼▼**この** 美しい場所こそ今お話した熱水河なのです。さうしてたくさんの人夫が毎日毎日働いて地面をほり、石ばかりで、宮殿のやうに立派な地下室を三つもつくり、その入口を泉の中にこしらへたのです、この地下の宮殿に入るのにはどうしても泉の中を一度くぐつて行かればならないのです。この熱水河の地下宮殿が出來ると間もなく王樣はなくなりましたので、家來たちは王樣を石の箱に入れて、地下宮殿の一番奥の部屋におさめ、泉の中の入口は八本の劍を水車のやうなものにこしらへてふさいでしまいました。劍の車は泉のわき出す力でくる〱とまはり、人がはいらうとするとたちまちからだを八ツざきにしてしまふやうに仕かけられたのです。これは若し敵が王樣の死がいを出さうとした時にさまたげるためなのです。さうして幾百年かがたちました。

▼▼**王樣** の苦心はいまだに誰一人近よらせず、それはかりでなく、今ではこの入口のある泉は神樣のお湯とし村人からうやまはれるやうになつたので、今でも泉の中には八本の劍の車がまはつてをり、その入口から中に入つて行くと契丹の王樣の體が、くさりもせず、その時のままの姿でやすらかに安置されてゐるのだ……といふお話しがつたはつてゐます。まだ誰も神樣のお湯に入つたものはないので本當か、うそかわかりませんが、何にしても大へん面白いお話しではありませんか。

小學六年生の力試し室
お答は來週出します

算術

【1】或人ガ財産8500圓ヲ3人ノ子ニ分ケタ。次子ノ分ハ長子ノ8割デ末子ノ分ハ7割デアル。長子次子末子ノ得分ハ各何程カ。

【2】1圓2錢デ仕入レタ品ニ其ノ2割5分ダケ高ク定價ヲツケテ定價ノ2割引ニ賣ルト幾ラノ利益ガアルカ損ガアルカ。

【3】3圓70錢ニ賣ルト4割ノ益ガアル品ヲ幾ラニ賣レバ2割ノモウケニナルカ。

【4】營業純益 1007圓ノ或商人ノ納メル營業收益稅ハ何程カ。但シ稅率ハ100圓ニツキ2.2%デアル。

【5】元金500圓ニ對シテ年1割3分ノ利率デアルト3年3ケ月ノ利子ハ何程カ。

前週の答　理科

一、1、A、直進します。B、直進しないでそれよりも境の面に遠ざかる樣に進みます

2、直進します

3、直進しないで境の面にそれよりも近づく樣に進みます

二、空氣・ガラス・水等の樣に光を通す物を透明體といひ、木・板・壁・金屬等の樣に光を通さないものを不透明體といふ。

三、

四、紙や石の面は小さく凸凹になつてゐる爲に、何れの方面へも亂れて反射しますが、針やガラスの面は平であるから鏡のやうに或る方向にだけ正しく反射するからです

五、1左右だけ反對に見えます。2手と手の像とは鏡からの距離が等しい。3大きさが同じです。

コドモグラフ

獅子なんか平氣だワ　十七さいのアメリカ娘

けものの王様とよばれるライオンをじぶんの思ふまゝにあつかう女の子がアメリカにをります。ことし十七さいで名はローラ・ロスといひます。この子は小さいときからライオンのすんでゐる地方をよくあるきまはつてゐました。そしてライオンをうまくならすには『じぶんはけつしてライオンをおそれてゐないのだといふことを相手のライオンにみせてやることが一ばんたいせつです』とかたつてゐます。

フタゴガナランデ　ミンナニコニコ

ココ ニ ナランデキル フタリノ カホ チ クラベテ ゴランナサイ。ヨク ニテキル デセウ。ソノ ハズデス。コノ フタリハ フタゴ ナノデス。ヒトツノ ガツカウ ニ コノヤウナ十八ニン ノ フタゴ ガ ナカヨク ベンキヤウ シテキル コトハ セカイ ニモ ナイ サウデス。コレハ フランス ノ パリー ノ オハナシ デス。

毒ガスを除ける練習　ドイツ小學生

これからひさたびいくさがおこればまづ第一に毒ガスでせめたてられるといふことをかんがへなければなりません。それでドイツのベルリンの小學生たちは軍隊からもらつたマスクをつけて、毒ガスをよける練習をしてゐます

ゴアイサツ

ミナサン オカハリ アリマセンカ。ゲンキ デ ナニヨリ デス。

カヨク アソビマセウ。ミツキー・マウス

家庭滿洲語紙上講座

第卅一課

一

(1) 地。
(2) 草。
(3) 地上有草。
(4) 草地。
(5) 開花兒。
(6) 名字（名兒）
(7) 花兒的名字
(8) 叫甚麼

二

(1) 地方兒
(2) 甚麼地方兒
(3) 那個地方兒（那兒）
(4) 這個地方兒（這兒）
(5) 那個地方兒（那兒）
(6) 地名兒

三

(1) 山。
(2) 樹。
(3) 山上有樹。
(4) 有甚麼樹。
(5) 有松樹。
(6) 葉子是綠的。

【譯語】

一 (1) 地面 (2) 草 (3) 地面に草が有る (4) 草原 (5) 花が咲く (6) 名前 (7) 花の名 (8) 何さいふか

二 (1) 場所、處 (2) 何處 (3) 同上 (4) 此處 (5) 彼處 (6) 地名

三 (1) 山 (2) 樹木 (3) 山に木が有る (4) 何の木が有るか (5) 松の木が有る (6) 葉は綠だ

【說明】

地 は地面さ譯す外に、土地、田畑、陸地、地球等種々に譯す。地上有草、山上有樹、の上は（うへ）さ譯すよりも（に）さ輕く譯の方がよい。

名字 の字は文字の字を使用するが、往々名詞に用ゆる**子**さ間違へるこさが有るから特に注意を要す。

叫 の用法は種々有るが、本課では名字さ結び付けて（名前は何々さ言ふ）の如き用法を示して居る。名字叫甚麼、又は叫甚麼名兒（何さいふ名前か）等の類である。

地方兒 は土地にのみ用ゆるのではなく、如何なる場所にでも用ひて差支へない、例へば顔面の或る部分を指して這個地方兒さ言ひ、又は器物の或る部分を指して那個地方兒さ言ひ得る様なものである。

發音上の注意

地方兒 のファ(ン)ルはファルではなくして、ファのアを鼻にかけていひながら、舌の先を内へ捲き込んでルをいふ様にすればよいが、唯注意すべき事は口を開いた儘動かさぬ様に努めることである。

名兒 ミ(ン)ルも同様でミを延長したイ音を鼻にかけていひながら、矢張り舌を内へ巻込んでルをいふ様にすればよいが、最後迄口は横平く開いて置くのである。

前週の答

(1) 一様不一様
(2) 不是一様麼
(3) 桃花兒開了
(4) 沒有一様的
(5) 紅的好看
(6) 要甚麼顔色的
(7) 白的好
(8) 好看的衣裳
(9) 乾淨的手巾
(10) 頂好的東西

【問題】 次の言葉を支那語に譯せ

(1) 人の名前
(2) 所の名前
(3) これは何さいふか
(4) あの品は何さいふか
(5) あの人は何さいふ名前か
(6) 木に葉が有る
(7) 硯に水が無い
(8) 花は赤いか
(9) 白いのは無いか
(10) 此處は何處か

一年前の回顧

石炭が油になる話

（十月二十二日）

前滿鐵總裁山本条太郎氏は石炭液化を企て總裁當時の岡田海相の諒解を得德山海軍燃料廠に一切の研究調査を委託して居たが、特殊の工業的装置により石炭二噸から良質の石油代用品一噸を生產し得るに至り、而も水素を加へる分餾により生產品を調節石炭の大部分をガソリン代用品に變性し得る世界化學上の大成功を見るに至りました。

飛行士志願の少女

（同 二十三日）

立川日本飛行學校に十二歳の少女が飛行士志願で入學初の同乘飛行を行ひました。この少女は瀧機の食料品商山下茂行さんの長女で小學六年のアヤ子さんといひます。

ファッショに轉向

（同 二十四日）

赤松克麿氏の日本國家社會黨は國家社會主義を指導精神としてゐますが、その實行は生產黨、神武會等と同一なので三者聯合のクラブ結成が具體化し國家社會黨では極右轉向を徹底せしむべしとの議有力となり首腦部會議の結果、左黨の精神たる階級闘爭主義を放棄し、明確な國民運動の形體をとることになりました。

皇軍の努力賞揚

（同 二十五日）

ロンドンより奉天に達した情報によれば、營口における英人救出に關してはロンドン新聞は何れも特別大書せる記事を掲げ、社說には日本陸軍の有效的な努力を極力賞揚し支那の無政府狀態を批難して東洋の文明を保持する唯一の日本に敵意を示すは愚の至りであると論斷しました

政友視察員報告

（同 二十六日）

政友會の滿洲視察特派員は鈴木總裁、山口幹事長に報告書を提出しましたがその內特に滿洲國の維持は遷延するを得ず、我駐兵數は極めて寡少で現在の駐兵を以てしては徒らに犧牲多ければ速かに增兵すべしと主張しました。

東邊道に新五色旗

（同 二十七日）

皇軍の掃匪と共に東邊道は治安全く維持されて滿鮮の良民は滿洲國の王道政治に浴することゝなり、東邊道の心臟通化縣では滿洲國政府任命の新縣長蘇斯民氏がいよく王道政治を施すことになりました。

武藤全權訓示

（同 二十八日）

武藤全權は軍司令部全權部の新京移轉に際し滿洲國日本人官吏約三百名を奉天ヤマトホテルに集め滿洲國の獨立は歷史的必然性で日本は東洋平和のためこの隣邦を永遠の平和境たらしめんためにはあらゆる援助を與へ他國に率先して承認を實現した。しかして滿洲國の完全な成育をなすは民族的使命にして、わが皇國の興廢は一に滿洲國の成育如何に存すと訓示しました

慢性胃腸病

高級治療藥 アイフ

藥力！發して適切の〝病原治療〟となり

藥効！及んで剴切の〝症狀醫治〟となる

慢性胃腸病は少しも油斷ならぬ病氣で人目には左程大病と見えぬが何分腸胃の機能がすつかり損じ内壁に恐るべき疵や爛れを生ぜるため　◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で　◉常に下痢や軟便で便に粘液血液膿汁を混じ　◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み　◉滋養物も身に附かず身心衰弱し顏色悪く神經過敏で短氣となり　◉少しの酒や少量の不消化物にも下痢し痛む等の諸症狀を呈し往々にして胃癌胃潰瘍肺尖加答兒等を誘發する。

然るに**アイフ**はその醫治作用、慢性胃腸病に最も適切なる治療藥である　〝病原効果〟即ち主藥が病原たる胃腸内壁の糜爛面潰瘍面に沈着して速に炎症を癒し粘膜を强め胃液の分泌を整へ痛みを靜め弛緩を引締め蠕動亢進を制する等敏活なる治療を營み　〝對症効果〟更に獨特の對症作用と相俟ち食慾不振、消化不良、發熱、嘔吐、胃痛、腹痛、鼓腸、腹鳴、下痢、軟便、血便、裏急後重等の諸病苦を消退せしめる　〝健康効果〟而も胃腸を强くしその機能を昂め食慾を進め榮養吸收を佳良にし以て全身の衰弱を回復し血色體重を加へ元氣健康を頓に增進する

胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）

藥價
三服入　二十錢　十七日分　三圓
四日分　七十五錢　四十五日分　七圓
八日分　一圓五十錢　特製十一日分　五圓

胃病專門には健胃アイフ（錠劑）
七十五錠入　五十錢　三百四十錠入　二圓
百六十錠入　一圓　千錠入　五圓

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

發賣本舖　順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番　電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京　東京市本鄕區眞砂町九番地　振替東京六二二六番　電話（小石川）四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇六番